

プログラム

I 宿題報告

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

(13:30~14:30)

1. 「伝音・混合性難聴への新たな挑戦 —基礎研究から骨導インプラント開発まで—」

司 会：村上 信五 (名古屋市立大学名誉教授)

演 者：羽藤 直人 (愛媛大学教授)

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

(13:10~14:10)

2. 「喉頭疾患の治療戦略 —声を知り、声を治す—」

司 会：湯本 英二 (朝日野総合病院)

演 者：梅野 博仁 (久留米大学教授)

II 臨床講演

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

(10:40~11:40)

1. 「耳管機能不全 —診断精度向上と治療選択—」

司 会：高橋 姿 (新潟大学名誉教授)

演 者：大島 猛史 (日本大学教授)

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

(10:50~11:50)

2. 「慢性鼻副鼻腔炎 —機能を重視した治療戦略—」

司 会：岡本 美孝 (千葉大学名誉教授)

演 者：鴻 信義 (東京慈恵会医科大学教授)

III 特別講演

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

(11:00~12:00)

1. 「仙台から世界へ ～国際卓越研究大学を目指して」

司 会：大森 孝一 (京都大学特任教授)

演 者：富永 悌二 (東北大学総長)

学術講演 2日目 5月22日(金)

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

オンデマンドあり

(14:20~15:20)

2. 「小鳥はコミュニケーションシグナルをどのように聞いているのか」

司 会：中川 尚志(九州大学教授)

演 者：安部健太郎(東北大学大学院生命科学研究科教授)

IV 会長講演

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

オンデマンドあり

(10:20~10:50)

「生きる」を彩る耳鼻咽喉科 —難聴、嚥下障害への取り組み—

司 会：猪原 秀典(大阪大学教授)

演 者：香取 幸夫(東北大学教授)

V 特別企画

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

(14:50~15:50)

「技を鍛え、伝える —MLB 挑戦から指導者へ—」

司 会：吉崎 智一(金沢大学教授)

演 者：岩隈 久志(元シアトルマリナーズ投手)

VI 招待講演

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

オンデマンドあり

(16:00~16:45)

1. 「Modern Diagnostics and Targeted Treatment of Eustachian Tube Dysfunction」

司 会：小島 博己(東京慈恵会医科大学教授)

演 者：Holger Sudhoff (Kopfzentrum Bielefeld, Germany)

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

オンデマンドあり

(16:45~17:30)

2. 「Presynaptic Mitochondria and Hearing Function: New Insights into Sensorineural Hearing Loss」

司 会：山嵜 達也(東京通信病院院長)

演 者：染谷 慎一(Associate Professor, University of Florida, USA)

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台2F 「グランドボールルーム竹」

(9:10~10:10)

3. 「日本の医療経済と保険診療の課題 —高市内閣における社会保障政策の展望—
(共通講習1・医療経済を兼ねる)」

司 会：橋本 省 (仙台医療センター名誉院長)
演 者：橋本 岳 (衆議院)

VII シンポジウム

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第13会場 仙台国際ホテル2F 「平成(中)」

(16:00~17:30)

1. 「頭頸部癌治療における機能障害への対応【日本リハビリテーション医学会との合同シンポジウム】」

司 会：朝蔭 孝宏 (東京科学大学教授)
小澤 宏之 (慶應義塾大学教授)
シンポジスト：関水真理子 (慶應義塾大学講師)
山本 貴也 (東北大学放射線治療科講師)
幸田 剣 (和歌山県立医科大学リハビリテーション医学教授)
國枝顕二郎 (関西医科大学リハビリテーション科准教授)

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第1会場 川内菘ホール2F 「ホール」

(9:00~10:30)

2. 「実用化に向かう治療開発」

司 会：藤枝 重治 (福井大学教授)
近藤 健二 (東京大学教授)
シンポジスト：岸本 曜 (京都大学准教授)
木戸口正典 (福井大学助教)
菊田 周 (日本大学准教授)
本藏 陽平 (東北大学講師)

学術講演 2日目 5月22日(金)

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

オンデマンドあり

(15:40~17:10)

3. 「メディカルスタッフを活かす診療 ー多職種連携を普及するためにー」

司 会：曾根三千彦(名古屋大学教授)

大上 研二(東海大学教授)

シンポジスト：新谷 朋子(とも耳鼻科クリニック)

木村 堯(新潟大学)

平野 愛(東北大学講師)

松尾美央子(九州大学准教授)

学術講演 2日目 5月22日(金)

会場 第2会場 川内萩ホール 2F 「会議室1・2・3」

オンデマンドあり

(9:10~10:40)

4. 「頭頸部癌新規治療法の開発」

司 会：本間 明宏(北海道大学教授)

平野 滋(京都府立医科大学教授)

シンポジスト：Ravindra Uppaluri (Harvard University, USA)

森 将史(大阪大学)

辻川 敬裕(京都府立医科大学講師)

小川 徹也(日本医科大学特任教授)

学術講演 3日目 5月23日(土)

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

オンデマンドあり

(8:30~10:30)

5. 「高齢者を見る、診る ー身体機能と耳鼻咽喉科疾患ー」

司 会：池園 哲郎(埼玉医科大学教授)

竹中 洋(医学・医療システム研究室)

シンポジスト：神崎 恒一(杏林大学高齢医学教授)

中澤 徹(東北大学神経・感覚器病態/眼科教授)

内田 育恵(愛知医科大学特任教授)

熊井 良彦(長崎大学教授)

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台2F 「グランドボールルーム竹」

(8:30~10:00)

6. 「耳鼻咽喉科診療を向上するヒント —診療の効率化の実践と開発—」

司 会：藤岡 治(藤岡耳鼻咽喉科医院)

小森 学(聖マリアンナ医科大学教授)

シンポジスト：仲江川雄太(希望ヶ丘耳鼻咽喉科クリニック)

高橋 辰(高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック)

石井 亮(東北大学助教)

村越 道生(金沢大学理工研究域フロンティア工学系准教授)

VIII パネルディスカッション

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第14会場 仙台国際ホテル2F 「平成(西)」

(17:00~18:30)

1. 「めまい診療の開発と普及」

司 会：森田 由香(富山大学教授)

伏木 宏彰(目白大学耳科学研究所クリニック)

パネリスト：角南貴司子(大阪公立大学教授)

北原 糺(奈良県立医科大学教授)

岩崎 真一(名古屋市立大学教授)

高橋 真有(東北大学生体システム生理学教授)

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第3会場 仙台国際センター展示棟1F 「展示室3-B」

(16:50~18:20)

2. 「患者さんの声から疾患を学ぶ —適切な耳鼻咽喉科診療を普及するために—」

司 会：鈴木 幹男(琉球大学教授)

高原 幹(旭川医科大学教授)

パネリスト：松山真樹子(NPO法人HAEJ代表理事)

村上 匡寛(NPO法人日本オスラー病患者会理事長)

小森 香(日本シェーグレン病患者の会会長)

渡邊 歆忠(近畿LiD/APD当事者会代表)

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」

(13:10~14:40)

3. 「歯科に聞く 一歯科と耳鼻咽喉科頭頸部外科の連携」

司 会：杉山庸一郎(佐賀大学教授)

丹生 健一(神戸市立医療センター西市民病院)

パネリスト：柳川 徹(筑波大学顎口腔外科教授)

小山 重人(東北大学口腔システム補綴学/

東北大学病院顎顔面口腔再建治療部)

井上 誠(新潟大学摂食嚥下リハビリテーション教授)

岩崎 智憲(徳島大学小児歯科教授)

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」

(13:10~14:40)

4. 「耳鼻咽喉科漢方診療 一診療の基本と疾患へのアプローチ」

司 会：塩谷 彰浩(防衛医科大学校病院長)

北村 嘉章(徳島大学教授)

パネリスト：大田 重人(兵庫医科大学講師)

志賀 英明(金沢医科大学教授)

室野 重之(福島県立医科大学教授)

有馬菜千枝(名古屋市立大学みどり市民病院講師)

IX International Symposium

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第5会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室2」

(14:50~16:20)

1. 「KORL-HNS Joint Symposium

Cutting edge of the vestibular sciences from Korea and Japan」

Chairman : Ja-Won Koo (Seoul National University, Korea)

Arata Horii (Niigata University, Japan)

Speaker : Ja-Won Koo (Seoul National University, Korea)

Takao Imai (Nara Medical University, Belland General Hospital, Japan)

Sung Kwang Hong (Hallym University College of Medicine, Korea)

Chihiro Yagi (Niigata University, Japan)

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第5会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室2」

(16:35~17:50)

2. 「Cochlear Implant: Current topics in each faculty」

Chairman: Masafumi Sakagami (Hyogo Medical University, Japan)

Ozgun Yiğit (Sağlık Bilimleri University, 2026 IFOS President, Turkey)

Speaker: Mika Sato (Medizinische Hochschule Hannover, Germany)

Ozgun Yiğit (Sağlık Bilimleri University, 2026 IFOS President, Turkey)

Kenichi Takano (Sapporo Medical University, Japan)

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第5会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室2」

(8:10~9:40)

3. 「AAO-HNS Joint Symposium

Hypoglossal Nerve Stimulation Therapy: Current status and future perspectives」

Chairman: Hirotaka Hara (Kawasaki Medical University, Japan)

Maria V. Suurna (University of Miami, USA)

Speaker: David Kent (Vanderbilt University Medical Center, USA)

Maria V. Suurna (University of Miami, USA)

Ayako Inoshita (Juntendo University, Japan)

Shintaro Chiba (Ohta General Hospital,

Jikei University School of Medicine, Japan)

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第5会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室2」

(16:40~18:10)

4. 「CEORL Joint Symposium

Multidisciplinary treatment and outcomes for sinonasal malignant tumors, particularly olfactory neuroblastoma, at each facility or in each country」

Chairman: Cem Mecio (Ankara University Medical School, Turkey)

Toyoyuki Hanazawa (Chiba University, Japan)

Speaker: Pavol Surda (Guy's and St Thomas' Hospital, UK)

Cem Mecio (Ankara University Medical School, Turkey)

Masahiro Kikuchi (Kobe City Medical Center, Japan)

Teppei Takeda (The Jikei University School of Medicine, Japan)

学術講演 2日目 5月22日(金) **オンデマンドあり**
 会場 第11会場 ウェスティンホテル仙台 3F 「エルミタージュ」 (15:40~16:55)

5. 「Robotic Surgery : Novel approach in each faculty」

Chairman : Ichiro Tateya (Kyoto University, Japan)

Chen-Chi Wang (Taichung Veterans General Hospital, Taiwan)

Speaker : Yoon Woo Koh (Yonsei University, Korea)

Chen-Chi Wang (Taichung Veterans General Hospital, Taiwan)

Akira Shimizu (Tokyo Medical University, Toda Central General Hospital, Japan)

Akihito Watanabe (Keiyukai Sapporo Hospital, Japan)

X 教育講演

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
 会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」 (9:10~10:10)

1. 「加齢性難聴」

司 会 : 山本 典生 (神戸市立医療センター中央市民病院)

演 者 : 和佐野浩一郎 (東海大学教授)

水足 邦雄 (東京女子医科大学教授)

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
 会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(東)」 (16:30~17:30)

2. 「上気道感染症」

司 会 : 矢野 寿一 (奈良県立医科大学微生物感染症学教授)

演 者 : 角田梨紗子 (東北労災病院)

馬場 啓聡 (東北大学総合感染症学講師)

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
 会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(東)」 (17:40~18:40)

3. 「甲状腺腫瘍」

司 会 : 折田 頼尚 (熊本大学教授)

演 者 : 森谷 季吉 (淡海医療センター)

手島 直則 (高知大学教授)

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
 会場 第13会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(中)」 (9:10~10:10)

4. 「顔面神経麻痺」

司 会 : 田淵 経司 (筑波大学教授)

演 者 : 萩森 伸一 (大阪医科薬科大学教授)

山田武千代 (秋田大学教授)

学術講演 1日目 5月21日 (木)**会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (西)」****オンデマンドあり**

(9:10~10:10)

5. 「遺伝性難聴」

司 会：工 穰 (信州大学教授)
 演 者：松永 達雄 (東京医療センター)
 中西 啓 (岩手医科大学教授)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第1会場 川内菽ホール 2F 「ホール」****オンデマンドあり**

(17:20~18:20)

6. 「小児の気道狭窄」

司 会：山下 拓 (北里大学教授)
 演 者：二藤 隆春 (国立国際医療センター)
 守本 倫子 (国立成育医療研究センター)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」****オンデマンドあり**

(8:10~9:10)

7. 「唾液腺疾患」

司 会：山下 勝 (鹿児島大学教授)
 演 者：亀倉 隆太 (札幌医科大学講師)
 多田雄一郎 (がん・感染症センター都立駒込病院)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (東)」****オンデマンドあり**

(14:20~15:20)

8. 「嚥下障害」

司 会：兵頭 政光 (細木病院こえと嚥下のセンター)
 演 者：中島 純子 (東京歯科大学オーラルメディスン・病院歯科准教授)
 唐帆 健浩 (じんだい耳鼻咽喉科/杏林大学摂食嚥下センター)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第13会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (中)」****オンデマンドあり**

(8:10~9:10)

9. 「アレルギー性鼻炎」

司 会：川島佳代子 (大阪はびきの医療センター)
 演 者：後藤 穰 (日本医科大学教授)
 太田 伸男 (東北医科薬科大学教授)

学術講演 3日目 5月23日(土) **オンデマンドあり**
会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」 (8:10~9:10)

10. 「音声障害」

司 会：渡邊 雄介 (国際医療福祉大学東京ボイスセンター教授)
演 者：津田 潤子 (山口大学講師)
佐藤 剛史 (東北大学助教)

学術講演 3日目 5月23日(土) **オンデマンドあり**
会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」 (9:20~10:20)

11. 「睡眠障害」

司 会：鈴木 雅明 (帝京大学ちば総合医療センター教授)
演 者：安達 美佳 (東北大学講師)
酒井 あや (金沢医科大学講師)

XI 手術手技セミナー

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」 (9:10~10:10)

1. 「耳科1」

司 会：須納瀬 弘 (東京女子医科大学附属足立医療センター教授)
演 者：山本 和央 (東京慈恵会医科大学准教授)
伊藤 吏 (山形大学教授)

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
会場 第13会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(中)」 (14:50~15:50)

2. 「耳科2」

司 会：高橋 邦行 (宮崎大学教授)
演 者：吉田 忠雄 (名古屋大学准教授)
川村 善宣 (東北大学特任助手)

学術講演 2日目 5月22日(金) **オンデマンドあり**
会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」 (9:20~10:20)

3. 「気道確保」

司 会：竹野 幸夫 (広島大学教授)
演 者：藤本 保志 (愛知医科大学教授)
鈴木 真輔 (弘前大学教授)

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」

(8:10~9:10)

4. 「鼻科」

司 会：春名 真一（獨協医科大学教授）
 演 者：和田 弘太（東邦大学教授）
 都築 建三（兵庫医科大学教授）

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」

(9:20~10:20)

5. 「睡眠障害」

司 会：中島 逸男（獨協医科大学准教授）
 演 者：池田このみ（聖マリアンナ医科大学講師）
 大峽 慎一（順天堂大学先任准教授）

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(東)」

(8:10~9:10)

6. 「唾液腺」

司 会：寺田 哲也（大阪医科薬科大学専門教授）
 演 者：鈴木 貴博（東北医科薬科大学准教授）
 加納 里志（北海道大学准教授）

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第13会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(中)」

(9:20~10:20)

7. 「音声障害」

司 会：齋藤康一郎（杏林大学教授）
 演 者：児嶋 剛（京都大学講師）
 讃岐 徹治（名古屋市立大学東部医療センター教授）

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第13会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(中)」

(8:10~9:10)

8. 「鼻・副鼻腔腫瘍」

司 会：北村 守正（金沢医科大学教授）
 演 者：大村 和弘（東京慈恵会医科大学講師）
 小川 武則（岐阜大学教授）

学術講演 3日目 5月23日(土)

会場 第13会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(中)」

オンデマンドあり

(9:20~10:20)

9. 「嚥下障害」

司 会：木村百合香（昭和医科大学江東豊洲病院教授）
 演 者：今泉 光雅（福島県立医科大学准教授）
 上羽 瑠美（東京大学摂食嚥下センター准教授）

学術講演 3日目 5月23日(土)

会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(西)」

オンデマンドあり

(8:10~9:10)

10. 「ロボット手術」

司 会：折館 伸彦（横浜市立大学教授）
 演 者：黒瀬 誠（札幌医科大学病院教授）
 塚原 清彰（東京医科大学教授）

学術講演 3日目 5月23日(土)

会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(西)」

オンデマンドあり

(9:20~10:20)

11. 「頸部郭清術」

司 会：安松 隆治（近畿大学教授）
 演 者：柴田 博史（三重大学教授）
 安藤 瑞生（岡山大学教授）

XII 未来ビジョン

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室3」

オンデマンドあり

(17:00~18:30)

1. 「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会での情報発信の深化」

司 会：藤原 和典（鳥取大学教授）
 欠畑 誠治（太田総合病院中耳内視鏡手術センター）
 演 者：高橋真理子（名古屋市立大学みらい光生病院教授）
 前田 陽平（JCHO 大阪病院）
 高橋 剛史（新潟大学助教）
 西尾 直樹（名古屋大学准教授）
 白井 杏湖（東京医科大学准教授）
 北山 一樹（大手前病院）

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」

(17:10~18:40)

2. 「赤ちゃんを望む耳鼻科医の活動とキャリアの両立 —わたしたちの現場でできること—」

司 会：古井 辰郎（岐阜医療科学大学副学長）
 松浦 一登（国立がん研究センター東病院）
 演 者：古井 辰郎（岐阜医療科学大学副学長）
 藤田 岳（神戸大学教授）
 志賀 友美（岐阜大学産婦人科講師）
 杉田佑伊子（東京都立豊島病院）
 菊岡 祐介（第一東和会病院）

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第10会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム雀」

(15:40~16:55)

3. 「多様化する産業保健・環境保健への取り組み

—騒音性難聴と睡眠呼吸障害の現状と今後への展開—

司 会：野上兼一郎（医療法人野上耳鼻咽喉科医院）
 佐藤 宏昭（京都民医連中央病院）
 演 者：和田 哲郎（筑波大学教授）
 松延 毅（防衛医科大学校准教授）
 中田 誠一（名鉄病院睡眠障害センター）

学術講演 2日目 5月22日(金)

オンデマンドあり

会場 第10会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム雀」

(17:10~18:10)

4. 「軽度・中等度難聴への取り組みを変えていこう —診療の手引きを読み解く—」

司 会：中川 尚志（九州大学教授）
 演 者：樫尾 明憲（東京大学准教授）
 西村 幸司（京都大学講師）

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第10会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム雀」

(8:10~9:25)

5. 「地域医療構想が描く未来の医療 —耳鼻咽喉科医に求められる新たな役割—

司 会：野上兼一郎(医療法人野上耳鼻咽喉科医院)
河合 真(かわい耳鼻咽喉科)
演 者：西野 宏(自治医科大学教授)
松原 茂規(松原耳鼻いんこう科医院)
酒井 章博(さかい耳鼻咽喉科クリニック)

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第10会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム雀」

(13:10~14:25)

6. 「耳鼻咽喉科医が守る子どもたちの未来Ⅱ ~歩ける気切っ子を支える~」

司 会：益田 慎(県立広島病院小児感覚器科)
坂 哲郎(さか耳鼻咽喉科)
演 者：岡崎 鈴代(大阪母子医療センター)
仲野 敦子(千葉県こども病院)
益田 慎(県立広島病院小児感覚器科)

XIII 共通講習

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」

(9:10~10:10)

1. 「日本の医療経済と保険診療の課題 —高市内閣における社会保障政策の展望— (医療経済)」
(招待講演3を兼ねる)

司 会：橋本 省(仙台医療センター名誉院長)
演 者：橋本 岳(衆議院)

学術講演 1日目 5月21日(木)

オンデマンドあり

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」

(14:50~15:50)

2. 「死と生に向き合うこと：がんサバイバー、死生学者、そして臨床宗教師として (医療倫理)」

司 会：星川 広史(香川大学教授)
演 者：谷山 洋三(東北大学死生学・実践宗教学教授)

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
 会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(東)」 (9:10~10:10)

3. 「抗菌薬適正使用と感染対策(感染対策)」

司 会:坂本 達則(島根大学教授)
 演 者:金森 肇(金沢大学感染症科学・臨床検査医学教授)

学術講演 1日目 5月21日(木) **オンデマンドあり**
 会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(西)」 (14:50~15:50)

4. 「医療安全のパラダイムシフト 一手順の管理から適応キャパシティ向上の支援へ(医療安全)」

司 会:荒木 幸仁(防衛医科大学校教授)
 演 者:中島 和江(大阪大学中央クオリティマネジメント部教授)

学術講演 2日目 5月22日(金) **オンデマンドあり**
 会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(東)」 (9:20~10:20)

5. 「近時の医事紛争の状況と留意点(医療制度と法律)」

司 会:登坂 薫(登坂耳鼻咽喉科医院)
 演 者:梶 英一郎(梶法律事務所)

学術講演 2日目 5月22日(金) **オンデマンドあり**
 会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(東)」 (10:40~11:40)

6. 「東日本大震災および新型コロナウイルス感染症感染拡大に対する対応経験(地域医療)」

司 会:川崎 良明(川崎耳鼻咽喉科)
 演 者:石井 正(東北大学病院総合地域医療教育支援部教授)

学術講演 2日目 5月22日(金) **オンデマンドあり**
 会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(西)」 (10:40~11:40)

7. 「治療と仕事の両立支援 ~背景と実際~(両立支援)」

司 会:堀 龍介(産業医科大学教授)
 演 者:永田 昌子(産業医科大学両立支援科学准教授)

学術講演 3日目 5月23日(土) **オンデマンドあり**
 会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(東)」 (9:20~10:20)

8. 「地域での喫煙対策から始まる疾病の予防(地域医療)」

司 会:福與 和正(フクヨ耳鼻咽喉科医院)
 演 者:黒澤 一(東北大学環境・安全推進センター教授)

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(西)」

(10:50~11:50)

9. 「障害者福祉の概略 —身体障害者福祉法と障害者総合支援法を中心に— (医療福祉制度)」

司 会：櫻井 大樹 (山梨大学教授)

演 者：石川浩太郎 (国立障害者リハビリテーションセンター病院)

XIV 医学生・臨床研修医プログラム (杏林製薬医学教育プロジェクト)

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」

(16:30~18:00)

医学生・臨床研修医のためのセミナー

「杜の都で耳鼻咽喉科頭頸部外科のリアルを学ぶ！」

司 会：羽藤 直人 (愛媛大学教授)

学術講演 2日目 5月22日(金)

会場 ハンズオンセミナー会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-A」

医学生・臨床研修医のための診療体験ハンズオン

全4コース 各4回 (9:30~10:30)、(10:50~11:50)、(15:30~16:30)、(16:45~17:45)

XV 市民公開講座

学術講演 3日目 5月23日(土)

オンデマンドあり

会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」

(14:00~15:00)

シニア世代が元気に暮らすために —よく聞き、よく話し、よく食べる—

(共催：東北大学病院)

司 会：鈴木 淳 (東北大学准教授)

演 者：太田 淳 (石巻赤十字病院)

澤田 朱里 (JR 仙台病院)

六華亭遊花 (落語家)

XVI 学術セミナー（共催セミナー）

アフタヌーンセミナー

学術講演 1日目 5月21日（木）

会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成（東）」

(14:50~16:20)

1. 「これからの局所進行頭頸部癌治療を考える」(MSD 株式会社)

司 会：折館 伸彦（横浜市立大学教授）

演 者：田原 信（国立がん研究センター東病院）

花井 信広（愛知県がんセンター）

学術講演 2日目 5月22日（金）

会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」

(15:40~16:40)

2. 「遺伝性血管性浮腫セミナー」(武田薬品工業株式会社)

司 会：伊藤 吏（山形大学教授）

演 者：大澤 勲（埼玉友草加病院）

渡邊 千尋（山形大学助教）

ランチョンセミナー

学術講演 1日目 5月21日（木）

会場 第1会場 川内菘ホール 2F 「ホール」

(12:20~13:10)

1. 「行ってみたらハマった、国際学会の楽しみ方」(マキチエ株式会社)

司 会：村上 信五（名古屋市立大学名誉教授）

演 者：守本 倫子（国立成育医療研究センター）

香取 幸夫（東北大学教授）

学術講演 1日目 5月21日（木）

会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」

(12:20~13:10)

2. 「CRSwNP の病態と治療ゴール」(サノフィ株式会社、リジェネロン・ジャパン株式会社)

司 会：藤枝 重治（福井大学教授）

演 者：近藤 健二（東京大学教授）

森 恵莉（東京慈恵会医科大学講師）

学術講演 1日目 5月21日（木）

会場 第4会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室1」

(12:20~13:10)

3. 「扁桃炎に対する戦略的漢方介入と手術待機期間における免疫最適化への挑戦」(株式会社ツムラ)

司 会：山田武千代（秋田大学教授）

演 者：佐藤 輝幸（東北医科薬科大学准教授）

学術講演 1日目 5月21日 (木)**会場 第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室3」** (12:20~13:10)

4. 「CRSwNPにおけるデゼベルマブの臨床的意義」(アストラゼネカ株式会社)

司 会：鴻 信義 (東京慈恵会医科大学教授)

演 者：朝子 幹也 (北東大阪耳鼻咽喉科鼻・副鼻腔手術クリニック)

学術講演 1日目 5月21日 (木)**会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」**

(12:20~13:10)

5. 「Hearing Implants - Current Topics & Future Direction」(メドエルジャパン株式会社)

司 会：宇佐美真一 (信州大学特任教授)

演 者：Joachim Müller (Ludwig-Maximilians-University, Munich, Germany)

学術講演 1日目 5月21日 (木)**会場 第10会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム雀」**

(12:20~13:10)

6. 「加齢性難聴対策の重要性とその充実に向けた道筋について」(デマント・ジャパン株式会社)

司 会：中川 尚志 (九州大学教授)

演 者：和佐野浩一郎 (東海大学教授)

学術講演 1日目 5月21日 (木)**会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (東)」**

(12:20~13:10)

7. 「どう診る? 変化する内視鏡検査の現状と展望」(オリンパスマーケティング株式会社)

司 会：小島 博己 (東京慈恵会医科大学教授)

演 者：藤原 和典 (鳥取大学教授)

小森 学 (聖マリアンナ医科大学教授)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第1会場 川内萩ホール 2F 「ホール」**

(12:00~12:50)

8. 「KEYNOTE-689 が拓く、頭頸部癌周術期治療の新時代」(MSD 株式会社)

司 会：吉本 世一 (国立がん研究センター中央病院)

演 者：岡本 伊作 (東京医科大学教授)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第2会場 川内萩ホール 2F 「会議室1・2・3」** (12:00~12:50)

9. 「知れば救える 遺伝性血管性浮腫 (HAE)」 (CSL ベーリング株式会社)

司 会：大森 孝一 (京都大学特任教授)
 演 者：川瀬 友貴 (福島県立医科大学助手)
 澤田 悠輔 (群馬大学救急医学講師)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室3-B」** (12:00~12:50)

10. 「ESS術後の副鼻腔ステントがもたらす臨床価値

—副鼻腔ステントの本邦における初期経験から— (日本メドトロニック株式会社)

司 会：春名 真一 (獨協医科大学名誉教授)
 演 者：前田 陽平 (JCHO 大阪病院)
 洲崎 勲夫 (昭和医科大学講師)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第4会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室1」** (12:00~12:50)

11. 「3D 高解像度外視鏡システムを用いた喉頭枠組み手術および喉頭微細手術の新展開

—Heads-up 喉頭外科の統合的進化—

(カールストルツ・エンドスコーピー・ジャパン株式会社、株式会社 DEKA JAPAN)

司 会：池園 哲郎 (埼玉医科大学教授)
 演 者：讃岐 徹治 (名古屋市立大学東部医療センター教授)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室3」** (12:00~12:50)

12. 「頭頸部扁平上皮癌治療の新時代：薬物療法の変革を知り、実践に備える」

(メルクバイオフーマ株式会社)

司 会：松浦 一登 (国立がん研究センター東病院)
 演 者：本間 義崇 (国立がん研究センター中央病院)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」** (12:00~12:50)

13. 「ここまで分かった！舌下免疫療法 ～実臨床の解析に基づく治療スタンス～」 (鳥居薬品株式会社)

司 会：岡野 光博 (国際医療福祉大学教授)
 演 者：湯田 厚司 (ゆたクリニック)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (東)」** (12:00~12:50)

14. 「“見える”進化で、鼻内視鏡手術は一步先へ」(日本ストライカー株式会社)

司 会：坂本 達則 (島根大学教授)
演 者：井之口 豪 (加古川中央市民病院)
大村 和弘 (東京慈恵会医科大学講師)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (西)」** (12:00~12:50)

15. 「治療開始から5年、外科医なら知っておくべき頭頸部アルミノックス治療の今」

(楽天メディカル株式会社)

司 会：平野 滋 (京都府立医科大学教授)
演 者：鈴木 真輔 (弘前大学教授)

学術講演 3日目 5月23日 (土)**会場 第4会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室1」** (12:10~13:00)

16. 「補聴器でも装用効果が得られない方に対する地域的なシステムづくり」(株式会社日本コクレア)

司 会：高野 賢一 (札幌医科大学教授)
演 者：佐藤 美香 (Medizinische Hochschule Hannover, Germany)
片岡 祐子 (岡山大学准教授)

学術講演 3日目 5月23日 (土)**会場 第5会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室2」** (12:10~13:00)

17. 「All in One カルテを目指して ~ 「Claio」 × 「Cocktail AI」 が叶える病院 DX と医療現場の新しい働き方~」

(株式会社ファインデックス)

司 会：松原 篤 (弘前大学名誉教授)
演 者：工 穰 (信州大学教授)

学術講演 3日目 5月23日 (土)**会場 第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室3」** (12:10~13:00)

18. 「SAS 治療の新機軸：耳鼻咽喉科×睡眠医療医のタッグで挑む舌下神経刺激療法」

(Inspire Medical Systems Japan 合同会社)

司 会：鈴木 幹男 (琉球大学教授)
演 者：村瀬 公彦 (京都大学呼吸器内科助教)
藤村真太郎 (京都大学助教)

学術講演 3日目 5月23日 (土)**会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」**

(12:10~13:00)

19. 「最新の CRSwNP 基礎研究・臨床研究」(サノフィ株式会社)

司 会：中山 次久 (獨協医科大学教授)

演 者：木戸口正典 (福井大学助教)

西 篤 大宣 (東京大学講師)

学術講演 3日目 5月23日 (土)**会場 第12会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (東)」**

(12:10~13:00)

20. 「鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の長期管理戦略における IL-5 標的治療の位置づけ」

(グラクソ・スミスクライン株式会社)

司 会：藤枝 重治 (福井大学教授)

演 者：吉川 衛 (東邦大学医療センター大橋病院教授)

学術講演 3日目 5月23日 (土)**会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成 (西)」**

(12:10~13:00)

21. 「HPVワクチンを基礎からアップデート —耳鼻咽喉科医に期待される役割—」

(MSD 株式会社メディカルアフェアーズ部門)

司 会：猪原 秀典 (大阪大学教授)

演 者：長阪 一憲 (帝京大学産婦人科教授)

菅谷 明則 (すがやこどもクリニック)

スイーツセミナー**学術講演 1日目 5月21日 (木)****会場 第3会場 仙台国際センター展示棟 1F 「展示室 3-B」**

(14:50~15:50)

1. 「Hearing loss treatment with cochlear implant in Germany & Japan」(メドエルジャパン株式会社)

司 会：工 穰 (信州大学教授)

Joachim Müller (Ludwig-Maximilians-University, Munich, Germany)

演 者：Veronica Volgger (Ludwig-Maximilians-University, Munich, Germany)

Catalina Högerle (Ludwig-Maximilians-University, Munich, Germany)

金井 理絵 (島根大学講師)

菅谷 明子 (岡山大学講師)

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第4会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室1」 (16:00~16:50)

2. 「BRAF 変異陽性分化型甲状腺癌におけるレンバチニブの今までとこれから」(エーザイ株式会社)

司 会：安松 隆治 (近畿大学教授)
演 者：友田 智哲 (伊藤病院)
田中 克浩 (川崎医科大学乳腺甲状腺外科特任教授)

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室3」 (16:00~16:50)

3. 「アレルギー免疫療法」(セオリアファーマ株式会社)

司 会：川島佳代子 (大阪はびきの医療センター)
演 者：後藤 穰 (日本医科大学教授)

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」

(16:00~16:50)

4. 「耳鼻咽喉科頭頸部外科医が知っておきたい補聴器フィッティングの基本」

(ブルームヒアリング株式会社)

司 会：小川 郁 (オトクリニック東京、慶應義塾大学名誉教授)
演 者：水足 邦雄 (東京女子医科大学教授)

学術講演 1日目 5月21日(木)

会場 第14会場 仙台国際ホテル 2F 「平成(西)」

(16:00~16:50)

5. 「耳鼻咽喉科医が診る高齢者の気管支炎と肺炎 ~高齢者のどフレイルへの対応~」

(杏林製薬株式会社)

司 会：黒野 祐一 (前原総合医療病院、鹿児島大学名誉教授)
演 者：熊井 良彦 (長崎大学教授)

学術講演 2日目 5月22日(金)

会場 第4会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室1」

(15:40~16:30)

6. 「重症患者の栄養療法ガイドライン2024をひも解く —Probiotics と早期経腸栄養—」

(ミヤリサン製薬株式会社)

司 会：湯本 英二 (朝日野総合病院)
演 者：佐藤 武揚 (東北大学高度救命救急センター)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第5会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室2」** (15:40~16:30)

7. 「耳科診療のスイーツな話 ―可視化が変える遠隔診断と神経温存手術―」(第一医科株式会社)

司 会：欠畑 誠治 (太田総合病院中耳内視鏡手術センター)

演 者：部坂 奈生 (東京慈恵会医科大学)

土田 敬介 (太田総合病院、東京慈恵会医科大学)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室3」** (15:40~16:30)

8. 「耳鼻咽喉科睡眠専門医に求められる CPAP 療法成功のコツ」(チェスト株式会社)

司 会：原 浩貴 (川崎医科大学教授)

演 者：千葉伸太郎 (太田総合病院記念研究所太田睡眠科学センター)

学術講演 2日目 5月22日 (金)**会場 第9会場 ウェスティンホテル仙台 2F 「グランドボールルーム竹」**

(16:10~17:00)

9. 「頭頸部癌と甲状腺癌の分子標的治療を考える」(小野薬品工業株式会社)

司 会：小澤 宏之 (慶應義塾大学教授)

演 者：森谷 季吉 (淡海医療センター)

辻川 敬裕 (京都府立医科大学准教授)

モーニングセミナー**学術講演 2日目 5月22日 (金)****会場 第4会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室1」** (8:10~9:00)

1. 「頭頸部癌治療における免疫栄養の可能性」(アボットジャパン合同会社)

司 会：高橋 姿 (新潟大学名誉教授)

演 者：益田 宗幸 (九州がんセンター)

学術講演 3日目 5月23日 (土)**会場 第4会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室1」** (8:10~9:00)

2. 「花粉症診療アップデート ~重症花粉症にどう対応する?~」

(大鵬薬品工業株式会社、Meiji Seika ファルマ株式会社)

司 会：中丸 裕爾 (北海道大学診療教授)

演 者：櫻井 大樹 (山梨大学教授)

学術講演 3日目 5月23日(土)

会場 第6会場 仙台国際センター展示棟 1F 「会議室3」 (8:10~9:00)

3. 「花粉症診療のコツと落とし穴 一世代別診療アプローチと治療の最前線一」

(田辺ファーマ株式会社、帝國製薬株式会社)

司 会：大久保公裕 (日本医科大学名誉教授)

演 者：太田 伸男 (東北医科薬科大学教授)

XVII International Session

学術会場 1日目 5月21日(木)／May 21(Thu)

第2会場(川内萩ホール 2F 会議室1・2・3)

(9:10~10:10)

International Session 1 Audiology 1

Chair: Makoto Itou (Jichi Medical University)
Hajime Sano (Kitasato University)

- IS-001 Evaluation of the Usefulness of App-Based Hearing Screening in School Health Checkups in Cambodia
Toshiyuki Matsuyama (Gunma University)
- IS-002 Safe Listening Behaviors in Medical Students after Hearing Health Promotion via LINE and TikTok
Thananchakorn Thawornsiri (Faculty of Medicine, Chiang Mai University, Thailand)
- IS-003 Factors Associated with the Adoption of Baha After Preoperative Trial Use
Satoshi Suda (Keio University School of Medicine)
- IS-004 Significance of Screening for Mild Cognitive Impairment in Patients with Hearing Loss post-midlife
Takanori Nishiyama (Keio University Hospital)
- IS-005 BERA Wave Latency Analysis in Children With Global Developmental Delay
M. Ade Rahman (Hermina Hospital, Depok, West Java, Indonesia)
- IS-006 The Association Between Brainstem Evoked Response Audiometry and Severity of Autism Spectrum Disorder. Children Aged 3-8 Years with Normal Hearing at Cipto Mangunkusumo Hospital Jakarta
Margaretta Simamora (Universitas Kristen Indonesia Hospital, Jakarta, Indonesia)

International Session 2 Audiology 2

(10:10~11:25)

Chair: Yoshihiro Noguchi (International University of Health and Welfare Narita Hospital)
Zubair Hasan (Royal Children's Hospital, Australia)

- IS-007 Machine learning model for automated calculation of intracochlear positional index in cochlear implantation
Zubair Hasan (Department of Otolaryngology-Head & Neck Surgery, Royal Children's Hospital, Australia)
- IS-008 Rising-frequency chirp stimuli effectively enhance amplitude of 40-Hz auditory steady-state response
Shunsuke Takai (Tohoku University)
- IS-009 Analysis of Audiovisual Synesthetes' ROIs
Shujian Huang (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Shanghai Sixth People's Hospital and Shanghai Jiao Tong University School of Medicine, Shanghai, China)
- IS-010 Microstructure-Engineered Foams for Communication-Safe, Frequency-Selective Noise Control
Jingjing Cai (Department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, The Sixth People's Hospital Affiliated to Shanghai Jiao Tong University School of Medicine, Shanghai, China)
- IS-011 Developing a Patient-Reported Outcome Measure of Musical Reward in Individuals with Hearing Loss
Alexander Chern (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Hospital of the University of Pennsylvania, Philadelphia, Pennsylvania, USA)
- IS-012 Vitamin E Supplementation Reduces Oxidative Stress in Noise-Exposed Industrial Workers: An RCT
Jia Ji Ng (Dept. of ORL-HNS, Hospital Tuanku Ampuan Najihah Kuala Pilah, Malaysia)
- IS-013 Oxidative stress in prenatal stress model C57BL/6 mouse showing accelerated hearing loss.
Satoshi Hara (Juntendo University)

International Session 3 Larynx 1 (14 : 50~16 : 05)

Chair : Tuan-Jen Fang (Linkou Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)

Takeharu Kanazawa (Jichi Medical University)

- IS-014 From early techniques to modern practice : injection laryngoplasty in laryngeal neuropathy
Tuan-Jen Fang (Department of Otolaryngology Head and neck surgery, Linkou Chang Gung Memorial Hospital, Taoyuan, Taiwan)
- IS-015 OPTIMIZING LARYNGOSCOPE HANDLING IN OFFICE-BASED LASER SURGERY FOR VOCAL CORD, SUBGLOTIC AND TRACHEA
Muhammad A.P Saragih (Department of Ear, Nose, Throat, Head and Neck Surgery, Universitas Sumatera Utara, Medan, Indonesia)
- IS-016 Intracordal Trafermin Injection for ARVA and UVFP : What We Know or Not
Tomohiro Hasegawa (International University of Health and Welfare)
- IS-017 Acoustic Characterization of Hypernasality Using Mel-Filterbank Analysis
Yukiko Inoue (Showa Medical University)
- IS-018 Real-time light-guided vocal fold injection for unilateral vocal fold paralysis
Seo Young Kim (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Seoul National University Bundang Hospital, Seoul National University College of Medicine, Seongnam, Republic of Korea)
- IS-019 Correlation of acoustic analysis to perceptual and psychosocial disorders of dysphonia in Parkinson
Jesita Silfiana Purnama (Permata Hospital, Cirebon, West Java, Indonesia)
- IS-020 Unilateral vocal fold paralysis as an independent risk factor for depression : a cross-sectional study using BDI and VHI-10
Ang Lu (Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Chiayi Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)

International Session 4 QOL, Supportive Care (16 : 05~17 : 05)

Chair : Akira Ohkoshi (Tohoku University)

Kazuma Sugahara (Yamaguchi University)

- IS-021 QUALITY OF LIFE IN PATIENTS FOLLOWING TOTAL THYROIDECTOMY VS HEMITHYROIDECTOMY FOR THYROID CARCINOMA
Rossy Krisvalentina (Department of Otorhinolaryngology, Sebelas Maret University, Surakarta, Indonesia)
- IS-022 Adherence to Prophylactic Swallowing Exercises in Head and Neck Cancer : Evidence from India
Jasmine Lydia Selvaraj (Sri Ramachandra Faculty of Audiology and Speech Language Pathology, Sri Ramachandra Institute of Higher Education and Research (Deemed to be University), Porur, Chennai, Tamil Nadu, India)
- IS-023 AMBISPECTIVE EVALUATION OF SINONASAL TUMORS FOR SURVIVAL AND QUALITY OF LIFE
Anshu Goyal (All India institute of Medical Sciences, New Delhi, India)
- IS-024 Adherence to the SPIKES Protocol in Breaking Bad News in Head and Neck Cancer : A Prospective Study
Sravan Chava Kumar (Department of Head and Neck Oncology, Basavatarakam Indo American Cancer Hospital & Research Institute, Hyderabad, India)
- IS-025 Risk Factors and Management of Healthcare-Associated Infections in Head and Neck Cancer Surgery
Kazuya Mizobata (Hidaka Hospital)
- IS-026 Outcomes after head and neck cancer in patients with dental scaling : a retrospective cohort study
Chien-Chang Liao (Taipei Medical University Hospital, Taiwan)

International Session 5 Equilibrium Research

(17 : 05~17 : 55)

Chair : Nuri Özgirgin (Bayindir Hospital, Turkey)

Takeshi Tsutsumi (Institute of Science Tokyo)

- IS-027 Residual Dizziness following BPPV Treatment. O. Nuri Özgirgin (Bayindir Hospital Ankara, Turkey)
- IS-028 Educational Gaps in Symptom-Based Evaluation of Dizziness in the Emergency Department
Hiroki Matayoshi (Urasoe General Hospital)
- IS-029 Withdrawn
- IS-030 Evaluation Battery for Severity of Menière's Disease : Towards a Novel Classification Proposal
Hui Wang (Department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery,
The Sixth People's Hospital Affiliated to Shanghai Jiao Tong University
School of Medicine, Shanghai, China)
- IS-031 Decrease in atmospheric pressure could increase endolymphatic space volume in Meniere's disease
MASAHARU SAKAGAMI (Nara Medical University)

第4会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室1)**International Session 6 SNHL 1 (10:00~10:50)**

Chair: Taro Inagaki (Tokyo Medical University)

Jae-Hyun Seo (The Catholic University of Korea, Korea)

- IS-032 Glycemic Control and Its Association with Hearing Loss and Retinopathy in Diabetes Patients
Ubaid Ullah Mian (Khyber Medical College Peshawar, KPK, Pakistan)
- IS-033 A case of presbycusis benefited by a consultation-liaison psychiatry and hearing intervention
Katsumi Furukawa (National Defense Medical College)
- IS-034 A randomized controlled trial of systemic steroid therapy with ITSI for ISSNHL
Hiroschi Hyakusoku (Yokosuka Kyosai Hospital)
- IS-035 Early Hyperbaric Oxygen Therapy With Steroid Treatment For Sudden Sensorineural Hearing Loss
Isaac Tan Yieng Ler (Department of Otorhinolaryngology—Head & Neck Surgery,
Hospital Canselor Tuanku Muhriz, Universiti Kebangsaan Malaysia,
Kuala Lumpur, Malaysia)
- IS-036 UNVEILING THE IMPACT OF DENGUE FEVER ON HEARING HEALTH: A CASE CONTROL
STUDY Swathi Krishna M (Department of Otorhinolaryngology, All India Institute of Medical
Sciences, Jodhpur, Rajasthan, India)

International Session 7 Larynx 2 (10:50~11:50)

Chair: Steven Chun-Kang Liao (National Taiwan University Hospital, Taiwan)

Takaharu Nito (National Center for Global Health and Medicine)

- IS-037 The History and Future Perspectives of Research on Laryngeal Papillomatosis
Machiko Ogawa (Kanazawa University)
- IS-038 Functional Analysis of HPV6 Isoforms in Normal Laryngeal Epithelium-Derived CR Cells
Naoyuki Matsumoto (The University of Tokyo)
- IS-039 ACUTE EPIGLOTTIC ABSCESS IN AN ADULT
SASVIN MANIMARAN (DEPARTMENT OF OTOLARYNGOLOGY, HEAD AND NECKSURGERY,
HOSPITAL SULTAN ABDUL AZIZ SHAH, MALAYSIA)
- IS-040 Fiberoptic Laryngoscopic Findings by RFS in LPR Patients at Dr. Haryoto Hospital (2022-2025)
Aliyah Hidayati (Department of Otorhinolaryngology, Head and Neck Surgery,
Dr. Haryoto Regional General Hospital University of Jember, Indonesia)
- IS-041 Airway Findings in Patients Suspected of Laryngopharyngeal Reflux (LPR) Aged 6 Months - 5 Years
Lupita Adina Reksodiputro (Universitas Indonesia Hospital, Depok, West Java, Indonesia)
- IS-042 The Efficacy and Safety of Ultrasound in Percutaneous Dilatational Tracheostomy: A Meta-analysis
Abimanyu Sakh (University of Pelita Harapan, School of Medicine, Tangerang, Indonesia)

第5会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室2)

International Session 8 Cochlear Implant 1 (9 : 10~10 : 15)

Chair : Tetsuya Tono (International University of Health and Welfare Hospital)

Bee See Goh (Universiti Kebangsaan Malaysia)

- IS-043 Long-term functional outcomes of paediatric cochlear implantation in cochlear nerve deficiency
Bee See Goh (Department of Otorhinolaryngology and Head and Neck Surgery, Universiti Kebangsaan Malaysia)
- IS-044 Assessment of surgery duration of cochlear Implant surgery by computed tomography
Myadag Gantumur (First Central Hospital of Mongolia)
- IS-045 Auditory Outcomes of Cochlear Implantation in Chronic Otitis Media Compared to Standard Implantation
Tae Uk Cheon (Department of Otorhinolaryngology, Gangnam Severance Hospital, Yonsei University College of Medicine, Seoul, Korea)
- IS-046 Quality of Life Evaluation of Family Members Supporting Cochlear Implant Recipients
Sumito Jitsukawa (Sapporo Medical University)
- IS-047 Adult Cochlear Implantation Cases with $\geq 50\%$ Preoperative Maximum Word Recognition Score
Atsushi Kuramochi (The University of Tokyo)
- IS-048 Optimizing Cochlear Implant Position for Magnetic Resonance Imaging of Vestibular Schwannoma
Ji Min Yun (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Chung-Ang University Hospital, Chung-Ang University College of Medicine, Korea)

International Session 9 Cochlear Implant 2 (10 : 15~11 : 25)

Chair : Yuichi Shimizu (Tohoku University)

Jae-Jin Song (Seoul National University, Korea)

- IS-049 Bilateral Cochlear Implantation for Profound Sensorineural Hearing Loss in Chronic Myeloid Leukemia
Masaki Nomura (Kurashiki Central Hospital)
- IS-050 Cochlear Implantation in *MYH9*-Related Disease with Post-Transplant Immunosuppression : Case Report
Anzu Saito (Fukushima Medical University)
- IS-051 Magnet Extrusion in Cochlear Implants Due to Silicone Housing Fracture : A Successful Salvage
Abdul Hafeez Asyraf Bin Abdul Mohsin Rejaludin (Hospital Sultanah Bahiyah, Department of Otorhinolaryngology Head & Neck Surgery, Alor Setar, Kedah, Malaysia.)
- IS-052 Effect of Round Window Opening Size on Residual Hearing Preservation in Cochlear Implantation
Giselle L. Gotamco (Section of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, Department of Surgery, Chinese General Hospital and Medical Center, Manila, Philippines)
- IS-053 Cochlear Implantation via Extended Endaural Incision in a Patient with Congenital Ear Malformation
Kohei Fukuda (the University of Tsukuba)
- IS-054 Revision Cochlear Implantation in an Elderly Patient with Electrode Extrusion
Nobuhiro Nishiyama (Tokyo Medical University)
- IS-055 Patient-Reported Outcomes and Speech Perception One Year After Cochlear Implantation in Adults with Single-Sided Deafness and Asymmetric Hearing Loss : A Large Single-Center Cohort
Yujin Heo (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea)

第6会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室3)**International Session 10 Head & Neck 1**

(10 : 10~11 : 05)

Chair : Pankaj Chaturvedi (Tata Memorial Centre, India)

Seiichi Yoshimoto (National Cancer Center Hospital, Japan)

- IS-056 Management of Locally Advanced Oral Cancer – Evidence generation at Tata Memorial Centre, India
Pankaj Chaturvedi (Advanced Centre for Treatment Research and Education in Cancer,
Navi Mumbai, India)
- IS-057 A Hidden Consequence : Osteoradionecrosis of the Hyoid Bone in Post-Radiation Surveillance
WEI SHENG BRYAN SEET (NATIONAL HEALTHCARE GROUP, SINGAPORE)
- IS-058 Withdrawn
- IS-059 NIR-PIT Triggers Rapid Immune Activation and Costimulatory Signaling in ICI-Naive HNSCC
Yuto Naoi (Okayama University)
- IS-060 Exploratory study of peripheral inflammatory markers in recurrent HNSCC treated with NIR-PIT and ICI
Hitoshi Hirakawa (University of the Ryukyus)

International Session 11 Head & Neck 2

(11 : 05~12 : 00)

Chair : Cheng-Ming Hsu (Chiayi Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)

Munenaga Nakamizo (Nippon Medical School)

- IS-061 Surgical Experience and Oncologic Outcomes of Transoral Robotic Surgery for Oropharyngeal Cancer
Cheng-Ming Hsu (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
Chiayi Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)
- IS-062 Christie Scheme in Advanced Head and Neck Cancers : Experience from a Tertiary Cancer Centre
Sudharshan Gupta (Sahyadri Narayana Multispeciality Hospital,
Department of Radiation Oncology, Shimoga, India)
- IS-063 Objective and subjective evaluation of Cochlear sparing in Highly conformal head & neck radiotherapy
Rajendra Benny Kuchipudi (Radiation Oncology, unit 2, Christian Medical College,
Vellore, Tamil Nadu, India)
- IS-064 Clinical Outcomes of Double Free-Flap Reconstruction in Head and Neck Cancer : A Six-Year Experience.
Hoan Tran (Ho Chi Minh city Oncology Hospital, Ho Chi Minh, Viet Nam)
- IS-065 CD25-targeted Near Infrared Photoimmunotherapy and intratumor IL-15 enhance PD-1 blockade.
Makoto Kano (Ishikawa Prefectural Central Hospital)

第7会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-A)

International Session 12 Otology–Surgery 1 (9 : 10~10 : 10)

Chair : Il Joon Moon (Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea)

Yasuhiro Tanaka (Dokkyo Medical University Saitama Medical Center)

- IS-066 Early Surgical Intervention for Traumatic Stapediovestibular Luxation : A Case Report
Saki Takahama (Fujita Health University)
- IS-067 Ossicular Chain Reconstruction vs Bone Conduction Implantation post tympanomastoid surgery.
Jasinth Vani Raja Sekaran (Department of Otorhinolaryngology, University
Malaya Medical Centre, Malaysia)
- IS-068 Endoscopic Tympanoplasty Using SIS Xenografts for Large Perforations : A One–Year Cohort Study
POWEN CHUANG (Department of Otolaryngology, Linkou Chang Gung Memorial Hospital,
Taoyuan, Taiwan)
- IS-069 Interlay Type I Tympanoplasty in Large Central Perforations : Analysis of 500 Cases
SREEPATHY T. NAIDU (PRATHIMA INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES, India)
- IS-070 Endoscopic Versus Microscopic Tympanoplasty : An Updated Systematic Review and Meta–Analysis
Abimanyu Sakh (University of Pelita Harapan, School of Medicine, Tangerang, Indonesia)
- IS-071 Analysis of Risk Factors Affecting Hearing Outcomes in Patients with Tubotympanic Chronic Otitis Me-
dia After Type I Tympanoplasty Dyah Astri (Budhi Asih Regional Hospital, Jakarta, Indonesia)

International Session 13 Otology–Basic Research (10 : 10~11 : 10)

Chair : Chia-Der Lin (China Medical University, Taiwan)

Takayuki Okano (Fujita Health University Bantane Hospital)

- IS-072 GJB2 p.V37I Variant and ER Stress in Sudden Sensorineural Hearing Loss
Kuang Hsu Lien (Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)
- IS-073 Feasibility and surgical considerations for transcanal endoscopic gene therapy in young children
Hong–Yu Yan (Department of Otolaryngology–Head and Neck Surgery,
National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan)
- IS-074 Human iPSC–Derived Inner Ear Models for Drug Development and Prenatal Ototoxicity Assessment.
Sho Kurihara (The Jikei University)
- IS-075 Effects of aging on NESTIN Expression in the Organ of Corti after noise exposure
Marie Shimanuki (Keio University)
- IS-076 Brain Reorganization Following Hearing Loss : A Longitudinal DTI Study Using the Common Marmo-
set Motoki Hirabayashi (Shinshu University)
- IS-077 Multi–Omic GWAS Mouse Strains Identifies Genetic Determinants of Vestibular Function
Yuzuru Ninoyu (Kyoto Prefectural University of Medicine)

International Session 14 Vestibule 1

(11 : 10~12 : 10)

Chair : Toshiaki Yamanaka (Kindai University)

Fumiyuki Goto (Tokai University)

- IS-078 Effect of automated chair maneuver on BPPV : A Randomized Clinical Trial
Shankai Yin (Department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery
The Sixth People's Hospital Affiliated to Shanghai Jiao Tong
University, China)
- IS-079 Development of the SMART-BPPV learning module : an ADDIE based content and face validation
study
ALEX ZXI JIAN HO (International Islamic University Malaysia)
- IS-080 vHIT for Semicircular Canal Function Assessment in Vestibular Schwannoma under Wait-and-Scan
Naoya Sanda (Hokkaido University)
- IS-081 100 Hz sound stimulation as a potential new treatment for vestibular balance disorders
Masumi Kobayashi (Nagoya University)
- IS-082 Correlation between Subjective Visual Vertical and VEMP in Geriatric Subjects
Intan K Nursyahbani (Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery,
Universitas Indonesia, Jakarta)
- IS-083 THE ASSOCIATION BETWEEN VESTIBULAR, HEARING AND COGNITIVE ABILITIES AMONG
OLDER POPULATION
WN Wan Mansor (Department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery,
National University of Malaysia)

International Session 15 CRS 1

(14 : 50~15 : 45)

Chair : Metin Önerci (President of the Turkish Rhinoplasty Society, Turkey)

Hideyuki Kawauchi (Shimane University)

- IS-084 Endoscopic intranasal optic nerve decompression
Metin Önerci (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
Hacettepe University, Turkey)
- IS-085 Symptom Improvement After Endoscopic Sinus Surgery with Different Phenotypes of Sinusitis
Liang Chun Shih (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
China Medical University Hospital, Taiwan)
- IS-086 Effect and Threshold of Endoscopic Findings for CRSControl Status and Long-Term Outcome Predic-
tion
Steven Chun-Kang Liao (Department of Otolaryngology, National Taiwan University
Hospital Yunlin Branch, Yunlin, Taiwan)
- IS-087 PHENOTYPING FOR PREDICTION OF LIFE QUALITY IN CHRONIC RHINOSINUSITIS PATIENTS
Rishabh Mehta (Department of Otorhinolaryngology, All India Institute of Medical
Sciences (AIIMS), Jodhpur, India)
- IS-088 Prevention of frontal sinus ostium stenosis after extended sinus surgery for severe eCRS
Yasuyuki Hinohira (Kamio Memorial Hospital)

International Session 16 CRS 2

(15 : 50~16 : 50)

Chair : Yi-Tsen Lin (National Taiwan University college of Medicine, Taiwan)

Tsunghisa Nakayama (Dokkyo Medical University)

- IS-089 Staphylococcal Enterotoxin B Sensitization marks a Distinct Type 2 Subtype of Chronic Rhinosinusitis
YI-CHEN TSAI (College of Medicine, National Taiwan University, Taipei, Taiwan)
- IS-090 Evaluation of clinical and inflammatory features in patients with eosinophilic CRSwNP in Taiwan
Pei-wen Wu (Division of Rhinology, Department of Otolaryngology, Chang Gung Memorial Hospital, Taoyuan, Taiwan)
- IS-091 Inflammatory Endotypes of Chronic Rhinosinusitis with Nasal Polyps in Hong Kong
David C.M. Yeung (Department of Otorhinolaryngology, Head and Neck Surgery, The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong)
- IS-092 Integrated Single-Cell Transcriptomic and Cytometric Profiling in Chronic Rhinosinusitis
Yi-Tsen Lin (Department of Otolaryngology, National Taiwan University College of Medicine, Taipei, Taiwan)
- IS-093 Surgical management of chronic rhinosinusitis with nasal polyps in adults with Proteus syndrome
Nthabiseng Nong (University of Pretoria, Pretoria, South Africa)
- IS-094 Quantification of beta-(1, 3)-D-glucan tissue levels of nasal polyps in chronic rhinosinusitis.
Kana Kato (Akita University)

International Session 17 CRS 3

(16 : 50~18 : 00)

Chair : Isao Suzaki (Showa Medical University)

Hidenori Yokoi (Kyorin University Suginami Hospital)

- IS-095 Dupilumab Effectiveness in Chronic Rhinosinusitis with Nasal Polyps : A Meta-analysis
Milson Janampa (University of Pelita Harapan, Tangerang, Indonesia)
- IS-096 Dupilumab achieves clinical remission of comorbid asthma in patients with high-burden ECRS
Isao Suzaki (Showa Medical University)
- IS-097 One-year Outcome of Short-term Post-operative Dupilumab for Chronic Rhinosinusitis With Nasal Polyps
Wen-Hsuan Chen (College of Medicine, National Taiwan University, Taipei, Taiwan)
- IS-098 Neutrophilia and Neutrophil-Eosinophil Ratio Predict Inadequate Response to Postoperative Dupilumab
HsiangAn Hsueh (Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Linkou Chang Gung Memorial Hospital, Taoyuan, Taiwan)
- IS-099 Tissue Eosinophil Density and Olfactory Dysfunction in Chronic Rhinosinusitis with Nasal Polyps
Wing Lam Jenny Lee (The Chinese University of Hong Kong, Sha Tin, Hong Kong)
- IS-100 Mixed Type 2 Endotypes on Subjective Symptoms in Asian Chronic Rhinosinusitis with Nasal Polyps
Ming Ho Li (The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong SAR)
- IS-101 Therapeutic efficacy of dupilumab compared with endoscopic sinus surgery for olfactory dysfunction
Takahiro Saito (Hyogo Medical University)

第8会場（仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-B）**International Session 18 Oral Cancer 1**

(9 : 10~10 : 10)

Chair : Rajjyoti Das (Dr. B Borooah Cancer Institute, India)

Muneyuki Masuda (National Hospital Organization Kyushu Cancer Center)

- IS-102 Submental Flap in Reconstruction of Composite Resection in Elderly and Comorbid Patients
SANDEEP BAMMIDI (PRINCE ALY KHAN HOSPITAL, India)
- IS-103 Withdrawn
- IS-104 Exploring the Pattern and Prognosis of Occult Nodal Metastasis in Oral Squamous Cell Carcinoma
Chun-Wei Chang (Department of Otolaryngology, National Taiwan University
BioMedical Park Hospital, Hsin-Chu, Taiwan)
- IS-105 Clinical and Histological factors predicting nodal metastasis in oral cavity cancers
Gurukeerthi Balakrishna (Department of Head and Neck Surgery, Kasturba Medical College,
Manipal Academy of Higher of Education, India)
- IS-106 Significance of Sublingual Space Invasion in Oral Tongue Squamous Cell Carcinoma
Anna See (Singapore General Hospital, Singapore)
- IS-107 Nodal Burden-Based Reappraisal of OSCC Nodal Staging Using Survival Modeling
Abhinav Thaduri (Basavatarakam IndoAmerican Cancer Hospital and Research Center, India)

International Session 19 Salivary gland

(10 : 10~11 : 10)

Chair : Kiyoshi Misawa (Hamamatsu University School of Medicine)

Hiroki Ishii (University of Yamanashi)

- IS-108 Benign Tumors of the Major Salivary Glands : A Retrospective Analysis of Surgically Treated Patients
Kvetoslav Cervený (Department of Otorhinolaryngology and Head and Neck Surgery,
First Faculty of Medicine, Charles University and Faculty Hospital Motol,
Prague, CZ)
- IS-109 Withdrawn
- IS-110 Prognostic Factors and Survival Outcomes of Parotid Gland Carcinoma
Hsiu-San Hsu (The Department of Otorhinolaryngology, Head and Neck Surgery,
China Medical University Hospital, Taichung, Taiwan)
- IS-111 Proton therapy in salivary gland malignancies – a retrospective study
Karolina Sebestova (Department of Otorhinolaryngology and Head and Neck Surgery,
1st Medical Faculty, University Hospital Motol, Prague Czech Republic)
- IS-112 Actionable genomic alterations in salivary gland carcinoma : an open database analysis
Go Ogawa (Teikyo University)
- IS-113 Steroid Use in Sialendoscopy – A World Review
Thomas Zheng Jie Teng (Department of Otorhinolaryngology, Sengkang General Hospital, Singapore)

International Session 20 Epidemiology (Cancer) (11 : 10~12 : 00)

Chair : Raymond Tsang (National University of Singapore, Singapore)

Yuki Saito (The University of Tokyo)

- IS-114 Time-Dependent Analysis of HUS change in Older Patients with Head and Neck Cancer
Danni Cheng (West China Hospital, Sichuan University)
- IS-115 Prognostic impact of metastatic and non-metastatic lymph nodes in head and neck cancer
Miho Uchida (the University of Gunma)
- IS-116 Clinical and Economic Impact on Pediatric Head and Neck Cancer in Indonesia
Pisi Bethania Titalessy (Universitas Cenderawasih, Indonesia)
- IS-117 EXTRA NODAL EXTENSION IN HEAD AND NECK SQUAMOUS CELL CARCINOMA
Suresh Pillai (Department of Head and Neck Surgery, Kasturba Medical College,
Manipal Academy of Higher Education, Manipal, India)
- IS-118 Cancer Care Control : How Clinicians Can Make a Difference
Khyati Vasavada (Rajkot Cancer Society, Rajkot, India)

International Session 21 Dysphagia 1 (14 : 50~16 : 00)

Chair : Young Hak Park (The Catholic University of Korea, Korea)

Masamitsu Hyodo (Hosogi Hospital)

- IS-119 A Case Report of Protective Fibers in a 6-month Denture Ingestion
Sarah Penafrancia L. Coralde (Philippine General Hospital)
- IS-120 Efficacy of Nicergoline for Neuromuscular Dysphagia : A Randomized Controlled Trial Study
Pittayut Wongwarawanith (Department of Otorhinolaryngology, Siriraj Hospital,
Mahidol University, Bangkok, Thailand)
- IS-121 Compatibility of MGCS-INA and EAT-10 INA Compared to FEES in Diagnosing Dysphagia among
MG Patients Devianty Octavia (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
University of Indonesia-Cipto Mangunkusumo General Hospital,
Jakarta, Indonesia)
- IS-122 Evaluation of Food Dye Reproducibility and Optimal Color Contrast in FEES
Jared Jenrik S. Chua (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
University of Santo Tomas Hospital, Sampaloc, Manila, Philippines)
- IS-123 Patient Characteristics and Oral Intake Outcomes Following Swallowing Improvement Surgeries
Ryota Takahashi (the University of Tokyo)
- IS-124 Swallowing Evaluation and Management in Adult Muscular Dystrophy : Experience with DM1 and
OPMD YUTOMO SEINO (Kitasato University)
- IS-125 Role of Botulinum Toxin Injection in the Management of Dysphagia and Sialorrhea in a Lateral Medul-
lary Syndrome Patient
Nidhin SB (Department of Otorhinolaryngology, Travancore Medical College, India)

International Session 22 SNHL 2 (16 : 00~16 : 50)

Chair : Naohiro Yoshida (Jichi Medical University Saitama Medical Center)

Steven Cheung (University of California, San Francisco)

- IS-126 A suspected case of cochlear migraine
Yasuo Ogawa (Tokyo Medical University Hachioji Medical Center)
- IS-127 Unilateral Hearing Loss : A Case Linked to Cultural Noise (Sound Horeg)
Atika S Raharjani (University Sebelas Maret, Indonesia)
- IS-128 Hearing Deterioration During Teprotumumab Treatment for Thyroid Eye Disease
Kenji Sato (Tokai University)
- IS-129 Withdrawn
- IS-130 Changes in Hearing Threshold and Signal to Noise Ratio in Patients after Cisplatin Therapy
Aris Rahmanda (Persahabatan Hospital, Jakarta, Indonesia)

International Session 23 Thyroid 1 (16 : 50~17 : 40)

Chair : Napadon Tangjaturonrasme (Chulalongkorn University, Thailand)

Masao Yagi (Kansai Medical University)

- IS-131 Thyroid Cancer with Internal Jugular Vein Tumor Embolism extending retrogradely to Skull Base
Hiroki Matsushita (Kyoto First Red Cross Hospital)
- IS-132 A Case Report : Follicular thyroid carcinoma with bony metastasis
Wah Wah Min (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
University of Medicine, Yangon, Myanmar)
- IS-133 Synchronous Poorly Differentiated Carcinoma From Ectopic Thyroid Tissue and Papillary Carcinoma
Ryusuke Shodo (Niigata University)
- IS-134 Single-Port Hairline Approach Thyroidectomy in Male Patients : Clinical Outcomes and Safety
Jae Hyun Kim (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
Ulsan University Hospital, University of Ulsan College of Medicine,
Ulsan, Republic of Korea)
- IS-135 Update on the Surgical Management of Graves' Disease
Cheng-Hsun Chuang (Department of Otorhinolaryngology, Kaohsiung Medical University
Gangshan Hospital, Kaohsiung Medical University, Kaohsiung, Taiwan)

第10会場 (ウエスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム雀)

International Session 24 Middle Ear, Eustachian Tube (10 : 10~11 : 10)

Chair : Naoki Oishi (Keio University)

In Seok Moon (Yonsei University, Korea)

- IS-136 Conformal immunomodulatory hydrogels for the treatment of otitis media
Yuefan Jin (Shanghai Sixth People's Hospital Affiliated to Shanghai Jiao Tong University School of Medicine, Shanghai, P. R. China.)
- IS-137 A CLINICORADIOLOGICAL STUDY OF CHRONIC OTITIS MEDIA AND ITS COMPLICATIONS WITH MANAGEMENT
Asmita Sharma (Jorhat medical college and hospital, India)
- IS-138 Correlation Between Otoendoscopic, Radiologic Features With Preoperative Pure-Tone Audiometry in Inactive Mucosal Chronic Suppurative Otitis Media
Putri Balqis (Universitas Indonesia – Cipto Mangunkusumo General Hospital, Indonesia)
- IS-139 Assessment of Bacterial and Fungal Contamination of Natural Raw Honey : A Case Study
Putri Mulyati (Universitas Indonesia – Cipto Mangunkusumo General Hospital, Indonesia)
- IS-140 Proportion and Risk Factors of Chronic Suppurative Otitis Media in HIV –infected Children in Papua
Natalia Putri Kaigere (Jayapura General Hospital, Jayapura, Papua, Indonesia)
- IS-141 Tubotympano-aero-dynamic graphy in Patulous Eustachian Tube : Inverse Phase and Spike Waveform
Marin Yoshida (Nihon University)

International Session 25 Vestibule 2 (11 : 10~12 : 00)

Chair : Mitsuhiro Aoki (Ogaki Tokushukai Hospital)

Chisato Fujimoto (The University of Tokyo)

- IS-142 Local Large Language Model (LLM) Based Prediction of Vestibular Dysfunction
Teru Kamogashira (The University of Tokyo)
- IS-143 Vestibular implant stimulation improves mid- and high frequency VOR
Bernd L. Vermorken (Maastricht University Medical Centre Netherlands)
- IS-144 Correlation between Subjective Visual Vertical and VEMP in Geriatric Subjects
Intan Kartika Nursyahbani (Antam Medika Hospital, Jakarta, Indonesia)
- IS-145 Clinical Analysis of Perilymphatic Fistula Treated with TEES ; Assessment Using CTP value
Kiminobu Sato (St. Mary's Hospital)
- IS-146 Vertigo Control in Juvenile Delayed Endolymphatic Hydrops by Endolymphatic Sac Decompression
Sosuke Ono (Kyoto University)

第11会場 (ウエスティンホテル仙台 3F エルミタージュ)

International Session 26 External Ear

(9 : 10~10 : 00)

Chair : Ken Kazahaya (The Children's Hospital of Philadelphia, USA)

Atsunobu Tsunoda (Juntendo University Nerima Hospital)

- IS-147 Cadaveric Study of the Deep Auricular Artery Entry Into the External Auditory Canal
Seiichi Kadowaki (the University of Tsukuba)
- IS-148 Reconstructing the Burned Ear : Challenges in Managing a Giant Post-Burn Auricular Keloid
Fatin Aisyah Ahmad Shukri (Department of Otorhinolaryngology Kulliyah of Medicine
International Islamic University Malaysia)
- IS-149 Success Rate of Fistulectomy in Preauricular Fistula Patients at Cipto Mangunkusumo National General
Hospital
Mesiwisani (Universitas Indonesia – Cipto Mangunkusumo
General Hospital, Indonesia)
- IS-150 Two Cases of Relapsing Polychondritis Confined to the Auricles
Kaori Yukino (Kumamoto University)
- IS-151 Anthropometric and Facial Analysis of Unilateral Microtia Patients at Dr. Cipto Mangunkusumo Hospi-
tal 2021 – 2025
Ayundari Primarani (Universitas Indonesia – Cipto Mangunkusumo
General Hospital, Indonesia)

International Session 27 Sinus Surgery

(10 : 00~11 : 05)

Chair : Suat Turgut (University of Health Sciences, Turkey)

Tetsuji Takabayashi (University of Fukui)

- IS-152 Current Challenges and Surgical Strategies in Frontal Sinus Disease
Suat Turgut (Health Science University, Department of Otolaryngology,
Şişli Hamidiye Etfal Training and Research Hospital, Türkiye)
- IS-153 RCT of bioabsorbable steroid eluting stent in frontal sinus opening for endotype II bil. CRSwNP
Hon Kwan Chan (Department of Otorhinolaryngology, Head and Neck Surgery,
The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong, China)
- IS-154 Effectiveness of budesonide nasal spray in postoperative chronic rhinosinusitis with nasal polyps
Hsu L. Yee (Otorhinolaryngology-Head & Neck Surgery Specialist Hospital,
University of medicine, Yangon, Myanmar)
- IS-155 Computed tomography analysis of the anterior ethmoid genu of the frontal recess.
Kugan Raman (Health Sciences, University Putra Malaysia, Malaysia)
- IS-156 CT-Based Stepwise Approach to the Sphenoidal Lateral Recess Minimizing Neurovascular Sacrifice
Masataka Sekiguchi (The Jikei University)
- IS-157 Full-House Functional Endoscopic Sinus Surgery in the Management of Atrophic Rhinitis : A Case Re-
port
Amanda Siagian (Department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery,
Siloam International Hospitals Lippo Village, Universitas Pelita Harapan,
Tangerang, Indonesia)

International Session 28 Skull base 1

(11 : 10~12 : 00)

Chair : Yetkin Zeki Yilmaz (Istanbul University–Cerrahpaşa, Turkey)

Takayuki Nakagawa (Kyoto University)

- IS-158 The Use of Regional Flaps in Anterior Skull Base Reconstruction
Yetkin Zeki Yilmaz (Istanbul University–Cerrahpasa, Cerrahpasa Medical Faculty, Department of Otorhinolaryngology–Head and Neck Surgery, Turkey)
- IS-159 Minimally invasive Lateral Transorbital Surgery : Approaches to orbit, cavernous sinus and beyond
Kalyana sundaram chithambaram (Department of Neurosurgery, Sanjay Gandhi Postgraduate Institute of Medical Sciences, Lucknow, India)
- IS-160 Endoscopic Endonasal Transclival Transcondylar Approach for Foramen Magnum Tumor
Josuadi Siregar (University of Indonesia, Department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, Fatmawati General Hospital Jakarta, Indonesia)
- IS-161 Endoscopic resection of rare biphenotypic sinonasal sarcoma with anterior skull base involvement
Tammy T Y Lim (Department of Otorhinolaryngology, Khoo Teck Puat Hospital, Singapore)
- IS-162 CT-Based 3D Analysis of the Foramen Ovale as an Anatomical Landmark for the Internal Carotid Artery
Tatsuki Oishi (Kameda Medical Center)

International Session 29 Facial Nerve

(14 : 50~15 : 40)

Chair : Masashi Hamada (Tokai University/Showa Medical University)

Yoshiyuki Kawashima (Institute of Science Tokyo)

- IS-163 The Impact of Seasonal and Meteorological Factors on the Onset of Peripheral Facial Nerve Palsy
Yuko Nagai (Higashi–Osaka City Medical Center)
- IS-164 Objective Evaluation of Facial Nerve Function Using Software Processing
Lenka Peterkova (Department of Otorhinolaryngology and Head and Neck Surgery, Charles University and Motol University Hospital, Czech Republic)
- IS-165 Body-coupling electrotherapy sutures for the treatment of facial nerve disorders
Linpeng Li (Shanghai Sixth People's Hospital, China)
- IS-166 Effect of Nerve Sheath Incision on Facial Function in Transmastoid Facial Nerve Decompression
Sosuke Sahara (Hamamatsu University school of Medicine)
- IS-167 Surgical Modifications in Facial Nerve Decompression to Minimize Postoperative Hearing Deterioration
Yutaro Miyazaki (Osaka Medical And Pharmaceutical University)

International Session 30 Foreign bodies (15 : 40~16 : 20)

Chair : Mario Milkov (Vice Rector of the Medical University of Varna, Bulgaria)

Takeshi Fujita (Kobe University)

- IS-168 A case of a 30-cm wire esophageal foreign body extending from extra-pharyngeal space to mediastinum
Momoko Kitakami (Niigata University)
- IS-169 MANAGEMENT OF UPPER AERODIGESTIVE TRACT FOREIGN BODIES : A SINGLE-INSTITUTION FIVE-YEAR STUDY
Patricia Kate F. Regala (Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, University of the Philippines - Philippine General Hospital, Philippines)
- IS-170 Tracheobronchial Foreign Body Removal in Surabaya, Indonesia : a 5-year retrospective study
Ristra Ramadhani (Department of Otolaryngology - Head and Neck Surgery, Universitas Airlangga, Surabaya, Indonesia)
- IS-171 Review of aerodigestive track foreign bodies in RSCM by LOS, impaction time, MOCHI classification and complications
Dinnoor Ismansyah (YARSI Hospital, Jakarta, Indonesia)

International Session 31 Head & Neck 3 (16 : 20~17 : 20)

Chair : Ichiro Ota (Kindai University Nara Hospital)

Shunsuke Miyamoto (Kitasato University)

- IS-172 Retrospective evaluation of Fine-needle aspiration cytology of neck nodule
Shintaro Sueyoshi (Kurume University)
- IS-173 Therapy-Related AML in 126, 653 Head and Neck Cancer Survivors : A population-based analysis
Ahmed Elkoumi (Health Affairs Directorate of Elsharqeya, Egypt)
- IS-174 Combined Compartmental Maxillary Resection : Technique Codification and Multicenter Series Analysis
Remo Accorona (Unit of Otorhinolaryngology, ASST Grande Ospedale Metropolitano Niguarda, Milan, Italy)
- IS-175 Endoscopic Versus Open Surgery for Anterior Skull Base Tumors : Systematic Review and Framework
Touba Azeem (The Department Of Internal Medicine, Khyber Medical College, Peshawar, Pakistan.)
- IS-176 When Carcinoma Wears a Sarcoma Mask : Decoding Laryngeal Sarcomatoid Cancer ; Clinicopathologic Profile, Immunohistochemical Pitfalls, and Organ-Preserving Outcomes in a 10-Year Single-Institution Glottic-Predominant Series
Ruman Ahmed (Deenanath Mangeshkar Hospital, India)
- IS-177 Neoadjuvant and Adjuvant Pembrolizumab + SOC for Resectable LA HNSCC : Asian Subgroup of KEY-NOTE-689
Nobuhiko Oridate (Yokohama City University)

International Session 32 Skull base 2

(17 : 20~18 : 20)

Chair : Shuho Tanaka (University of Tsukuba)

Masayoshi Kobayashi (Aichi Medical University)

- IS-178 Anatomical Variations of the Sinonasal and Skull Base Regions in Patients with GHoma
Tomoharu Suzuki (Kyushu Central Hospital)
- IS-179 Ectopic Pituitary Neuroendocrine Tumour Presenting as Incidental Sphenoid Sinus Opacification
Xin Lei Goh (Department of Otolaryngology, Khoo Teck Puat Hospital, Singapore)
- IS-180 Middle Turbinate Grafts for Septal Reconstruction After Nasoseptal Flap Harvest
Chin-Hsuan Liu (Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery,
Taipei Veterans General Hospital, Taipei, Taiwan)
- IS-181 Mycotic Intracranial Aneurysm Rupture After Endoscopic Endonasal Transsphenoidal Surgery
Kittichai Mongkolkul (Department of Otolaryngology-Head & Neck Surgery,
Rajavithi Hospital, Bangkok, Thailand)
- IS-182 Intracranial Extension of JNA : Patterns of Involvement With a Proposed Algorithm for Their Manage-
ment
Nazrin Hameed (Sanjay Gandhi Postgraduate Institute of Medical sciences, India)
- IS-183 β -catenin expression as a strong predictor of recurrence in juvenile angiofibroma
Regina Talitha Rosa (Universitas Indonesia - Cipto Mangunkusumo
General Hospital, Indonesia)

学会会場 2日目 5月22日(金) / May 22 (Fri)

第2会場 (川内萩ホール 2F 会議室1・2・3)

International Session 33 Head & Neck 4 (8:10~9:10)

Chair: Masahiro Rokugo (Nihon University)

Takahito Kondo (Tokyo Medical University)

IS-184 Lymphoepithelial Carcinoma of the Head and Neck in an EBV-Endemic Region: A Case Series
Hazel P Y Lee (Sengkang General Hospital, Singapore)

IS-185 Aesthetic facial reconstruction
Kritsada Kowitwibool (Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery, Chulalongkorn University, Thailand)

IS-186 Accuracy of 24-hour preoperative surgeon-performed ultrasound in HNSCC neck dissection surgery
Itthiwat Oopachodsuwan (Department of Otolaryngology, King Chulalongkorn Memorial Hospital, Bangkok, Thailand)

IS-187 Flaps at Dusk: Does Operating After-Hours Compromise Head and Neck Reconstruction Outcomes?
Manish Jethani (Kokilaben Dhirubhai Ambani Hospital and Medical Research Institute, Mumbai, India)

IS-188 Mapping the hidden corridor -Understanding Pterygopalatine fossa on imaging and its significance
Madalsa kanwar Charan (SMS Medical college, Jaipur, India)

IS-189 Understanding immune responses in head and neck tumors using novel metabolic MRI techniques
Hirofumi Shibata (Mie University)

International Session 34 Pharyngeal Cancer 1 (14:20~15:20)

Chair: CHAN Ying Kuen, Jason (The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong)

Hisayuki Kato (Fujita Health University)

IS-190 Clinical analysis of HPV-positive oropharyngeal squamous cell cancer according to HPV type
Siyeon Jin (Seoul National University Hospital, Seoul, Korea)

IS-191 Immune Profiling of Orthotopic vs. Subcutaneous HPV-positive Oropharyngeal Cancer Models
Minzi Mao (West China Hospital of Sichuan University, China)

IS-192 A novel staging system for human papillomavirus-associated oropharyngeal squamous cell carcinoma
Kento Kawakita (Shiga University of Medical Science)

IS-193 Prognostic Significance of NK Cell Infiltration in Hypopharyngeal SCC: Utility of ICS
Yuya Miyakura (Miyagi Cancer Center)

IS-194 Clinical Significance of Preoperative Colonoscopy in Patients with Advanced Hypopharyngeal Cancer
Kotaro Ishida (Hamamatsu University)

IS-195 Survival Outcomes and Prognostic Factors in Synchronous Hypopharyngeal and Esophageal Cancer
Ling-Chen Meng (Department of Otolaryngology, National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan)

International Session 35 Parathyroid

(15 : 20~16 : 10)

Chair : Ika Dewi Mayangsari (University of Indonesia/Dr. Cipto Mangunkusumo National Hospital, Indonesia)

Yorihisa Imanishi (International University of Health and Welfare)

- IS-196 A rare case of parathyroid carcinoma
Yi Xin Jacquelyn Teo (National healthcare group, Khoo Teck Puat hospital, Singapore)
- IS-197 Impact of Parathyroidectomy on Cardiac Structure and Function in Primary Hyperparathyroidism
Siddharth Manoj R M (Department of Otorhinolaryngology, All India Institute of Medical Sciences, Jodhpur, India)
- IS-198 Mini-Incision Parathyroidectomy Under Regional Anesthesia : Surgical Tips and Results.
Kullaboot Kaewsiri (Department of Otolaryngology, Nakornping Hospital, Chiang Mai, Thailand)
- IS-199 Safety and Efficacy of Video Endoscopic Parathyroidectomy : A Cross-Sectional Observational Study
Sreekanth Reddy Vennapusa (KIMS Hospital, Bengaluru, India)
- IS-200 Endoscopic Detection of Near-infrared Autofluorescence in the Parathyroid Glands
Ryuhei Okada (Institute of Science Tokyo)

International Session 36 Head & Neck 5

(16 : 10~17 : 10)

Chair : Isaku Okamoto (Tokyo Medical University)

Yukinori Asada (Miyagi Cancer Center)

- IS-201 An Uncommon Darkness : Melanoma Arising in the Paranasal Sinuses
Monishak Ramachandran (Otorhinolaryngology Department, Hospital Sultanah Bahiyah, Malaysia)
- IS-202 Management of Carotid Body Tumors : A Retrospective Multicenter Study
Mohamed A. Al-Ali (College of Medicine and Health Sciences, United Arab Emirates University, Abu Dhabi, UAE)
- IS-203 A Case Report on Vagal Schwannoma and its Diagnostic and Therapeutic Dilemma
Czarina Alexei S. Gatacales (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, University of Santo Tomas Hospital, Philippines)
- IS-204 A Case of a Giant Lipoma Occupying the Retropharyngeal Space
Takashi Koike (International University of Health and Welfare, Narita Hospital)
- IS-205 Torticollis and Lateral Neck Surgery : A Fatal Tangle?
RYAN LEE (DEPARTMENT OF OTOLARYNGOLOGY, KHOO TECK PUAT HOSPITAL, SINGAPORE)
- IS-206 Pediatric Skull Base Surgery : Challenges, Multidisciplinary Strategies and Early Outcomes
Paresh Naik (B J Wadia Children's Hospital, India)

International Session 37 Infection

(17 : 10~18 : 10)

Chair : Takashi Hirano (Oita University)

Ryoji Kagoya (University of Tokyo)

- IS-207 Clinical analysis of 9 cases of Actinomycosis in head and neck region
Hayato Fukuzono (Ibaraki Prefectural Central Hospital, Ibaraki Cancer Center)
- IS-208 Clinical Features of Central Skull Base Osteomyelitis Unassociated with Malignant Otitis Externa
Hideto Shigemi (Oita University)
- IS-209 Prevalence and Clinical Significance of Candida auris in Otology : A Korean Single-Center Study
Jae Sang Han (Department of Otolaryngology Head & Neck Surgery, The Catholic University of Korea, Seoul, Republic of Korea)
- IS-210 Evaluating Resolution Criteria and Recurrence Risk in Skull Base Osteomyelitis
Tiffany P Hwa (Department of Otorhinolaryngology, University of Pennsylvania, USA)
- IS-211 DISSEMINATED TUBERCULOSIS WITH TEMPORAL BONE EXTENSION- A RARE CASE PRESENTATION
Schandtinie Ealumalai (Otorinolaryngology Department of Hospital Bintulu, Bintulu, Sarawak, Malaysia)
- IS-212 Bacterial Profile and Antibiotic Susceptibility in Pediatric Otitis Media : A Cross-Sectional Study
VISHNU VARATHAN MOGANADASS (ENT, HEAD AND NECK SURGERY, HOSPITAL SULTAN IDRIS SHAH, SERDANG, MALAYSIA)

第4会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室1)**International Session 38 Thyroid 2**

(14 : 20~15 : 20)

Chair : Nguyen Anh Khoi (Pham Ngoc Thach University of Medicine/Oncology Hospital of Ho Chi Minh City, Vietnam)

Yukinori Takenaka (Shiga University of Medical Science)

- IS-213 Withdrawn
- IS-214 Withdrawn
- IS-215 RABIT-Singular minimally invasive approach to perform all thyroid surgeries-Single institute study
Sreekanth Reddy vennapusa (KIMS Hospitals, Bengaluru, India)
- IS-216 Spectrum of Metastatic Pathways of Endometrial Cancer Presenting in the Thyroid : A Case Report
Athena Paloma P. Calimag (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, University of Santo Tomas Hospital, Philippines)
- IS-217 Clinical and Genetic Predictors for Radioactive Iodine Refractory Differentiated Thyroid Cancer
Hiroaki Tahara (Hiroshima University)
- IS-218 Tumor and Immune Characteristics in *TERT* Promoter Mutant Thyroid Cancer
Yuna van der Aar (Kyoto Prefectural University of Medicine)

第5会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室2)**International Session 39 Tympanic Membrane**

(9 : 40~10 : 40)

Chair : Yutaka Yamamoto (Jikei University School of Medicine)

Hiroshi Ogawa (Fukushima Medical University Aizu Medical Center)

- IS-219 Efficacy of tympanic membrane regeneration therapy for secondary cholesteatoma
Shin-ichi Kanemaru (Kitano Hospital)
- IS-220 Examination of Regeneration of the tympanic membrane for elderly patients
Eriko Otonari (Kitano Hospital)
- IS-221 Tympanic Membrane Regeneration Therapy in pediatric patients Maki Yamasoba (Kitano Hospital)
- IS-222 Long-term outcomes of Regenerative treatment for Tympanic Membrane Perforation (TMP).
Airi Asako (Kansai Medical University Kori Hospital)
- IS-223 Factors Associated With Successful Closure After Initial Tympanic Membrane Regenerative Therapy
Kohei Yamahara (Fujita Health University)
- IS-224 OTOLens : Deep Learning-Based Mobile Application for Assessing Middle Ear and Tympanic Membrane
Wipaluk Thitisomboon (Department of Otorhinolaryngology, Siriraj Hospital, Mahidol University, Thailand)

International Session 40 Pharynx, Trachea

(14 : 20~15 : 20)

Chair : Kiyohito Hosokawa (The University of Osaka)

Uri Alkan (Tel Aviv University, Israel)

- IS-225 OUTCOMES OF HARMONIC SCALPEL VERSUS BIPOLAR ELECTROCAUTERY TONSILLECTOMY
NI NI AUNG (The department of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, University of Medicine 1, Yangon, Myanmar)
- IS-226 Withdrawn
- IS-227 Persistent Halitosis as a Diagnostic Challenge in Otolaryngology : A Case Report
Diar R. Rudiatmoko (Department of Otorhinolaryngology, Head and Neck Surgery, Jakarta Hospital, Jakarta, Indonesia)
- IS-228 Prospective Multicenter Study on the Efficacy of Epipharyngeal Abrasive Therapy : Final Report
Takumi Kumai (Asahikawa Medical University)
- IS-229 Tonsillar Tfh Cells – Memory B Cell Axis Contribute to the Pathogenesis of IgA Nephropathy
Taiki Sugaya (Sapporo Medical University)
- IS-230 Immortalized Adenoid Epithelial Cells as a Model for Respiratory Virus Dynamics and Innate Immunity
Yume Takayanagi (Sapporo Medical University)

第6会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室3)**International Session 41 Laryngeal Cancer 1**

(14 : 20~15 : 20)

Chair : Pei-Jen, Alex, Lou (National Taiwan University Hospital / National Taiwan University College of Medicine, Taiwan)

Yasuhiro Arai (Yokohama City University)

- IS-231 A RARE CASE OF LARYNGEAL CHONDROSARCOMA
Karisma Prameswari Patria (Head and Neck Department, Dharmais Cancer Hospital, National Cancer Center, Jakarta, Indonesia)
- IS-232 Povidone-peroxide solution for intra-operative identification of post-laryngectomy pharyngeal leak
Akshat Malik (Department of Surgical Oncology, Max Superspeciality Hospital, India)
- IS-233 Dilemma of the rcN0 Neck : Assessing the Value of Elective Neck Dissection in Salvage Laryngectomy
Ellen Lee (Department of Otolaryngology, Head and Neck Surgery, Linkou Chang Gung Memorial Hospital, Taoyuan, Taiwan)
- IS-234 AIRSPACE : An internationally validated radiomic-clinical survival model in advanced laryngeal cancer
Amar Rajgor (Population Health Sciences Institute, Newcastle University, Newcastle Upon Tyne, UK)
- IS-235 Oral Intake and Voice after Total Laryngectomy in Advanced Laryngeal and Hypopharyngeal Cancer
Yuichiro Shinoda (Hyogo Medical University)
- IS-236 Clinico-radiological and histopathological findings of advanced laryngeal & hypopharyngeal carcinoma
Poonam Joshi (Department of Head & Neck Surgical Oncology, ACTREC, Tata Memorial Centre, Navi Mumbai, India)

第7会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-A)**International Session 42 Basic (Cancer) 1**

(8 : 10~9 : 20)

Chair : Hirotaka Shinomiya (Kobe University Hospital)

Hiromitsu Hatakeyama (Yokohama City University Medical Center)

- IS-237 Establishing an air-liquid interface system for exposure of mouse laryngeal epithelial cells to cigarette smoke
Akari Kimura (Department of Otolaryngology - Head & Neck surgery, Stanford University, Stanford, CA, USA)
- IS-238 Withdrawn
- IS-239 Novel insights into the role of ubiquitin ligase TRIM27 in the mechanism of carcinogenesis
Shogo Kimura (Hokkaido University)
- IS-240 Organoid and Genome Editing Models Reveal Driver-Defined Mechanisms in Head and Neck Cancer
Danni Cheng (West China Hospital, Sichuan University, China)
- IS-241 Mechanism-based mTOR and EGFR/MAPK inhibition provides an effective therapeutic strategy for HNSCC
Keiichi Koshizuka (Chiba University)
- IS-242 Deep Learning Integration of Pathology Images and Transcriptomics for Prognostic Modeling in HNSCC
Fumiya Kojima (Institute of Science Tokyo)
- IS-243 CD44 Variant 10 Monoclonal Antibody Exerts Antitumor Activity in Oral Squamous Cell Carcinoma Models
Kenichiro Ishikawa (Tohoku University)

International Session 43 Larynx 3

(9 : 20~10 : 25)

Chair : Wen-Hsuan Tseng (National Taiwan University Hospital, Taiwan)

Atsushi Suehiro (Kyoto University)

- IS-244 Injection Laryngoplasty on Cough Strength and Swallowing Safety in Treating Glottal Insufficiency
Wen-Hsuan Tseng (Department of ORL-Head and Neck Surgery, National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan)
- IS-245 Effects of reading speed on CPP and AVQI during sentence reading in patients with voice disorders
Kiyohito Hosokawa (The University of Osaka)
- IS-246 Outcomes of procedural interventions for chronic refractory cough
Zhou Hao Leong (Singapore General Hospital, Singapore)
- IS-247 Medialization Laryngoplasty in Unilateral Vocal Cord Palsy in South Indian population
PUNEETH P J (The Department of Otorhinolaryngology and Head & Neck Surgery, KAHER'S JGMMMC, Hubballi, Karnataka, India)
- IS-248 Withdrawn
- IS-249 Pirfenidone injection to prevent vocal fold scar in a canine model : a pilot study
Jeong-Yeon Ji (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Seoul National University Bundang Hospital, Seoul National University College of Medicine, Gyeonggi-do, Republic of Korea)

International Session 44 Tinnitus

(14 : 20~15 : 20)

Chair : Seiichi Kadowaki (University of Tsukuba Hospital)

Ken Ito (Teikyo University)

- IS-250 A Dilated Mastoid Emissary Vein as a Potential Cause of Pulsatile Tinnitus
Hye Ah Joo (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery, Dongtan Sacred Heart Hospital, Hallym University College of Medicine, Hwaseong, Republic of Korea)
- IS-251 Personalized Striatal Tinnitus Network Neuromodulation for Tinnitus Mitigation
Steven W. Cheung (University of California, San Francisco, USA)
- IS-252 Diffusion tensor imaging (DTI) structural changes in tinnitus and severity correlates
Caroline Schlocker (University of California, San Francisco, USA)
- IS-253 Natural course of SLC26A4-associated hearing loss
Mariko Kasuga (Shinshu University)
- IS-254 Management of Pulsatile Tinnitus Using Sigmoid Sinus Resurfacing with Doppler Ultrasound
So Yun Lim (Department of Otolaryngology Head & Neck Surgery, The Catholic University of Korea, Seoul, Republic of Korea)
- IS-255 Smartphone-based Hearing Aid : Impact On Communication, Tinnitus and Quality Of Life in Older Adults
CHUN HANG CHAN (Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong)

International Session 45 Head & Neck 6

(15 : 40~16 : 50)

Chair : Mitsuhiro Nakahira (Saitama Medical University International Medical Center)

Takashi Maruo (Aichi Medical University)

- IS-256 Extra cranial neurogenic tumors in head and neck –our experience
Pedaprolu Swetha (GIRIDHAR ENT HOSPITAL AND LASER CENTRE, INDIA)
- IS-257 A giant neck mass of cutaneous origin : Diagnostic and Therapeutic challenges
Gurukeerthi Balakrishna (Department of Head and Neck Surgery, Kasturba Medical College, Manipal, Manipal Academy of Higher Education, India)
- IS-258 Anatomic Camouflage : A Case of Thyroglossal Duct Cyst in the Guise of a Laryngocele
Shanusha Amarasingam (Otorhinolaryngology Department Of Hospital Selayang, Malaysia)
- IS-259 Radiation-induced sarcoma and spindle cell carcinoma : Clinical features and molecular signatures.
Yu-Hao Liao (Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery, National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan)
- IS-260 A Case of Leiomyosarcoma Arising in the Sternocleidomastoid Muscle
Taiga Kudo (University of Occupational and Environmental Health)
- IS-261 Combined Operative and Radiotherapy Approach Reduces Recurrence in Kimura's Disease
Desnita Monica (Department of Otorhinolaryngology, Dr. Moewardi Hospital, College of Medicine, Sebelas Maret University, Surakarta, Indonesia)
- IS-262 Augmented Reality-Enhanced Cadaver Surgical Training Using the Apple Vision Pro
Sohei Mitani (Ehime University)

International Session 46 Oral Cancer 2

(16 : 50~18 : 00)

Chair : Hirofumi Fukushima (Showa Medical University)

Nobuhiro Hanai (Aichi Cancer Center Hospital)

- IS-263 Application of VSP and 3D-Printed Cutting Guides in Mandibular Defect Reconstruction
Le Quoc Khanh (Department of Head and Neck Maxillofacial Surgery, Ho Chi Minh City Oncology Hospital, Ho Chi Minh City, Viet Nam)
- IS-264 A Novel Intraoperative Bone Marrow Harvesting Technique for Margin Assessment in Oral Cancer
Maroti Wadewale (Department of Head and neck surgical oncology, Malabar Cancer centre, Kannur India)
- IS-265 A Case Report of Total Lower Lip Reconstruction Using Bilateral Nasolabial Flap : A Sandwich Technique
Vishwadeep khidiya (Department Of Otorhinolaryngology Head and Neck Surgery, Dr S N Medical College, Jodhpur, India)
- IS-266 Comparing different types of primary closure after partial glossectomy for early tongue carcinoma
Akshat Malik (Department of Surgical Oncology, Max Superspeciality Hospital, India)
- IS-267 Free Flap Reconstruction in Tongue Cancer : 15 Years of Experience
Hung Khuong Le (The Oncology Hospital of Ho Chi Minh City, Viet Nam)
- IS-268 The Impact of Hybrid Therapy on Langerhans Cell Histiocytosis of the Mandible in an Older Male.
Ryutaro Ueda (Juntendo University)
- IS-269 Oncological Outcome following 3 Drug Neo Adjuvant Chemotherapy Initiated "Triple Regimen" for Selected Subset of cT4b Bucco Alveolar Carcinoma with Supra Notch Infratemporal Fossa Extension.
Parin Patel (Department of Head and Neck Surgical Oncology, Aastha Oncology Associates, HCG Aastha Cancer Centre, Ahmedabad, Gujarat, India)

第8会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-B)

International Session 47 Laryngeal Cancer 2 (14 : 20~15 : 20)

Chair : Tsung-Lin Yang (National Taiwan University Hospital, Taiwan)

Torahiko Nakashima (National Hospital Organization Kyushu Medical Center)

- IS-270 Vocal Cord Palsy post chemoradiation in Head and Neck Cancer
Kirti Khandelwal (Tata Memorial Hospital, Mumbai, India)
- IS-271 Paradigm Shift : Type Va Cordectomy for Early Glottic Cancer With Anterior Commissure Involvement
Sachin Goel (Max Super Speciality Hospital, New Delhi, India)
- IS-272 Withdrawn
- IS-273 Presentation of Complex Laryngotracheal Surgeries using CT-based 3D models and 3D printing
Zoltan Tobias (Department of Otorhinolaryngology and Head-neck surgery, University of Szeged, Szeged, Hungary)
- IS-274 Chemoradiotherapy vs Radiotherapy for T2N0 Laryngeal Cancer : A Multicenter Retrospective Analysis
Hiroshi Idogawa (Hokkaido University)
- IS-275 Risk Factors for Thyroid Invasion in Laryngeal Cancer : Reducing Unnecessary Thyroidectomy
Thalia Mufida (Universitas Indonesia — Cipto Mangunkusumo General Hospital, Indonesia)

第10会場 (ウェスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム雀)

International Session 48 Larynx 4 (9 : 50~10 : 40)

Chair : Ujimoto Konomi (Voice and Dizziness Clinic Futakotamagawa Otolaryngology)

Toshiro Umezaki (International University of Health and Welfare)

- IS-276 REVISION LARYNGOTRACHEAL RECONSTRUCTION - SURGICAL AND POSTOPERATIVE CHALLENGES
Madhav Koka (Department of ENT, Consultant at Apollo Hospital, Hyderabad, India)
- IS-277 Primary Laryngeal Cryptococcosis : A Diagnostic Challenge
Ai Yamamoto (Tokai University)
- IS-278 Endoscope-assisted Transoral Surgery for Pharyngolaryngeal Vascular Malformations : A Case Series
Masaaki Iwasaki (the University of Tokyo)
- IS-279 Autonomic Dysregulation in Supragastric Belching and Treatment Effect of Cognitive Behavior Therapy
Ping-Che Wu (Department of Otolaryngology, National Taiwan University Hospital, Taipei, Taiwan)
- IS-280 Adult-onset Laryngomalacia A Case Series
Darshil Vaishnav (Bhailal Amin General Hospital, India)

International Session 49 Miscellaneous 1

(14 : 20~15 : 20)

Chair : Chikako Shinkawa (Yamagata University)

Tetsuo Watanabe (Oita University)

- IS-281 The role of regulatory T-cell subsets in the pathogenesis of IgG4-related disease
Akihisa Tanaka (Sapporo Medical University)
- IS-282 Improved Imaging of Nasal and Pulmonary Pathogens Using the Near-Infrared Substrate AkaSuke
Yurie Yoshida (Sapporo Medical university)
- IS-283 Intraductal infusion of normal saline and steroid for xerostomia in NPC patients
KA KIN CHAN (HONG KONG EAST CLUSTER)
- IS-284 Withdrawn
- IS-285 Trends and regional variation in C1 inhibitor testing for hereditary angioedema in Japan
Kensuke Uraguchi (Okayama University Hospital)
- IS-286 Cloud-based vs Local LLMs on the Japanese Otolaryngology Board Exam : Impact of RAG
Koki Hasebe (Kyoto University)

第11会場 (ウェスティンホテル仙台 3F エルミタージュ)**International Session 50 Rhinitis and AI**

(8 : 10~9 : 00)

Chair : Chih-Jaan Tai (President, Taiwan Society of Otolaryngology—Head & Neck Surgery/
Taiwan Rhinology Society)

Mitsuhiro Okano (International University of Health and Welfare)

- IS-287 Diagnostic Accuracy of AI Models in CT Interpretation of Chronic Rhinosinusitis : A Systematic Review
tariq abdulaziz aldawood (King saud bin abdulaziz university for health sciences, Saudi Arabia)
- IS-288 Artificial Intelligence assisted management of Allergic rhinitis in Singapore
Jian Li Tan (Otorhinolaryngology department, Tan Tock Seng Hospital, Singapore)
- IS-289 Early Life Factors and Genetic Interactions in Allergic Rhinitis : A Genome-Wide Study
Ziyan Zhang (West China Hospital of Sichuan University, Chengdu, China)
- IS-290 Morphology-based machine learning for classification of real-world cedar and cypress pollen
Nobuyoshi Suzuki (Nanohana Ear Nose Throat Clinic)
- IS-291 Exercise-Induced Rhinitis in Adolescent Swimmers : Prevalence and Associated Factors
Diar Riyanti (Jakarta Hospital, Indonesia)

International Session 51 **Sinonasal tumor** (9 : 10~10 : 10)

Chair : Seiichiro Makihara (Okayama University)

Mamoru Yoshikawa (Toho University)

- IS-292 Anterolateral craniofacial resection for recurrent Ewing's sarcoma of the maxillary sinus
Mayu Shigeyama (Nagoya University)
- IS-293 Nasal Septal Tumors : Diagnostic Pitfalls and Endoscopic Surgical Decision-Making
Iman Pradana Maryadi (ENT-HNS Department of Central Hospital of The Indonesian Police,
Jakarta, Indonesia)
- IS-294 Beyond Benign Polyposis : An Elusive Squamous Cell Carcinoma with Otic Extension
Firamir Zulkifli (Otorhinolaryngology, Head and Neck Surgery Department,
Penang General Hospital, Penang, Malaysia)
- IS-295 Biphenotypic Sinonasal Sarcoma : First Southeast Asian Multicenter Case Series
Yong Hong Ng (Otorhinolaryngology – Head and Neck Surgery Department,
Singapore General Hospital, Singapore)
- IS-296 Challenges in Management of Locally Advanced Sinonasal Chondrosarcoma and Literature Review
REN HUI LO (HOSPITAL RAJA PERMAISURI BAINUN, IPOH, MALAYSIA)
- IS-297 'Wabi-Sabi' of the Sinonasal tract : Embracing adenoid cystic carcinoma of the nasal cavity
MISHAILI MAKENTHARAN (DEPARTMENT OF OTORHINOLARYNGOLOGY,
HOSPITAL SELAYANG, SELANGOR, MALAYSIA)

International Session 52 **Oral Cancer 3** (14 : 20~15 : 20)

Chair : Joel A. Romualdez (University of Santo Tomas, Philippines)

Shinkichi Morita (Miyagi Cancer Center)

- IS-298 Impact of Laser-assisted resection and lingual nerve block as preemptive analgesia in tongue cancers
Nageswara Rao Noothanapati (Div. of Head and neck oncology, dept. of surgical
oncology, Homi Bhabha Cancer Hospital and Research
Centre (A unit of TATA MEMORIAL CENTRE,
MUMBAI), Visakhapatnam, India)
- IS-299 Impact of margin-to-depth of invasion ratio on outcomes in locally advanced oral cancer
Ming-Hsien Tsai (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Kaohsiung, Taiwan)
- IS-300 Development and Validation of a Quantitative Assessment Task for Oral Cancer Resection
KAYO SAKAMOTO (Shizuoka Cancer Center)
- IS-301 Tumor Growth Kinetics and the Biological Cost of Treatment Delay in Oral Squamous Cell Carcinoma
Labani Kole (ACTREC, Tata Memorial Centre, Mumbai, India)
- IS-302 Postoperative Adjuvant Therapy on Survival in Oral Squamous Cell Carcinoma : A Matched Study
Labani Kole (ACTREC, Tata Memorial Centre, Mumbai, India)
- IS-303 Rising Incidence of Early-Onset Oral Squamous Cell Carcinoma in Young Females
Sunil Kumar (Oral/ Head Neck Oncology Department of SGT Hospital & Medical College,
SGT University, India)

International Session 53 Otology–Surgery 2

(17 : 00~18 : 10)

Chair : Nobuhiro Hakuba (Teikyo University School of Medicine, Mizonokuchi Hospital)

Yu Matsumoto (Tokyo Metropolitan Police Hospital)

- IS-304 Functional surgery for vestibular schwannoma guided by nerve monitoring under exoscope
Naoki Oishi (Keio University)
- IS-305 Temporal Bone Inflammatory Myofibroblastic Tumor with Intracranial Recurrence After Surgery
Justin Chee Rui Tzen (Department of Otorhinolaryngology, Tan Tock Seng Hospital, Singapore, Singapore)
- IS-306 Outcomes of modified sigmoid sinus resurfacing in SS dehiscence with broad-based diverticulum.
Yoonjae Lee (Department of Otorhinolaryngology–Head & Neck Surgery, Seoul National University Bundang Hospital, Seongnam, Republic of Korea)
- IS-307 Endoscopic Stapedectomy for Otosclerosis : An Observational Study of Sixteen Patients
Htin Lin San (Department of Otorhinolaryngology and Head & Neck Surgery, E-ORL–HNS Hospital, Naypyitaw, Myanmar)
- IS-308 Analysis Complications of Dysgeusia Post–Transcanal Tympanoplasty using a Microscope or Endoscope in Benign Chronic Suppurative Otitis Media Patient at Dr. Cipto Mangunkusumo General Hospital : Retrospective Cohort Study
Andita Dwiputeri Erwidodo (PMI Bogor Hospital, West Java, Indonesia)
- IS-309 Key Considerations in Transcanal Surgery for External Auditory Canal
Haruka Nakanishi (Haruka ENT Clinic)
- IS-310 Chondroblastoma-like Chondroma of the Middle Ear : A Novel Clinical Entity
Su Ann Lim (Sengkang General Hospital, Singapore)

学術会場 3日目 5月23日(土)／May 23(Sat)

第2会場 (川内萩ホール 2F 会議室1・2・3)

International Session 54 Miscellaneous 2 (8:10~9:10)

Chair: Shuji Yonekura (Chiba University)

Takaya Higaki (Kawasaki Medical School General Medical Center)

- IS-311 Anti-PD-L1 antibody enhances airway immunity to nontypeable *Haemophilus influenzae* in aged mice
Kazuhiro Yoshinaga (the University of Oita)
- IS-312 Intranasal administration of PCV20 can elicit systemic and mucosal immune response
Satoshi Kiyama (Kagoshima University)
- IS-313 *Kaempferia galanga* Extract: Promising Adjuvant Therapy for Bacterial Acute Rhinosinusitis
Aziza V. B. Putri (Department of Otorhinolaryngology, Dr. Moewardi Hospital,
College of Medicine, Sebelas Maret University, Surakarta, Indonesia)
- IS-314 Distinct Fungal Shifts in Fungal Ball: Insights from Paired ITS Profiling
Yen-Ting Lu (Department of Otolaryngology, St. Martin De Porres Hospital, Taiwan)
- IS-315 Rare Acute Severe Bacterial of the Sinuses Following Drowning in Polluted Water
Caesarisma Vidiyanti (ORL HNS Medical Staff Group Dr. Soetomo General Academic Hospital, Indonesia)
- IS-316 Rise of Rhino-Orbital-Cerebral Mucormycosis During COVID-19: A Retrospective Study
Alishba Hameed (Khyber Medical College, Peshawar, Pakistan)

International Session 55 Olfaction (9:10~10:30)

Chair: Eri Mori (Jikei University School of Medicine)

Hironobu Nishijima (The University of Tokyo)

- IS-317 Smell Training in South Eastern Chinese Adults
Christopher XY Liao (Department of Otorhinolaryngology, Head and Neck Surgery,
Chinese University of Hong Kong, Hong Kong, China)
- IS-318 Olfactory Dysfunction Is Associated With Nasal Microbiome Dysbiosis in Asthma
TUNG-LIN LEE (Department of Otolaryngology, National Taiwan University
Hospital Yunlin Branch, Yunlin, Taiwan)
- IS-319 Modern Adaptation of the Santo Tomas Smell Identification Test
Lloyd Paolo Crizaldo (University of Santo Tomas Hospital, Philippines)
- IS-320 VSRAD-Based Quantification of Gray Matter Atrophy and Its Association With Olfactory Function
Mitsuharu Aga (Kanazawa Medical University)
- IS-321 Treatment experience for hyperosmia associated with schizophrenia
Hitoshi Akazawa (Sakai City Medical Center)
- IS-322 Withdrawn
- IS-385 Surgical Outcomes of Geriatric Chronic Rhinosinusitis
Yu-Ting Li (China Medical University Hospital)
- IS-323 Metacognition-Based Olfactory Training in Congenital Olfactory Disorder Kallmann Syndrome
Riza Ernaldy (Hermina Periuk Tangerang Hospital, Tangerang, Banten, Indonesia)
- IS-324 The Role of Olfactory Dysfunction Protocol and Zinc Supplementation in Chronic Kidney Disease un-
dergoing Hemodialysis
Olivia (Primaya Hospital, West Bekasi, Indonesia)

第5会場(仙台国際センター展示棟 1F 会議室2)**International Session 56 OSA 1**

(8 : 10~ 9 : 15)

Chair : Mustafa Gerek (Gülhane Medical School, Turkey)

Masahiro Komori (Kawasaki Medical School)

- IS-325 The Role and Treatment of Epiglottis in OSA
Mustafa Gerek (Department of Otolaryngology—Head and Neck Surgery,
Gülhane Medical School, University of Health Sciences, Turkey)
- IS-326 Sex Differences in Obstructive Sleep Apnea Tokio Wakabayashi (Kawasaki Medical School)
- IS-327 Gender Differences in CPAP Uptake and Adherence in an Asian Cohort with Obstructive Sleep Apnoea
Mark Ong (Singapore General Hospital, Singapore)
- IS-328 Incidence of OSA co-morbidities in Asian female OSA patients
Jing Ying See (Sengkang General Hospital, Singapore)
- IS-329 The nasalance score of Obstructive Sleep Apnea patients after palatal surgery and related factors
Wulan Mega Gustria (Budhi Asih Regional Hospital, Jakarta, Indonesia)
- IS-330 Nasopharyngeal Microbiome and Nasal Barrier Changes in Young Adults COMISA : A Pilot Study in
Indonesia Amanda Kirana (Universitas Indonesia — Cipto Mangunkusumo
General Hospital, Indonesia)

International Session 57 OSA 2

(9 : 20~10 : 20)

Chair : Phawin Kescool (Mahidol University, Thailand)

Hikaru Hashimoto (Tohoku University)

- IS-331 The Impact of Transnasal Endoscope Placement During Natural Sleep Endoscopy
Yoshinori Saito (The Jikei University Hospital)
- IS-332 Withdrawn
- IS-333 Hypoglossal nerve stimulation with palatal surgery for Obstructive Sleep Apnea—Singapore Experience
Song Tar Toh (Singapore General Hospital, Singapore)
- IS-334 Withdrawn
- IS-335 POSITION THERAPY FOR POSITIONAL OBSTRUCTIVE SLEEP APNOEA : A PROSPECTIVE CO-
HORT STUDY Lai Chee Ho, Brian (Department of ENT, Queen Mary Hospital, Hong Kong)
- IS-336 Severity-Dependent Relationship Between Sleep-Disordered Breathing and Laryngopharyngeal Reflux
Khoirul Anam (Department of Otorhinolaryngology, Syarif Hidayatullah
State Islamic University of Jakarta, Indonesia)

第7会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-A)

International Session 58 Rhinology-Case Report

(8 : 10~ 9 : 10)

Chair : Jun Suzuki (Tohoku University)

Masanobu Suzuki (Hokkaido University)

- IS-337 A Case of Silent Sinus Syndrome in a 26 year old Male
Danicca Noelle V. Pineda (Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery, Philippine General Hospital, Philippines)
- IS-338 Rhinolith-Induced Septal and Intracranial Abscess with review on Rhinolithiasis complications
Nadia Syaifeera binti Naserrudin (Department of Otorhinolaryngology, Hospital Tengku Ampuan Afzan, Kuantan, Pahang, Malaysia)
- IS-339 Rosai-Dorfman Disease with Isolated Sinonasal Involvement : A Diagnostic Challenge
Apoorva KV (Department of ENT, Head and Neck surgery, Apollo speciality hospital, Chennai, India)
- IS-340 Frontal Mucopyocele with Orbital Subperiosteal Abscess : A Combined Surgical Management
Nathnicha Kittipibul (Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery Vajira Hospital, Navamindrathiraj University, Bangkok, Thailand)
- IS-341 A pediatric case diagnosed as PI3K-delta syndrome with repeated airway inflammation
Kazuhiko Takeuchi (Mie University)
- IS-342 HHT presenting with long-standing epistaxis in a 65-year-old woman : a case report
Mohd Azfar Razak (The Department of Otorhinolaryngology, Head & Neck Surgery, Universiti Sains Malaysia, Kubang Kerian, Malaysia)

International Session 59 Basic (Cancer) 2

(9 : 10~ 10 : 20)

Chair : Kiyoto Shiga (Iwaki City Medical Center)

Takumi Kumai (Asahikawa Medical University)

- IS-343 Clinical Significance of Circulating miRNA-21 and miRNA-223 in Laryngeal Squamous Cell Carcinoma
Khoirul Anam (Department of Otorhinolaryngology, Syarif Hidayatullah State Islamic University of Jakarta, Indonesia)
- IS-344 Hematological indices and COX-2 expression as prognostic biomarkers in oral cancer
Kirti Khandelwal (Tata Memorial Hospital, Parel, Mumbai, India)
- IS-345 Silver Nanogel Modulation of DNA Repair, Apoptosis, and Wnt/ β -Catenin in OSCC
Nitya krishnasamy (Saveetha Dental College and Hospitals, Chennai, Tamilnadu, India)
- IS-346 EBV-LMP1 transportation into extracellular vesicles regulates pathogenesis of nasopharyngeal cancer
Kazuki Matsumura (Kanazawa University)
- IS-347 Mitochondrial Redox Instability in Early Oral Premalignant Progression : A Hypothesis
Sameep Shetty (Manipal College of Dental Sciences, Mangalore, India)
- IS-348 Single-Cell Profiling of Neural Regeneration Networks in Radiation-Injured Salivary Glands
Takuya Nakagawa (Chiba University)
- IS-349 CLIC2 can function as a malignant factor in head and neck squamous cell carcinoma
Yuki Hosokawa (The University of Ehime)

第8会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-B)**International Session 60 Pediatric Otolaryngology (8 : 10~ 9 : 20)**

Chair : Nyilo Purnami (Universitas Airlangga, Indonesia)

Hiroshi Hidaka (Kansai Medical University)

- IS-350 Examination of Airway Management for Pierre Robin Sequence
Naoto Miyoshi (National Center for Child Health and Development)
- IS-351 Chronic Inflammatory Airway Disease Risk After Tonsillectomy : A Large Cohort Study
Chia-Ling Tsao (Chung Shan Medical University, Taichung, Taiwan)
- IS-352 Vallecular Cyst in a 2-month old male Treated with Radiofrequency Ablation : A Case Report
Hans Edessy M. Gabaldon (University of Santo Tomas Hospital, Philippines)
- IS-353 Seven Months of Cough : The Case of a Misdiagnosed Bronchial Foreign Body
SIMON PETER NAMINGIRA (MAKERERE UNIVERSITY, KAMPALA-UGANDA)
- IS-354 From Sinus to Fistula : Cost of Repeated Incision and Drainage in Branchial Anomalies
GORDON BUHWA (Department of Ear, Nose and Throat, Makerere University, Kampala, Uganda)
- IS-355 Hair-Induced Uvular Knot in a Neonate : A Rare Case Presentation
Nurul Afza Mahmud (The Department of Otorinolaryngology, Hospital Sultanah Bahiyah, Kedah, Malaysia)
- IS-356 Rethinking Routine : Preoperative Blood Testing in Pediatric Tonsillectomy : A Retrospective Review
Azlina Ab Rani (Health Sciences, Universiti Sains Islam Malaysia, Nilai, Negeri Sembilan, Malaysia)

International Session 61 Pharyngeal Cancer 2 (9 : 20~10 : 20)

Chair : Stephanie Wong (The University of Hong Kong, Hong Kong)

Fumihiko Matsumoto (Juntendo University)

- IS-357 Management of Recurrent Nasopharyngeal Carcinoma
Stephanie Wong (Department of Surgery (ENT), School of Clinical Medicine, The University of Hong Kong, Hong Kong)
- IS-358 Risk grouping by plasma EBV DNA tests and overall stage in nasopharyngeal carcinoma
Tian-Yun Lin (Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery, Taichung Veterans General Hospital, Taichung, Taiwan)
- IS-359 Relationship between the proportion of LMP-1 and treatment response in pediatric NPC
Josuadi Siregar (ENT Department Dr. Cipto Mangunkusumo General Hospital, Universitas Indonesia, Indonesia)
- IS-360 Prevalence of HPV Infection in Nasopharyngeal Cancer Tissues of Patients Treated at Our Department
Luyao Liu (Department of Otolaryngology Head and Neck Surgery, Kanazawa University)
- IS-361 A Wolf in the Sella : Pituitary Metastasis Mimicking Macroadenoma in Nasopharyngeal Carcinoma
YIN XIN YEOH (DEPARTMENT OF OTORHINOLARINGOLOGY, HOSPITAL SULTAN IDRIS SHAH, SERDANG, SELANGOR, MALAYSIA)
- IS-362 Withdrawn

第10会場 (ウェスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム雀)

International Session 62 Robotic Surgery 1

(9 : 40~10 : 35)

Chair : Sachin Gandhi (Deenanath Mangeshkar Hospital, India)

Takahiro Fukuhara (Jichi Medical University)

- IS-363 Advantages of Fluorescent Guided Surgery (FGS) and Robotic Surgery in Trans Oral Laser Surgery (TOLS) for Early Glottic CA
Sachin Gandhi (Department of Laryngology Deenanath Mangeshkar Hospital, Pune, India)
- IS-364 Quality of life after transoral robotic surgery and transoral videolaryngoscopic surgery
Kazufumi Obata (Tokai University)
- IS-365 Early Experience with Robot-Assisted Supraomohyoid Neck Dissection for Oral Cancer : A Case Series
Krittaya Jirasiritham (Rajavithi Hospital, Bangkok, Thailand)
- IS-366 Robotic Infraclavicular Neck Dissection (RIA-MIND) : Safety and Learning Curve Analysis
SURAGA BELAKAWADI (DEPARTMENT OF SURGICAL ONCOLOGY, KIMS HOSPITAL, BENGALURU, INDIA)
- IS-367 Transoral Retropharyngeal Node Dissection Using Single-port da Vinci Robotic system
Ken-Hao Hsu (Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Chang Gung Memorial Hospital, Taoyuan, Taiwan)

International Session 63 Robotic Surgery 2

(10 : 35~11 : 20)

Chair : Joseph Chung (Queen Mary Hospital, Hong Kong)

Daisuke Sano (Yokohama City University)

- IS-368 Navigating Cervical Metastasis of Unknown Primary in the Era of Transoral Robotic Surgery
Joseph Chung (Queen Mary Hospital, The University of Hong Kong, Hong Kong
College of Otorhinolaryngologists, Hong Kong Society of Otorhinolaryngology,
Head & Neck Surgery, Hong Kong)
- IS-369 Developing a surgical safety checklist in head and neck robotics - an international Delphi process
Keshav K. Gupta (University Hospitals Birmingham NHS Foundation Trust. Queen
Elizabeth Hospital, Birmingham, UK)
- IS-370 Robotic Thyroid Surgery : From Zero to One — A Beginner's Strategic Roadmap
CHE JUI LEE (Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery,
Tri-Service General Hospital, Taiwan)
- IS-371 TAGA-SP : A Two-step Transaxillary Gas-insufflation Single-port Robotic Thyroidectomy
Jungirl Seok (Department of Otorhinolaryngology-Head and Neck Surgery,
Seoul National University Hospital, Seoul, Korea)

第11会場 (ウエスティンホテル仙台 3F エルミタージュ)

International Session 64 Dysphagia 2

(8 : 10 ~ 9 : 10)

Chair : Shunichi Chitose (Kurume University)

Shao-Cheng Liu (National Defense Medical University, Taiwan)

- IS-372 The Anatomical and Histological Analysis of the Pharyngeal Muscles of Mice
QIUYING XIE (Nagasaki University)
- IS-373 Withdrawn
- IS-374 High-Resolution Pharyngeal Manometry in Post-Total Laryngopharyngectomy
Yi-An Lu (Linkou Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)
- IS-375 Treatment result of cricopharyngeus balloon dilation in NPC patients suffering from dysphagia
Nikie Ho Yee SUN (Department of Ear, Nose and Throat, Queen Mary Hospital Hong Kong, Hong Kong)
- IS-376 Overview of Flexible Endoscopic Evaluation of Swallowing (FEES) Before and After Dysphagia Management at Cipto Mangunkusumo Hospital for the Period January — December 2023
Mariyah Qibtiyyah (THT Proklamasi Hospital, Jakarta, Indonesia)
- IS-377 Withdrawn

International Session 65 Septorhinoplasty

(9 : 10 ~ 10 : 20)

Chair : Jiro Iimura (International University of Health and Welfare Ichikawa General Hospital)

Yu Hosokawa (Saitama Medical University)

- IS-378 Psychometric Testing of the 15D and Its Application with SF-36 and OHIP-14 in Midface Fractures
Farah Soraya (Universitas Indonesia – Cipto Mangunkusumo General Hospital, Indonesia)
- IS-379 Nasal Reconstruction in Granulomatosis with Polyangiitis Using an L-shaped Cartilage Graft
Lorand Imre Czibalmos (University of Debrecen, Hungary)
- IS-380 Withdrawn
- IS-381 Complications and surgical outcomes of tip plasty using 3D Printed Polycaprolactone Plate in Asian
Jiyun Choi (Department of otorhinolaryngology, Chosun University College of Medicine, Gwangju, Korea)
- IS-382 Postoperative Outcomes of Open Septorhinoplasty and Hemitransfixion Approaches
Hironori Nakayaoshi (the University of Ryukyu)
- IS-383 Validation – Comparative Assessment of Satisfaction and QoL in Indonesian Patients Post-Rhinoplasty
Fateha Putri Hakim (Kembangan Regional General Hospital, West Jakarta, Indonesia)
- IS-384 Staged Treatment Strategy for Coexisting Nasal Septal Perforation and Suspected Empty Nose Syndrome
Yu Hosokawa (Saitama Medical University)

XVIII 一般口演

学術講演 1日目 5月21日(木)

第4会場(仙台国際センター展示棟 1F 会議室1)

第1群 テクノロジー (9:10~10:00)

座長:伊藤 卓(東京科学大学) 三谷 壮平(愛媛大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-------------|
| 0-001 | 日本VR医学会研究会におけるVR安全性への取り組み—耳鼻咽喉科医の立場からの参画— | 藤本千里 | (東京大学) |
| 0-002 | コロナ禍におけるVR側頭骨シミュレーション実習の教育的有用性の評価 | 蔭山麻美 | (徳島大学) |
| 0-003 | 三次元可視化技術を用いたメタバース解剖講義の学習成果評価 | 伊藤 卓 | (東京科学大学) |
| 0-004 | 嚙下内視鏡評価におけるAI診断補助システムを活用した学生教育の試み | 橋本千織 | (福島県立医科大学) |
| 0-005 | クラウドを用いずにLLMと小規模GPUによる診療会話から要約やSOAP形式での出力に関する検討 | 加納 滋 | (加納耳鼻咽喉科医院) |

第2群 手術機器・検査(耳科) (14:50~15:40)

座長:内田 真哉(京都第二赤十字病院) 山田 啓之(愛媛大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------------|
| 0-006 | ナビゲーションを用いた耳科手術の経験 | 河口倫太郎 | (産業医科大学) |
| 0-007 | 当科におけるSmartNav [®] を使用した人工内耳手術症例の検討 | 菅谷明子 | (岡山大学) |
| 0-008 | WBTを用いた小児中耳炎における剛性・質量境界周波数と疾患判別能 | 上出洋介 | (かみで耳鼻咽喉科クリニック) |
| 0-009 | SFIメーターによる耳硬化症の診断 | 杉本寿史 | (金沢大学) |
| 0-010 | 正円窓膜の厚さ、耳小骨再建法と術後めまい | 松田圭二 | (まつだ耳鼻咽喉科宮崎サージッククリニック) |

第3群 スポーツ (17:00~17:50)

座長:大谷真喜子(和歌山県立医科大学) 佐藤 輝幸(東北医科薬科大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|-------------|
| 0-011 | 東京2025デフリンピック水泳日本代表チーム帯同報告 | 大谷真喜子 | (和歌山県立医科大学) |
| 0-012 | 山岳医療における耳鼻咽喉科医の役割 | 井出里香 | (東京都立大塚病院) |
| 0-013 | 当科の運動誘発性喉頭閉塞症症例について | 伊豫巧朗 | (有田市立病院) |
| 0-014 | アスリートの呼吸機能に付いて—7 | 吉田泰行 | (栗山中央病院) |
| 0-015 | DCP資格保持者が解説—MODOCで変わる国内アンチ・ドーピング電子化の現状— | 福田裕次郎 | (川崎医科大学) |

第6会場（仙台国際センター展示棟 1F 会議室3）

第4群 OMAAV・好酸球性中耳炎 (9:10~10:10)

座長：松谷 幸子（東北医科薬科大学） 假谷 伸（川崎医科大学）

- | | | | |
|-------|--|-------|----------------|
| 0-016 | ANCA 関連血管炎性中耳炎の疾患分類別の検討 | 小松田健人 | （北海道大学） |
| 0-017 | EGPA 症例の副鼻腔炎・中耳炎経過について | 物部寛子 | （日本赤十字社医療センター） |
| 0-018 | 好酸球性中耳炎の中耳粘膜におけるサイトカイン、プロスタグランジン代謝関連酵素の発現解析の検討 | 高橋優宏 | （国際医療福祉大学三田病院） |
| 0-019 | 好酸球性中耳炎難治症例の長期経過 | 松谷幸子 | （東北医科薬科大学） |
| 0-020 | 好酸球性中耳炎の診断に血中好酸球レベルは有用か | 飯野ゆき子 | （東京北医療センター） |
| 0-021 | 好酸球性中耳炎と慢性中耳炎におけるサイトカインプロファイル解析 | 江洲欣彦 | （さいたま市民医療センター） |

第5群 聴覚 (14:50~15:50)

座長：石野 岳志（広島大学） 山崎 博司（京都大学）

- | | | | |
|-------|---|--------|------------------|
| 0-022 | 一側性難聴における聴覚伝導路の形態学的変化とその臨床的意義 | 美濃地峻宏 | （獨協医科大学埼玉医療センター） |
| 0-023 | 一側性難聴小児症例における音源定位検査、雑音下聴取検査の検討 | 大藪芳之 | （大阪大学） |
| 0-024 | 音源定位と雑音下語音明瞭度の検討 | 亀井昌代 | （岩手医科大学） |
| 0-025 | 年齢相応の聴覚閾値をもつ健康な60代70代における雑音下文聴取閾値検査（OLSA） | 和佐野浩一郎 | （東海大学） |
| 0-026 | 人工内耳両耳装用者の仮想音源定位検査 | 服部矩繁 | （静岡県立総合病院） |
| 0-027 | 高齢者の人工内耳聴取成績 | 太田有美 | （大阪大学・大阪医療センター） |

第9会場（ウェスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム竹）

第6群 好酸球性中耳炎 (17:00~17:50)

座長：深美 悟（獨協医科大学） 飯野ゆき子（東京北医療センター）

- | | | | |
|-------|--|-------|--------------------|
| 0-028 | 手術を行った好酸球性中耳炎の3例 | 荒井真木 | （浜松医療センター） |
| 0-029 | ステロイド鼓室内投与からみた好酸球性中耳炎（EOM）症例の長期経過 | 金沢弘美 | （自治医科大学さいたま医療センター） |
| 0-030 | 生物学的製剤を使用した好酸球性中耳炎症例における重症度スコアと組織学的所見の検討 | 菊地さおり | （東京北医療センター） |
| 0-031 | 生物学的製剤治療例における好酸球性中耳炎の臨床経過～鼓膜穿孔の有無に着目して～ | 井伊里恵子 | （筑波大学） |
| 0-032 | 好酸球性副鼻腔炎合併好酸球性中耳炎に対するデュピルマブ投与間隔延長後の病勢評価 | 澤 允洋 | （自治医科大学さいたま医療センター） |

第10会場 (ウェスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム雀)

第 7 群 外リンパ瘻・メニエール病 (9:10~10:10)

座長：十名 洋介 (京都大学) 佐々木 亮 (青森市民病院)

- | | | | |
|-------|------------------------------|-------|-------------|
| 0-033 | ムコ多糖症Ⅱ型 (Hunter 症候群) による聴覚障害 | 野々村頼子 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-034 | 当院におけるテッペーザ使用症例の聴覚経過について | 川崎泰士 | (静岡赤十字病院) |
| 0-035 | 強大音によって生じた外リンパ瘻確実例 | 篠原 宏 | (河北総合病院) |
| 0-036 | 標準語音聴力検査を用いた外リンパ瘻治療効果の検討 | 池田浩輔 | (成田赤十字病院) |
| 0-037 | 蝸牛症状の精査目的に実施した内耳遅延造影 MRI の経験 | 萩原理彩子 | (東京品川病院) |
| 0-038 | エンドタイプからアプローチするメニエール病の治療 | 松田 帆 | (埼玉医科大学) |

第 8 群 めまい平衡 1 (14:50~15:50)

座長：宮崎 浩充 (長町南めまい耳鼻咽喉科クリニック)

大木 雅文 (埼玉医科大学総合医療センター)

- | | | | |
|-------|---|-------|------------|
| 0-039 | 塩分過剰摂取がメニエール病モデル動物の内リンパ水腫形成とアルドステロン動態に及ぼす影響 | 木下 淳 | (東京大学) |
| 0-040 | マウス耳石器の形態／機能に加齢が与える影響について | 植田景太 | (奈良県立医科大学) |
| 0-041 | Noonan 症候群関連疾患における重度難聴症例の前庭機能評価 | 甲田研人 | (東京大学) |
| 0-042 | 急激に進行する体幹失調を認めたクロイツフェルト・ヤコブ病の 1 例 | 山戸章行 | (市立吹田市民病院) |
| 0-043 | メニエール病に前庭性片頭痛を合併した 3 症例 | 十二町美樹 | (富山大学) |
| 0-044 | メニエール病の重症度に影響を及ぼす因子についての検討 | 新田義洋 | (北里大学) |

第 9 群 教育 (15:50~16:40)

座長：東海林 史 (東北医科薬科大学 若林病院) 東 賢二郎 (東北大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-------------|
| 0-045 | 論文執筆における遠隔指導の実践と課題 | 溝上大輔 | (西埼玉中央病院) |
| 0-046 | 初学者向け頸部超音波実習用解剖図付記シートの有用性 | 横山侑輔 | (新潟大学) |
| 0-047 | 医学生を対象とした早期医学教育における基礎・臨床融合型再生医療ハンズオン実習の試み | 山本和央 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-048 | 豚喉頭気管を用いた医学部生向け気管切開実習 | 児嶋 剛 | (京都大学) |
| 0-049 | 富山大学における耳鼻咽喉科 BSL 期間短縮の影響と学生・教官の意識調査 | 伊東伸祐 | (富山大学) |

第 10 群 症例報告 1 (耳科)

(16:40~17:40)

座長：高橋 優宏 (国際医療福祉大学三田病院) 山村 幸江 (東京女子医科大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|-------------|
| 0-050 | 鼓膜穿孔を伴わない中耳扁平上皮癌の 1 例 | 天野真太郎 | (山形大学) |
| 0-051 | 著明な側頭骨破壊を来した顎関節腱滑膜巨細胞腫の 1 例 | 中西仁奈 | (京都第一赤十字病院) |
| 0-052 | 骨破壊性の後頭蓋窩腫瘍 2 症例に対する手術経験 | 布施慈光 | (慶應義塾大学) |
| 0-053 | 完全耳鏡下に canalplasty と伝音再建を施行した慢性穿孔性中耳炎症例 | 須納瀬知輝 | (仙台赤十字病院) |
| 0-054 | 小児中耳コレステリン肉芽腫の術後再発例に対する鼓室形成術の工夫 | 渡辺順也 | (長岡赤十字病院) |
| 0-055 | 若年者の外耳道に生じた脂漏性角化症の一例 | 益子 怜 | (石巻赤十字病院) |

学術講演 2日目 5月22日（金）

第4会場（仙台国際センター展示棟 1F 会議室1）

第 11 群 小児難聴・臨床統計 (9:10~10:10)

座長：神崎 晶（東京医療センター） 櫻井 結華（東京慈恵会医科大学）

- | | | | |
|-------|---|-------|------------------------------|
| 0-056 | 耳鳴患者に対する疾病負荷および診療実態に関する定量的アンケート調査（第3報） | 神崎 晶 | （東京医療センター） |
| 0-057 | 小児補聴器診療の手引きの作成 | 野田哲平 | （九州大学） |
| 0-058 | 新生児聴覚スクリーニング要精査児の最新の動向 | 増田佐和子 | （三重病院） |
| 0-059 | 一側性聴覚障害に対する当事者および耳鼻咽喉科医の意識調査 | 松岡菜月 | （名古屋大学） |
| 0-060 | オンライン聴覚検査の利用実態 —音感・語音チェックを中心とした8,000ユーザーの解析— | 南 修司郎 | （東京医療センター） |
| 0-061 | 新型コロナウイルス感染症流行が小児滲出性中耳炎に与えた影響～医療大規模データ（DPC）解析から | 日高浩史 | （関西医科大学・小児滲出性中耳炎診療ガイドライン委員会） |

第 12 群 人工内耳・多職種連携 (16:40~17:30)

座長：橋本 研（自治医科大学） 杉本 寿史（金沢大学）

- | | | | |
|-------|--------------------------------|-------|----------------|
| 0-062 | 人工内耳装用者ができないこと・注意が必要なこと | 吉村豪兼 | （信州大学） |
| 0-063 | 在日外国人の耳科手術経験と問題点 | 高田雄介 | （順天堂大学） |
| 0-064 | 地域社会への聴覚医療普及を目的とした多職種連携の実践と成果 | 南谷隆明 | （いづみきこえのクリニック） |
| 0-065 | 耳鼻咽喉科領域リハビリテーションにおける多職種連携の取り組み | 平岡晃太 | （国東市民病院） |
| 0-066 | 顔面神経麻痺リハビリテーション継続における阻害要因の検討 | 金子富美恵 | （有田病院） |

第 13 群 補聴器 (17:30~18:20)

座長：新田 清一（済生会宇都宮病院） 安井 拓也（帝京大学）

- | | | | |
|-------|---|-------|---------------|
| 0-067 | 原発性線毛運動不全症児に対する軟骨伝導補聴器装用の工夫 | 紙谷 亮 | （鳥取大学） |
| 0-068 | 両外耳道閉鎖症に対する軟骨伝導補聴器の適応聴力 | 西村忠己 | （奈良県立医科大学） |
| 0-069 | 東京都港区の高齢者聴力検診と中等度難聴者に対する補聴器購入助成制度 | 望月義也 | （白金耳鼻咽喉科望月医院） |
| 0-070 | 補聴器装用をした後期高齢者の語音弁別能の長期的変化 | 辺土名 貢 | （済生会宇都宮病院） |
| 0-071 | 軽度から中等度難聴患者におけるプログラムド補聴器と従来補聴器の機能に関する検討 | 神崎 晶 | （東京医療センター） |

第6会場（仙台国際センター展示棟 1F 会議室3）

第 14 群 社会的課題（難聴）（8：10～9：00）

座長：阪本 浩一（大阪公立大学）片岡 祐子（岡山大学病院）

- | | | | |
|-------|--|------|-------------------|
| 0-072 | 小児機能性難聴に対する多職種連携の取り組み | 山崎宗治 | （東北医科薬科大学） |
| 0-073 | LiD/APD 患者における純音聴力検査、語音聴力検査の聴覚特性について | 岸本大佑 | （獨協医科大学埼玉医療センター） |
| 0-074 | 聞き取り困難症（LiD）の診断と支援の現状と展望 | 阪本浩一 | （大阪公立大学） |
| 0-075 | Auracast™ 時代の聞こえのインフラ設計—今決めるべきルールと国への提言— | 錦織朋之 | （にしこおり耳鼻咽喉科クリニック） |
| 0-076 | 身体障害者手帳を持たない聴覚障害者に対する合理的配慮の現状と課題 | 森川 淳 | （東京医療センター） |

第 15 群 感音難聴（9：00～10：00）

座長：穂吉 亮平（獨協医科大学埼玉医療センター）廣瀬 由紀（筑波大学）

- | | | | |
|-------|--|------|--------------------|
| 0-077 | 突発性難聴入院例の検討 | 畑 裕子 | （東京品川病院） |
| 0-078 | 突発性難聴に対する高気圧酸素療法の効果と関連因子の検討 | 三宅陽平 | （中部国際医療センター） |
| 0-079 | 突発性難聴症例における予後関連バイオマーカーとしての初診時血中ビタミンD値の検討 | 中島隆博 | （東京慈恵会医科大学） |
| 0-080 | 唾液メタボローム解析による突発性難聴の全身代謝指標の探索 | 和田 昂 | （横浜市立大学市民総合医療センター） |
| 0-081 | 突発性難聴のゲノムワイド関連解析による発症メカニズムの探索 | 鬼頭良輔 | （信州大学） |
| 0-082 | コーヒー摂取習慣が加齢性難聴に与える影響についての調査報告 | 戸塚大幾 | （東北大学） |

第 16 群 症例報告 2（耳科）（16：40～17：40）

座長：岡田 智幸（聖マリアンナ医科大学）藤坂実千郎（富山大学）

- | | | | |
|-------|--|-------|-----------|
| 0-083 | 両側顔面麻痺を主訴に当科に受診した視神経脊髄炎関連疾患の1例 | 河合綾菜 | （公立陶生病院） |
| 0-084 | 診断に苦慮した結核性中耳炎症例 | 杉山さつき | （日本医科大学） |
| 0-085 | 人工内耳植込術後に反復性髄膜炎をきたした内耳奇形の1例 | 高木祐介 | （新潟大学） |
| 0-086 | 交通外傷によりキヌタ骨完全転位を来した外傷性耳小骨離断例 | 木村太一 | （広島大学） |
| 0-087 | 手術加療を要した鼓膜換気チューブ鼓室内長期遺残の2例 | 中井 翼 | （防衛医科大学校） |
| 0-088 | Photon-Counting CT と内耳造影 MRI で評価した耳硬化症と内リンパ水腫の側性不一致例 | 藪中 傑 | （東京科学大学） |

第 17 群 耳管 (17:40~18:30)

座長：坂田 俊文 (福岡大学) 増田 正次 (杏林大学)

- | | | | |
|-------|---|------|---------------|
| 0-089 | 気圧外傷になりうる場面の気圧の計測 | 平井良治 | (末広町ヒライ耳鼻咽喉科) |
| 0-090 | 耳閉感を主訴とする症例の臨床像と耳管機能検査の意義 | 新藤秀史 | (日本大学) |
| 0-091 | 弛緩部型真珠腫 stage Ib 症例の鼓室圧を考慮した保存的治療について | 水田邦博 | (浜松医療センター) |
| 0-092 | 音響耳管法の至適閾値設定とバルサルバ法併用による耳管能動的開大能の評価精度向上 | 竹江咲紀 | (杏林大学) |
| 0-093 | 音響法を用いた発話時の耳管機能評価 — 自声強聴に対する他覚的評価の可能性 — | 西 龍郎 | (福岡大学) |

第 8 会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室 4-B)**第 18 群 耳科手術 1** (8:10~9:10)

座長：大島 英敏 (日本大学板橋病院) 綾仁 悠介 (大阪医科薬科大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-------------|
| 0-094 | 小児滲出性中耳炎に対する TEES 鼓膜換気チューブ留置術の有用性 | 瀧端早紀 | (西埼玉中央病院) |
| 0-095 | TEES における骨削開の工夫 | 高橋昌寛 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-096 | 内視鏡を用いた Biportal Technique について | 内田真哉 | (京都第二赤十字病院) |
| 0-097 | 鼓膜再生療法における外傷性鼓膜穿孔 | 山口智也 | (北野病院) |
| 0-098 | 大穿孔症例に対する鼓膜再生療法の治療成績 | 金井理絵 | (鳥根大学) |
| 0-099 | 慢性中耳炎に対し鼓膜再生療法はどこまで応えうるか — 耳小骨再建を必要とする慢性中耳炎症例への応用 — | 金丸真一 | (北野病院) |

第 19 群 耳科手術 2 (9:10~10:10)

座長：須納瀬知輝 (仙台赤十字病院) 高田 雄介 (順天堂大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------------|
| 0-100 | 弛緩部型および緊張部型真珠腫に対する中・長期的治療成績の検討 (第 2 報) | 染川幸裕 | (JR 札幌病院) |
| 0-101 | 先天性鼓膜真珠腫は稀少疾患か? — 内視鏡下手術所見と診断のポイント — | 川島慶之 | (東京科学大学) |
| 0-102 | 中耳内シリコンシート留置症例における術後聴力成績の検討 | 井関健人 | (東京警察病院) |
| 0-103 | 当科における subtotal petrosectomy 施行例の検討 | 村井 陸 | (自治医科大学) |
| 0-104 | 当科における耳小骨奇形症例の検討 | 鎌倉武史 | (大阪市立総合医療センター) |
| 0-105 | サーファーズイアに対する外耳道骨増生切除術前後の聴力 | 湯浅 有 | (仙台・中耳サージセンター) |

第 20 群 遺伝性難聴・基礎医学 (15:40~16:40)

座長：菅原 一真 (山口大学) 松本 希 (福岡大学)

- 0-106 COL4A4 または COL4A5 変異によるアルポート症候群症例における難聴の臨床的特徴および遺伝子型との関連の検討 松崎佐栄子 (東京医療センター)
- 0-107 USH2A 構造変異に対するロングリード解析の診断的有用性 茂木英明 (相澤病院)
- 0-108 ヒト iPS 細胞由来内耳オルガノイドを用いた2次元薬効評価系によるシスプラチン起因性難聴治療法の探索 新村 一 (東京慈恵会医科大学)
- 0-109 iPS 細胞由来内耳オルガノイドを用いたヒト蝸牛神経におけるオートファジー機構の役割についての検討 松下 豊 (東京慈恵会医科大学)
- 0-110 可聴域と非可聴域超音波を用いたマウス蝸牛マイクロフォン電位の2音抑制 長瀬典子 (岐阜大学)
- 0-111 連続音負荷時のモルモット聴皮質 dorsocaudal 領域への影響 釵持 陸 (聖マリアンナ医科大学)

第 21 群 外耳 (16:40~17:40)

座長：上原奈津美 (神戸大学) 平海 晴一 (天理よろづ相談所病院)

- 0-112 悪性黒色腫との鑑別を要した外耳道母斑例 名倉巧真 (西知多総合病院)
- 0-113 当科で経験した外耳道腺様嚢胞癌症例の検討 太田善之 (東海大学)
- 0-114 外耳道扁平上皮癌152例の臨床的検討 小林真衣 (神戸大学)
- 0-115 当院における先天性耳瘻管摘出術の術後成績 得居草太 (福岡徳洲会病院)
- 0-116 MRSA 外耳炎・中耳炎の9例におけるレボフロキサシン (LVFX) 点耳液の有効性と治療戦略の再検討 大原雄大 (愛媛大学)
- 0-117 当科における難治性外耳炎の臨床像の検討 小口慶悟 (済生会宇都宮病院)

第 22 群 新デバイス (耳科) (17:40~18:30)

座長：茂木 雅臣 (群馬大学) 湯浅 有 (仙台・中耳サージセンター)

- 0-118 フォトグラメトリを用いた側頭骨手術解剖レイヤー3Dモデルによる学習効果 平賀良彦 (慶應義塾大学)
- 0-119 耳科手術における3D外視鏡の導入状況について 田中康広 (獨協医科大学埼玉医療センター)
- 0-120 AIによる鼓膜画像からの耳疾患自動診断システムの構築とスクリーニングへの応用の検討 溝口由丸 (東京科学大学)
- 0-121 人工知能による側頭骨CT解析とそれを用いた真珠腫性中耳炎術後聴力の予測 小山 一 (東京大学)
- 0-122 耳鳴に対するプログラム医療機器 (耳鳴治療用アプリ) の多施設共同ランダム化二重盲検比較試験 (第2報) 和佐野浩一郎 (東海大学)

第10会場 (ウェスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム雀)

第 23 群 平衡検査 (9:00~9:50)

座長：牛尾 宗貴 (東邦大学医療センター佐倉病院)

原田 竜彦 (国際医療福祉大学附属熱海病院)

- | | | | |
|-------|---------------------------------|-------|----------------|
| 0-123 | 垂直性および回旋性前庭動眼反射の3次元解析 | 一條宏明 | (一條耳鼻咽喉科クリニック) |
| 0-124 | 眼振・頭位記録システムの試作(その5) | 高野若菜 | (黒田耳鼻咽喉科医院) |
| 0-125 | 音刺激の提示方向が若年健常者の姿勢動揺に与える影響について | 大塚進太郎 | (奈良県医科大学) |
| 0-126 | 回転視覚刺激が末梢性前庭障害患者の自覚的視性垂直位に与える影響 | 高岡 奨 | (徳島大学) |
| 0-127 | 健常者における半規管および耳石器機能の加齢性変化 | 家坂辰弥 | (東京科学大学) |

第14会場 (仙台国際ホテル 2F 平成(西))

第 24 群 めまい平衡 2 (8:10~9:10)

座長：小川 恭生 (東京医科大学八王子医療センター) 西村 忠己 (奈良県立医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|---------------------|
| 0-128 | ビデオヘッドインパルス検査からみためまいを伴う突発性難聴とハント症候群の半規管機能障害 | 佐藤 豪 | (徳島大学) |
| 0-129 | 特発性耳石器単独障害における良性発作性頭位めまいの発症 | 瀬尾 徹 | (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院) |
| 0-130 | 起立性調節機能障害によるめまい症例の検討 | 落合祐之 | (近畿大学病院) |
| 0-131 | 前庭リハビリテーションによる姿勢安定性改善と視覚・体性感覚依存の変化 | 蒲谷嘉代子 | (名古屋市立大学) |
| 0-132 | 視覚負荷重心動揺検査による PPPD (持続性知覚性姿勢誘発めまい) の診断および治療経過観察 | 五島史行 | (東海大学) |
| 0-133 | 持続性知覚性姿勢誘発めまいに対するスマホアプリを用いた認知行動療法：多施設共同二重盲検試験による検討 | 木村 堯 | (新潟大学) |

第 25 群 喉頭 1 (9:20~10:20)

座長：松島 康二（東邦大学）鹿島 和孝（JCHO 仙台病院）

- | | | | |
|-------|---|------|------------------|
| 0-134 | 当科で診断された喉頭サルコイドーシス 4 例の検討 | 西村衣未 | （福岡山王病院） |
| 0-135 | Provox [®] voice prosthesis 使用患者の音声の音響分析および良好な発声の検討 | 飯沼亮太 | （岐阜大学） |
| 0-136 | 日本における喉頭摘出患者に対する第 3 世代 HME の費用効果分析 | 野島雄介 | （横浜市立大学） |
| 0-137 | トランスジェンダー女性に対する甲状軟骨形成術 4 型における Voice Handicap Index のサブスケール解析 | 前田泰規 | （弘前大学） |
| 0-138 | 内転型痙攣性発声障害に対する Botulinum-Myectomy combination therapy について | 望月隆一 | （あべのハルカス坂本耳鼻咽喉科） |
| 0-139 | 黎明期の音声科学
山田耕笹の肉声の音響分析と資料から発声法を検討する | 齊田晴仁 | （さいだ耳鼻咽喉科クリニック） |

第 26 群 嚥下 1 (14:20~15:20)

座長：加藤 健吾（かとう耳鼻咽喉・嚥下クリニック）田中加緒里（愛媛大学）

- | | | | |
|-------|--|-------|---------------------|
| 0-140 | 嚥下機能と頸部筋力計測の検討 | 西山耕一郎 | （西山耳鼻咽喉科医院） |
| 0-141 | 内視鏡検査による嚥下間接訓練の検討 | 西山耕一郎 | （西山耳鼻咽喉科医院） |
| 0-142 | 当院で行った喉頭中央部切除術 5 例の検討 | 中石 柁 | （日本医科大学） |
| 0-143 | 当科における嚥下手術の検討 | 倉上和也 | （山形大学） |
| 0-144 | ALS 患者に対する嚥下能改善術・構音改善術について | 三枝英人 | （東京女子医科大学八千代医療センター） |
| 0-145 | 誤嚥防止術後に全身状態が改善し嚥下機能の改善を認めた進行性核上性麻痺の 2 症例 | 平 憲吉郎 | （鳥取大学） |

学術講演 3日目 5月23日(土)

第2会場(川内萩ホール 2F 会議室1・2・3)

第27群 小児

(13:10~14:10)

座長:増田佐和子(三重病院) 大津 雅秀(兵庫県立こども病院)

- | | | | |
|-------|------------------------------|-------|----------------|
| 0-146 | 小児におけるアデノイド切除術と鼻閉症状に関する検討 | 服部沙彩 | (獨協医科大学医療センター) |
| 0-147 | 頸部まで貫通した歯ブラシによる咽頭穿通性外傷の一例 | 杉浦 舞 | (名古屋大学) |
| 0-148 | 類似名称薬剤の取り違えにより粘膜化学損傷を来した乳児例 | 喜多淳哉 | (浜松医科大学) |
| 0-149 | 徳島県の乳幼児健康診査における言語聴覚士参画の実態調査 | 千田いづみ | (阿南医療センター) |
| 0-150 | コケイン症候群の当科3症例における長期経過 | 有本友季子 | (千葉県こども病院) |
| 0-151 | 先天性喘鳴を契機に発見された乳児輪状後部静脈叢隆起の1例 | 長井健一郎 | (防衛医科大学校) |

第28群 喉頭 2

(14:10~15:10)

座長:中村 一博(日本大学) 本橋 玲(東京医科大学)

- | | | | |
|-------|--|------|---------------------|
| 0-152 | 声門下狭窄症への経口的手術における工夫と術後経過の検討 | 石塚良太 | (東京大学) |
| 0-153 | 原因不明もしくは複数回手術を受けるも改善せず、当科で加療を行った声門下狭窄症例とその治療成績 | 前田恭世 | (東京女子医科大学八千代医療センター) |
| 0-154 | 当院における両側声帯麻痺63例の臨床的検討 | 三浦華奈 | (大垣市民病院) |
| 0-155 | 当院耳鼻咽喉科にて施行した気管切開術260例の検討 | 井上貴輝 | (成田赤十字病院) |
| 0-156 | 気管切開術および輪状軟骨切開術後の気管孔形態評価—平田法と幾何学モデルによる計測の比較— | 稲木香苗 | (足利赤十字病院) |
| 0-157 | 気管切開術を先行した声門閉鎖術の術後経過の検討 | 瀬嶋叡智 | (自治医科大学さいたま医療センター) |

第4会場（仙台国際センター展示棟 1F 会議室1）

第 29 群 口腔・咽頭 (9:00~10:00)

座長：余田 敬子（東京女子医科大学足立医療センター）林 達哉（旭川医科大学）

- 0-158 扁桃摘出術後上咽頭狭窄症に対する咽頭形成術の2例—術前後CTによる評価— 奥野和美 (太田総合病院)
- 0-159 口蓋扁桃摘出後の鼻咽頭狭窄における軟口蓋形成術の適用 中田誠一 (名鉄病院)
- 0-160 当科における茎状突起過長症の検討 臨床像と外科的治療の有用性について 阿江啓太郎 (東京科学大学)
- 0-161 化膿性頸椎炎を合併した下咽頭梨状窩瘻疑いの一例 加藤 鴻 (兵庫県立西宮病院)
- 0-162 早期診断をしたが重大な転帰をたどった粘膜優位型尋常性天疱瘡の1例 長谷川航世 (いわき市医療センター)
- 0-163 遺伝性血管性浮腫7例の診断契機に関する検討 渡邊千尋 (山形大学)

第 30 群 扁桃摘出術 (10:00~10:50)

座長：有本友季子（千葉県こども病院）野口 直哉（東北労災病院）

- 0-164 3D外視鏡ORBEYEは口蓋扁桃摘出術の術中出血量を有意に低下させる 佐々木春香 (関西医科大学)
- 0-165 マスク使用と扁桃摘出術後疼痛の関係 藤田友理 (倉敷中央病院)
- 0-166 口蓋扁桃摘出術425例における3D鏡視下法と目視下法の比較検討 高野峻輔 (国際医療福祉大学成田病院)
- 0-167 口蓋扁桃摘出部に形成された脆弱血管が原因と考えられた術後晩期出血の8例 西田幸平 (三重中央医療センター)
- 0-168 当科における扁桃摘出術後出血ゼロを目指した工夫 藤川直也 (北里大学)

第 31 群 上咽頭・唾液腺 (13:10~14:00)

座長：石田 英一（仙台医療センター）工藤 直美（八戸市立市民病院）

- 0-169 鼻咽腔処置（Bスポット治療）を行ったCOVID-19罹患後症状を有す症例の経過について—（最終報告） 杉浦むつみ (久我クリニック)
- 0-170 AIによる慢性上咽頭炎内視鏡所見の客観的評価 茂木立 学 (もぎたて耳鼻咽喉科)
- 0-171 外切開により摘出し得た耳下腺唾石の一例 石田千恵 (ベルランド総合病院)
- 0-172 名古屋市立大学病院を受診したがま腫26症例の検討 江崎伸一 (名古屋市立大学)
- 0-173 内容液のアミラーゼが高値であったリンパ管腫の一例 秦 美遥 (昭和医科大学)

第 32 群 SAS (14:00~14:40)

座長：北村 拓朗 (産業医科大学) 柳原 健一 (厚木市立病院)

- 0-174 小児睡眠時無呼吸症246例の臨床的検討 近藤英司 (徳島大学)
- 0-175 2歳以下の睡眠時無呼吸症候群症例に対する DISE の有用性 鈴木法臣 (国立成育医療研究センター)
- 0-176 名鉄病院における舌下神経電気刺激療法の現状 浅井久貴 (名鉄病院)
- 0-177 舌下神経電気刺激療法における術後治療の検討 中田誠一 (名鉄病院)

第 33 群 感染症 (14:40~15:40)

座長：渡辺 哲生 (大分大学) 山本 圭佑 (札幌医科大学)

- 0-178 Spotfire (多項目ウイルス・細菌 PCR 検査) の導入経験 川合正和 (川合耳鼻咽喉科)
- 0-179 集学的治療により救命し得た若年者の降下性壊死性縦隔炎例 旭 宣明 (昭和医科大学)
- 0-180 急性感音難聴を契機に診断しえた感染性心内膜炎の一例 三島彩華 (昭和医科大学横浜市北部病院)
- 0-181 感染性総頸動脈瘤破裂の一例 浅井俊一 (成田赤十字病院)
- 0-182 動眼神経麻痺を呈した Lemierre 症候群の2例 半谷将人 (旭川赤十字病院)
- 0-183 扁桃周囲膿瘍に続発した抗 GluR 抗体陽性小脳性運動失調の1例 寺山弘汰郎 (東京都立多摩総合医療センター)

第5会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室2)**第 34 群 鼻副鼻腔バイオ製剤 1 (13:10~14:10)**

座長：坂下 雅文 (福井大学) 野垣 岳稔 (昭和医科大学横浜市北部病院)

- 0-184 デュピルマブ投与後に好酸球性多発血管炎性肉芽腫症を発症した好酸球性鼻副鼻腔炎の1例 伊呂原せれあ (埼玉医科大学病院)
- 0-185 好酸球性副鼻腔炎の治療中に末梢血好酸球数増多を認め、生物学的製剤を変更した1例 木村直幹 (ベルランド総合病院)
- 0-186 Dupilumab 投与中に好酸球増多を認め Mepolizumab に変更した好酸球性副鼻腔炎4例の検討 大塚康司 (山王病院)
- 0-187 デュピルマブ投与に伴う血液中好酸球数の経時的変化に関する検討 井上なつき (東邦大学医療センター大橋病院)
- 0-188 好酸球性副鼻腔炎症例における血中 IL-5 値と好酸球性多発血管炎性肉芽腫症発症リスクの相関 杉多宏文 (東邦大学医療センター佐倉病院)
- 0-189 デュピルマブ投与後の好酸球増多例の臨床的特徴と予測因子：ECRS 204例の解析 中島大輝 (松脇クリニック品川)

第 35 群 鼻副鼻腔バイオ製剤 2 (14:10~15:10)

座長：飯田 誠 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター)

濱田 聡子 (関西医科大学香里病院)

- 0-190 メポリズマブ、デュピルマブ、テゼペルマブとスイッチングを要した喘息合併好酸球性副鼻腔炎の一例 倉品芽衣 (群馬大学)
- 0-191 当科における慢性副鼻腔炎に対する生物学的製剤治療の検討 渡来剛右 (東北医科薬科大学)
- 0-192 難治性慢性副鼻腔炎におけるデュピルマブ中止症例の検討 中村陽祐 (松江赤十字病院)
- 0-193 CRSwNP に対する dupilumab 治療中の効果減弱例の患者背景と関連因子の検討 中村真浩 (順天堂大学)
- 0-194 デュピルマブ導入後半年での投与間隔についての検討 出島健司 (京都田辺中央病院)
- 0-195 デュピルマブ使用の82例からみた好酸球性鼻副鼻腔炎治療の方向性 鈴木立俊 (相模原病院)

第 36 群 嗅覚 (15:10~16:00)

座長：三輪 高喜 (金沢医科大学) 奥谷 文乃 (高知大学)

- 0-196 本邦の医育機関における基準嗅力検査の実施環境についての全国調査 柴田美雅 (産業医科大学病院)
- 0-197 コロナ禍を経て嗅覚障害患者の病態・受診行動は変化したのか (当科における嗅覚障害患者の検討) 小川 慶 (東京大学)
- 0-198 好酸球性鼻副鼻腔炎の術後早期 SAOQ スコアによる嗅覚予後予測 柴田朋美 (兵庫医科大学)
- 0-199 慢性鼻副鼻腔炎の嗅上皮におけるトランスクリプトーム解析 中山次久 (獨協医科大学)
- 0-200 先天性嗅覚障害32例における嗅覚関連脳構造のMRI 評価 久保田一登 (東京大学)

第6会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室3)**第 37 群 鼻副鼻腔・顎顔面症例** (9:10~10:00)

座長：大國 毅 (札幌医科大学) 高倉 大匡 (富山大学)

- 0-201 再発を繰り返した上顎歯原性腫瘍の2例 廣瀬智紀 (兵庫医科大学)
- 0-202 歯性上顎洞炎から硬膜下膿瘍に至った小児症例 足立和斗 (横浜労災病院)
- 0-203 埋入術式別のデンタルインプラント関連上顎洞炎に対する内視鏡下副鼻腔手術の治療成績 川角 佑 (順天堂大学)
- 0-204 歯性上顎洞炎に対する経鼻アプローチによる根尖削合一歯科との綿密な連携の必要性一 福家智仁 (伊勢赤十字病院)
- 0-205 耳鼻科でも可能な眼窩下壁骨折手術での睫毛下切開 skin muscle flap with back cut 大塚雄一郎 (千葉市立海浜病院)

第 38 群 鼻副鼻腔・口腔咽頭基礎 (10:00~10:50)

座長：本田 耕平 (新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院)

戸嶋 一郎 (滋賀医科大学)

- | | | | |
|-------|---|------|----------------|
| 0-206 | 慢性副鼻腔炎における IL-4 受容体 α の発現と ectopic lymphoid tissue との関連 | 金井健吾 | (国際医療福祉大学成田病院) |
| 0-207 | 一酸化窒素産生器官としての副鼻腔に関する検討 | 高林哲司 | (福井大学) |
| 0-208 | CFD 解析による好酸球性副鼻腔炎の再発要因に関する研究 | 金本辰巳 | (東京理科大学) |
| 0-209 | ラットを用いた鼻粘膜上皮細胞シートによる舌再生治療の開発実験 | 福田伸樹 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-210 | 濾胞外 Tph2 細胞と CD11c ⁺ B 細胞の相互作用は IgG4 関連疾患における免疫異常を制御する | 酒本博史 | (札幌医科大学) |

第 39 群 鼻副鼻腔腫瘍 (13:10~14:10)

座長：金田 将治 (東海大学) 寺西 裕一 (淀川キリスト教病院)

- | | | | |
|-------|---|-------|----------------|
| 0-211 | 鼻腔に発生した intraosseous venous malformations の 1 例 | 小川裕美子 | (東京大学) |
| 0-212 | 内視鏡下に摘出した若年性鼻咽腔血管線維腫の 2 例 | 金田将治 | (東海大学) |
| 0-213 | 鼻副鼻腔内反性乳頭腫再発症例の検討 | 吉原晋太郎 | (日本赤十字社医療センター) |
| 0-214 | 篩骨洞限局病変の生検後に急速な多臓器不全で死亡した鼻性 NK/T 細胞リンパ腫の 1 例 | 石川 聡 | (埼玉医科大学) |
| 0-215 | 当科における副鼻腔悪性リンパ腫の検討 | 竹宮由美 | (大阪公立大学) |
| 0-216 | MRI を用いた嗅神経芽細胞腫における嗅球の形態的变化と浸潤の予測評価 | 武田鉄平 | (東京慈恵会医科大学) |

第 40 群 鼻副鼻腔癌 (14:10~15:10)

座長：有泉 陽介 (東京科学大学) 神山 亮介 (がん研究会有明病院)

- | | | | |
|-------|--------------------------------------|-------|------------------|
| 0-217 | 当科20年間における鼻副鼻腔癌症例の臨床的特徴と治療成績の検討 | 岸本拓弥 | (大阪国際がんセンター) |
| 0-218 | C-CAT データを用いた嗅神経芽細胞腫における遺伝子変異についての解析 | 関水真理子 | (慶應義塾大学) |
| 0-219 | 鼻腔間葉性軟骨肉腫の一例 | 寺島久美子 | (東京都立多摩総合医療センター) |
| 0-220 | 鼻副鼻腔非扁平上皮癌における高リスク型 HPV 感染の検討 | 本郷貴大 | (九州がんセンター) |
| 0-221 | 鼻腔に発生した類基底細胞扁平上皮癌例 | 山崎 開 | (滋賀医科大学) |
| 0-222 | 鼻中隔多形腺腫由来腺様嚢胞癌の 1 例 | 岡 恒宏 | (久留米大学) |

第 41 群 中咽頭癌・HPV (15:10~16:10)

座長：門田 伸也 (四国がんセンター) 小村 豪 (国立がん研究センター中央病院)

- 0-223 日本の HPV 関連中咽頭癌症例数の動向および男性
に対する HPV ワクチン接種の実態について 大谷美樹 (東海大学)
- 0-224 HPV 関連中咽頭癌における HPV 遺伝子型と臨床転
帰の関連 岸川敏博 (大阪大学)
- 0-225 日本における HPV 関連中咽頭がん患者の身体的、
心理社会的、経済的負担に関する質的研究 中平光彦 (埼玉医科大学国際医療セ
ンター)
- 0-226 中咽頭癌症例30例の臨床的検討 富田理美 (神戸大学)
- 0-227 中咽頭上壁癌に対する治療戦略の後方視的検討 福里壮一郎 (東京慈恵会医科大学)
- 0-228 男性の HPV ワクチン接種に対する公的助成の現状 室野重之 (福島県立医科大学)

第7会場 (仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-A)**第 42 群 鼻腔形態・鼻出血** (13:10~14:10)

座長：平野康次郎 (昭和医科大学) 太田 康 (東京北医療センター)

- 0-229 Bernard-Soulier 症候群患者に対する鼻腔形態改善
手術の経験 依田俊也 (昭和医科大学)
- 0-230 上弯を伴う鼻中隔弯曲症に対する内視鏡下篩骨骨切
り術の臨床的検討 由井亮輔 (東京慈恵会医科大学)
- 0-231 流体解析による新しい鼻中隔手術法のアイデア 浅間洋二 (あさま耳鼻咽喉科医院)
- 0-232 難治性鼻出血に対する手術室での止血処置、蝶口蓋
動脈焼灼術の有効性 武市直大 (大阪医科薬科大学)
- 0-233 耳鼻咽喉科医師に対するアンケート調査から考える
オスラー病診療における問題点 寺田哲也 (大阪医科薬科大学)
- 0-234 鼻腔形態異常に対する内視鏡 AI 診断支援システム
の開発 (第二報) 平野康次郎 (昭和医科大学)

第 43 群 アレルギー性鼻炎 (14:10~15:10)

座長：青井 典明 (島根大学) 菅原 充 (東北公済病院)

- 0-235 ダニ舌下免疫療法の効果と脱落要因の検討 藤井達也 (JA 高知病院)
- 0-236 2025年花粉症シーズンにおけるオマリズマブ使用例
の詳細な検討 安達一雄 (あだち耳鼻咽喉科)
- 0-237 花粉症重症化ゼロ作戦モデル地区・大阪における市
民公開講座による重症化予防啓発の試み 川島佳代子 (大阪はびきの医療センタ
ー)
- 0-238 1歳6か月児における鼻腔および腸内細菌叢とアレ
ルギー性鼻炎との関連の検討 吉田加奈子 (福井大学)
- 0-239 匿名医療保険等関連情報データベース (NDB) を
用いた季節性アレルギー性鼻炎患者診療に関する検
討 郡山みな美 (千葉労災病院)
- 0-240 アレルギー性鼻炎におけるスギ花粉感作率36年間の
推移と空中花粉 宇佐神 篤 (東海花粉症研究所)

第 44 群 鼻科手術 (15:10~16:10)

座長：野村 和弘（仙塩利府病院）井之口 豪（加古川中央市民病院）

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------|
| 0-241 | 内視鏡下鼻副鼻腔手術におけるサージセル・パウダー・アブソーバブル・ヘモスタットの使用経験 | 中筋康太 | （小田原市立病院） |
| 0-242 | 新規薬剤溶出型副鼻腔ステント（PROPEL）が内視鏡下鼻副鼻腔手術後の粘膜治癒に及ぼす影響の検討 | 細矢 慶 | （鼻とにおいのクリニック池袋） |
| 0-243 | 好酸球性副鼻腔炎におけるスタチン内服と術後再発の関連：単施設後方視的観察研究 | 佐々木絃人 | （草加市立病院） |
| 0-244 | 内視鏡下鼻副鼻腔手術後の発熱をきたす要因について | 福島果子 | （千鳥橋病院） |
| 0-245 | 好酸球性鼻副鼻腔炎術後再発症例に対し、当科でDraf手術を施行した症例の検討 | 田中秀峰 | （筑波大学） |
| 0-246 | 当科における鼻中隔手術4型（鼻中隔外鼻形成術）の治療成績 | 飯村慈朗 | （国際医療福祉大学市川総合病院） |

第8会場（仙台国際センター展示棟 1F 会議室4-B）**第 45 群 甲状腺・副甲状腺** (13:10~14:10)

座長：岸川 敏博（大阪大学）藤井慶太郎（筑波大学）

- | | | | |
|-------|--|------|------------|
| 0-247 | 難治の甲状腺眼症にテプロツムマブの使用経験 | 横山純吉 | （名戸ヶ谷病院） |
| 0-248 | 当科における原発性副甲状腺機能亢進症の手術成績と術前iPTH値に関連する因子に関する検討 | 内田晶子 | （自治医科大学） |
| 0-249 | 術前に悪性所見を認めなかった甲状腺結節手術症例の検討 | 井澤 幹 | （済生会宇都宮病院） |
| 0-250 | 当科で経験した呼吸困難を伴ったバセドウ病症例 | 太田伸男 | （東北医科薬科大学） |
| 0-251 | 血腫除去術を回避できた副甲状腺出血の一例 | 竹内杏一 | （松江赤十字病院） |
| 0-252 | SLE患者における大腸菌敗血症に続発した甲状腺膿瘍の一例 | 斉原衣里 | （三重大学） |

第 46 群 甲状腺癌 1 (14:10~15:10)

座長：上村 裕和（奈良県立医科大学）富岡 利文（国立がんセンター東病院）

- | | | | |
|-------|-------------------------------------|------|-----------|
| 0-253 | 内視鏡補助下甲状腺手術（VANS）300例の報告 | 能田拓也 | （金沢医科大学） |
| 0-254 | 当科での甲状腺乳頭癌に対する内視鏡補助下手術の有効性と安全性 | 大原賢三 | （旭川医科大学） |
| 0-255 | 進行・再発甲状腺癌に対するレンパチニブ治療の実臨床成績と予後因子の検討 | 鈴木健介 | （関西医科大学） |
| 0-256 | 当科におけるEncorafenib、Binimetinibの使用経験 | 川上 理 | （金沢医科大学） |
| 0-257 | 内頸静脈内に腫瘍塞栓を来した甲状腺乳頭癌の1例 | 平田智也 | （三重大学） |
| 0-258 | 甲状腺葉峡部切除術後における甲状腺機能低下の予測因子に関する検討 | 井手健太 | （足利赤十字病院） |

第 47 群 肉腫・軟部腫瘍 (15:10~16:10)

座長：三谷 浩樹 (がん研有明病院) 岡野 渉 (国立がん研究センター東病院)

- | | | | |
|-------|--|------|----------------|
| 0-259 | 舌に生じた炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の一例 | 澤田万怜 | (日本医科大学千葉北総病院) |
| 0-260 | 頸部に発生したデスモイド型線維腫症の2例 | 佐藤宏香 | (横浜市立大学) |
| 0-261 | 頸部脂肪肉腫を疑い根治切除を試みた2症例 | 増井貴嗣 | (四国がんセンター) |
| 0-262 | 当科における頭頸部脂肪肉腫の治療例の検討 | 竹市憲人 | (三重大学) |
| 0-263 | 側頭骨巨細胞腫における特徴的画像所見とデノスマブ治療効果—外耳道腫瘍として発見された2症例— | 大内陽平 | (香川大学) |
| 0-264 | IgG4 関連疾患の診断基準を満たした木村病の治療経験 | 戸田幸歩 | (西神戸医療センター) |

第9会場 (ウェスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム竹)**第 48 群 頭頸部 1** (14:40~15:40)

座長：鈴木 政美 (自治医科大学附属さいたま医療センター) 川崎 洋平 (秋田大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|----------|
| 0-265 | 薬物療法で長期生存を得た篩骨洞癌の1例 | 長田裕子 | (横浜市立大学) |
| 0-266 | 上咽頭癌の多発肺転移が完全寛解し長期生存している1例 | 宮本俊輔 | (北里大学) |
| 0-267 | 頸部神経鞘腫手術における神経損傷の減少をめざした止血法の工夫 | 嶋根俊和 | (昭和医科大学) |
| 0-268 | 下咽頭壊死による総頸動脈破裂に対して咽頭喉頭食道摘出術を施行し救命し得た一例 | 中島啓輔 | (名古屋大学) |
| 0-269 | 内頸動脈出血をきたし塞栓術を施行した陽子線治療後の上咽頭腺様嚢胞癌の一例 | 橋本留佳 | (旭川医科大学) |
| 0-270 | 神経線維腫症I型を背景とした甲状腺動脈破裂後に止血術を施行した2例 | 吉邨麻南美 | (横浜市立大学) |

第10会場 (ウェスティンホテル仙台 2F グランドボールルーム雀)

第 49 群 頭頸部 2

(14:30~15:30)

座長：深澤 雅彦 (聖マリアンナ医科大学) 池田 雅一 (福島県立医科大学)

- | | | | |
|-------|-----------------------------------|------|--------------------|
| 0-271 | 大胸筋皮弁を用いた段階的再建によって良好な嚥下機能を得た下咽頭癌例 | 草野純子 | (滋賀県立総合病院) |
| 0-272 | 気道閉塞が危惧され治療に工夫を要した喉頭蓋病変の2例 | 石川翔也 | (NTT 東日本関東病院) |
| 0-273 | 経口・経頸部アプローチ併用で摘出した巨大副咽頭間隙腫瘍の一例 | 榎山香保 | (北里大学) |
| 0-274 | 術前診断に苦慮した同側多発性頸部迷走神経鞘腫の1例 | 川勝大河 | (京都岡本記念病院) |
| 0-275 | 2次性膜性腎症を合併した中咽頭がんの1例 | 嶋田大雅 | (香川大学) |
| 0-276 | 体幹部原発悪性腫瘍の頭頸部領域の転移における外科的治療の検討 | 島崎幹夫 | (自治医科大学さいたま医療センター) |

第11会場 (ウェスティンホテル仙台 3F エルミタージュ)

第 50 群 頭頸部 3

(13:10~14:10)

座長：稲井 俊太 (東京女子医科大学) 千田 邦明 (山形大学)

- | | | | |
|-------|--|------|--------------|
| 0-277 | 副咽頭間隙腫瘍手術における First Bite 症候群のリスク因子—頸動脈小体腫瘍を含めた臨床的検討— | 本郷由比 | (慶應義塾大学) |
| 0-278 | 頭頸部がん術前のサルコペニアと健康関連 QOL の関係について | 今井隆之 | (宮城県立がんセンター) |
| 0-279 | 頭部・顔面皮膚悪性腫瘍の頭頸部リンパ節転移例の検討 | 佐藤満雄 | (近畿大学) |
| 0-280 | 当科における関節リウマチ合併頭頸部扁平上皮癌の治療経験 | 河野 哲 | (筑波大学) |
| 0-281 | 導入化学療法を行った頸部食道癌の予後因子の解析—炎症性バイオマーカーについて— | 小野剛治 | (久留米大学) |
| 0-282 | 地域中核病院での頭頸部腫瘍センター設立について | 増淵達夫 | (千葉西総合病院) |

第 51 群 唾液腺腫瘍 (14:10~15:10)

座長：植木 雄志 (新潟大学) 別府 武 (埼玉県立がんセンター)

- | | | | |
|-------|---|-------|--------------------|
| 0-283 | 耳下腺腫瘍に対する画像・臨床指標を統合した悪性予測ノモグラムの検証 | 林 慶和 | (関西医科大学) |
| 0-284 | 診断に苦慮した耳下腺 Keratocystoma の 1 例 | 向井俊之 | (NTT 東日本関東病院) |
| 0-285 | 耳下腺良性腫瘍の手術適応と非手術例の経過 | 大澤梨真 | (横浜市立大学市民総合医療センター) |
| 0-286 | ワルチン腫瘍の診断に潜む罫 —経過観察の落とし穴と術前診断の限界— | 八木正夫 | (関西医科大学) |
| 0-287 | 唾液腺腺様嚢胞癌における MCTC 型肥満細胞の発現について | 木下一太 | (大阪医科薬科大学) |
| 0-288 | ラロトレクチニブで長期間病勢制御が得られた ETV6-NTRK3 融合遺伝子を有する唾液腺導管癌の一例 | 門松沙織里 | (横浜市立大学) |

第 52 群 甲状腺癌 2 (15:10~16:10)

座長：若杉 哲郎 (産業医科大学) 真栄田裕行 (琉球大学)

- | | | | |
|-------|---|------|------------------|
| 0-289 | 骨転移を契機に診断された甲状腺濾胞癌 4 例の検討 | 高柳 心 | (札幌医科大学) |
| 0-290 | 血栓回収療法により腫瘍塞栓と診断された甲状腺乳頭癌関連内頸動脈閉塞の 1 例 | 森谷真子 | (淡海医療センター) |
| 0-291 | 末期腎不全を合併した甲状腺濾胞腺癌症例に対するレンバチニブ導入経験 | 栗田惇也 | (千葉大学) |
| 0-292 | BRAF V600E 遺伝子変異陽性分化型甲状腺癌に対する Dabrafenib + Trametinib 併用療法の検討 | 高橋 薫 | (埼玉医科大学国際医療センター) |
| 0-293 | 当科における内視鏡補助下甲状腺手術 (VANS) の検討 | 大野十央 | (東京科学大学病院) |
| 0-294 | 当科における内視鏡下甲状腺手術 (VANS) 51 例の治療成績 | 犬丸 崇 | (広島大学) |

第12会場（仙台国際ホテル 2F 平成（東））

第 53 群 嚥下 2

(8:00~9:10)

座長：太田 淳（石巻赤十字病院）鹿野 真人（大原綜合病院）

- | | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|----------------|
| 0-295 | 地域医療支援病院における誤嚥性肺炎入院症例の解析 | 木村百合香 | （昭和医科大学江東豊洲病院） |
| 0-296 | 当院における介護認定度と誤嚥性肺炎の関連について | 松本浩平 | （五島中央病院） |
| 0-297 | 倉敷中央病院における嚥下サポートチームの活動と試み | 木村俊哉 | （倉敷中央病院） |
| 0-298 | 当院における嚥下スクリーニングの検討 | 増田聖子 | （熊本労災病院） |
| 0-299 | 声帯内方移動術前後の高解像度マノメトリーの変化について | 山野貴史 | （福岡歯科大学） |
| 0-300 | マウス咽頭収縮筋における培養筋芽細胞移植効果の検討 | 峯崎晃充 | （佐賀大学） |
| 0-301 | ラット灌流モデルによる喉頭・気管感覚の嚥下惹起性に関する影響と嚥下中枢応答 | 嶋崎絵里子 | （佐賀大学） |

第 54 群 内視鏡・ロボット手術

(14:10~15:20)

座長：小宗 徳孝（九州大学病院）向川 卓志（静岡県立静岡がんセンター）

- | | | | |
|-------|---|-------|----------------|
| 0-302 | 咽喉頭表在癌の手術手技習得を目的とした佐藤式彎曲型開口器付口腔咽喉頭直達鏡での扁桃・声帯手術の経験 | 竹内錬太郎 | （国際医療福祉大学成田病院） |
| 0-303 | TORS のために開発された日本発開口器付口腔咽喉頭直達鏡佐藤式彎曲型による経口切除 | 渡部佳弘 | （国際医療福祉大学成田病院） |
| 0-304 | 当科で実施した経口的ロボット支援手術60症例の検討 | 九鬼伴樹 | （藤田医科大学） |
| 0-305 | 下咽頭表在癌症例における咽頭ヨード不染帯と食道ヨード不染帯の関係 | 渡邊昭仁 | （恵佑会札幌病院） |
| 0-306 | 経口蓋法にて摘出した上咽頭神経鞘腫の一例 | 山田光一郎 | （倉敷中央病院） |
| 0-307 | 小開頭・内視鏡併用によるハイブリッド頭蓋底手術：導入後11例の解析 | 長岡真人 | （東京慈恵会医科大学） |
| 0-308 | 下咽頭癌経口的手術における経皮的喉頭挙上法（PLET）の有用性 | 小山哲史 | （鳥取大学） |

第 55 群 化学放射線療法 (15:20~16:20)

座長：片桐 克則（岩手医科大学） 中目亜矢子（宮城県立がんセンター）

- | | | | |
|-------|--|------|------------------|
| 0-309 | 中咽頭癌 T4 症例に対する RADPLAT の治療成績 | 加納里志 | (北海道大学) |
| 0-310 | 下咽頭癌 CRT 後再発にたいし下咽頭喉頭全摘を行うも、遊離空腸再建に難渋し有茎皮弁にて再建した症例 | 坂井利彦 | (国立がん研究センター中央病院) |
| 0-311 | 口腔癌に対する超選択的動注化学放射線療法 (RAD-PLAT) の検討 | 北村公二 | (大阪国際がんセンター) |
| 0-312 | 化学放射線治療を施行した下咽頭癌 T4a 症例の検討 | 宮丸 悟 | (熊本大学) |
| 0-313 | 化学放射線療法終了後に HIV 脳症を発症した HPV 関連中咽頭癌の 1 例 | 小泉絢子 | (東京女子医科大学) |
| 0-314 | 当科における化学放射線療法中の体重減少と予後についての検討 | 中山雅博 | (筑波大学) |

第14会場 (仙台国際ホテル 2F 平成 (西))

第 56 群 免疫療法 (13:10~14:10)

座長：寺田 友紀（兵庫医科大学） 篠崎 剛（国立がんセンター東病院）

- | | | | |
|-------|---|-------|--------------|
| 0-315 | 頭頸部癌再発症例に対する iPS-NKT 細胞によるがん免疫細胞療法の評価 | 飯沼智久 | (千葉大学) |
| 0-316 | 光免疫療法により長期に局所制御を得ている上咽頭癌局所再発の一例 | 每熊孝介 | (横浜市立大学) |
| 0-317 | 光免疫療法後の病理組織学的変化 | 中川世来生 | (関西医科大学) |
| 0-318 | 光免疫療法後の IR700 早期蛍光回復の発見と機序的考察 | 田中英基 | (東京医科大学病院) |
| 0-319 | メトロノミック光線力学療法 (m-PDT) の概念を応用したメトロノミック光免疫療法 (m-PIT) の基礎的検討 | 山崎直弥 | (防衛医科大学校) |
| 0-320 | 初診時に遠隔転移を伴った頭頸部癌症例におけるペムブロリズマブの使用成績 | 白倉 聡 | (埼玉県立がんセンター) |

第 57 群 頭頸部癌 臨床・疫学 (14:10~15:10)

座長：安原 一夫（帝京大学）対馬那由多（北海道大学）

- | | | | |
|-------|--|------|--------------|
| 0-321 | 原発不明癌—頸部リンパ節症例に関する多施設後方視的臨床的検討 | 笠原 健 | (慶應義塾大学) |
| 0-322 | 当院における上咽頭癌に対する AJCC/UICC 第 9 版 TNM 分類の予後予測精度および臨床的有用性の検討 | 渡邊 峻 | (東京医科大学) |
| 0-323 | 中下咽頭癌の外側咽頭後リンパ節転移予測についての検討 | 牛呂幸司 | (京都医療センター) |
| 0-324 | 40年間の女性喉頭癌症例における臨床的検討 | 村田賢紀 | (大阪国際がんセンター) |
| 0-325 | 非喫煙喉頭癌症例の40年間の臨床的検討 | 藤井 隆 | (大阪国際がんセンター) |
| 0-326 | 全国がん登録データを用いた頭頸部がん罹患状況の都道府県別格差に関する検討 | 川北大介 | (名古屋市立大学) |

第 58 群 頭頸部癌 基礎 (15:10~16:20)

座長：小幡 和史（東海大学）福田裕次郎（川崎医科大学）

- | | | | |
|-------|--|------|------------|
| 0-327 | 唾液腺癌における p63 の役割解明および治療への応用 | 大柳政彦 | (札幌医科大学) |
| 0-328 | 頭頸部癌における RNA メチル化 (m6A) 解析について | 三澤 清 | (浜松医科大学) |
| 0-329 | HDAC 阻害剤と TNF α または LSR 抗体の併用による唾液腺癌のアポトーシス促進作用について | 西田壮志 | (帯広協会病院) |
| 0-330 | スタチン系薬剤の YAP1 抑制作用に着目した頭頸部扁平上皮癌の臨床的および基礎的検討 | 樽谷 勇 | (九州大学) |
| 0-331 | HPV 発現を可視化した中咽頭癌の空間遺伝子発現解析 | 竹内一隆 | (浜松医科大学) |
| 0-332 | 外耳道扁平上皮癌の腫瘍増殖・遊走能に対する NLRP3 阻害の影響 | 小宗徳孝 | (九州大学) |
| 0-333 | 良性耳下腺腫瘍における VEGF、Vasohibin-1 と Vasohibin-2 の発現 | 舘田 豊 | (東北医科薬科大学) |

XIX ポスター

ポスター自由討論 1日目 5月21日 (木)

ポスター会場 (仙臺緑彩館 1F 交流体験ホール)

(16:00~17:00)

P1-001	鼻茸を伴う難治性慢性鼻副鼻腔炎に対する JESREC 分類でのテゼベルマブの有効性	藤枝重治	(福井大学)
P1-002	当科における好酸球性副鼻腔炎に対するメボリズマブの使用経験	吉田知史	(九州大学)
P1-003	鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎へのメボリズマブの効果について	佐藤輝幸	(東北医科薬科大学)
P1-004	内視鏡下鼻副鼻腔手術 (ESS) と術前口腔内環境に関する検討	縫田竜青	(福岡歯科大学)
P1-005	舌下免疫療法の治療脱落要因の検討	増野 聡	(牧の原なのはな耳鼻咽喉科)
P1-006	鼻骨骨切りを併施した鼻中隔外鼻矯正術における治療効果の探索的検討	山本圭佑	(札幌医科大学)
P1-007	empty nose syndrome に対するポリソムノグラフィと CPAP の有用性	樋口良太	(九州大学病院)
P1-008	当院で経験した鼻中隔膿瘍の 2 例	原口めぐみ	(神尾記念病院)
P1-009	Pott's puffy tumor の 2 例	伊藤文展	(東京医療センター)
P1-010	副鼻腔炎による眼窩先端症候群が疑われた Fisher 症候群の 1 例	鈴木 陽	(名古屋市立大学)
P1-011	当科で経験した砂粒腫様骨形成線維腫の 3 例	倉沢俊光	(筑波大学)
P1-012	鼻涙管に発生した二重表現型鼻腔副鼻腔肉腫の一例	赤池亮太	(産業医科大学)
P1-013	鼻副鼻腔放線菌症の一例	芦田直毅	(大阪大学)
P1-014	経皮感作後の経鼻抗原曝露による鼻腔好酸球性炎症の発症	永野広海	(鹿児島大学)
P1-015	当センターで施行した気管切開症例の検討	櫛橋幸民	(千葉西総合病院)
P1-016	開院以来53年間の気道異物症例の統計的解析	亀島真由佳	(藤田医科大学病院)
P1-017	診断に苦慮した喉頭の嚢胞性疾患の 2 例	島津春香	(昭和医科大学横浜市北部病院)
P1-018	喉頭内視鏡により急性壊死性食道炎が想起され診断へと至った例	田中義人	(小田原市立総合医療センター)
P1-019	気道病変で発症した再発性多発軟骨炎の 2 例	徳留卓俊	(昭和医科大学藤が丘病院)
P1-020	頭頸部癌患者における嗜好性食提供の検討 — 「あんべみで食」の後方視的解析—	松井祐興	(日本海総合病院)
P1-021	脳血管障害による嚥下障害例の検討	神戸史乃	(公立置賜総合病院)
P1-022	嚥下障害を契機に診断された多量心嚢液貯留の 1 例	山内麻由	(東海大学)
P1-023	PFAPA (periodic fever, aphthous stomatitis, pharyngitis, and cervical adenitis) 症候群の成人 4 例	西嶋文美	(翠明会山王病院)
P1-024	BiZact による口蓋扁桃摘出術の臨床的検討	福村桜子	(聖マリア病院)

P1-025	閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する術式の比較 (CWICKs 対 barbed reposition pharyngoplasty)	山内智彦	(新小山市民病院)
P1-026	自発性異常味覚症例の臨床的検討	春名威範	(兵庫医科大学)
P1-027	術中 CT を用いて摘出し得た副咽頭間隙迷入魚骨の 1 例	和地嶺花	(東京科学大学)
P1-028	自転車ブレーキハンドルが翼口蓋窩に到達した穿通性顔面外傷の一例	松尾絵理香	(福岡大学)
P1-029	Before, with, and after COVID-19における中耳炎と扁桃炎の推移	丸山裕美子	(黒部市民病院)
P1-030	咽後膿瘍として治療開始後に脊柱管感染が判明した一例	上村健太	(大阪公立大学)
P1-031	縦隔ドレナージを併施した降下性縦隔炎合併の深頸部膿瘍例	松本宗一	(高知大学)
P1-032	形態学的解析を用いた上咽頭癌の EBV 感染様式とその臨床的意義の検討	近藤 悟	(金沢大学)
P1-033	壊死性リンパ節炎として治療され、後に中咽頭癌と診断された 2 例	伊木健浩	(倉敷中央病院)
P1-034	咽頭喉頭蓋ヒダに基部をもち食道に嵌頓した有茎性線維上皮性ポリープの一例	川合雄太	(日本医科大学)
P1-035	消化管内科、上部消化管外科と連携して手術加療を行った食道癌例の検討	中村匡孝	(兵庫医科大学)
P1-036	喉頭癌患者における自殺リスクの検討	宮田涼雅	(滋賀医科大学)
P1-037	声門下に発生した腺様嚢胞癌の一例	要田知新	(和歌山県立医科大学)
P1-038	進行再発唾液腺腺様嚢胞癌の遺伝子変異解析：全国 373 例のがんゲノムデータベースを用いた検討	久徳貴之	(鹿児島大学)
P1-039	外側側頭骨切除を含む拡大耳下腺全摘術を施行した耳下腺癌の 2 例	井上大志	(小倉記念病院)
P1-040	BRAF・MEK 阻害薬により気道狭窄の改善がみられた甲状腺乳頭癌の 1 例	加藤 裕	(大阪大学病院)
P1-041	当院における selpercatinib の使用経験	友田智哲	(伊藤病院)
P1-042	高齢者の切除不能蝶形骨洞神経内分泌癌に対し Pembrolizumab 単剤療法が奏功した一例	百田稜那	(東京医科大学)
P1-043	BRAF/MEK 阻害薬中に重篤な肝障害が発生したが、異なる BRAF/MEK 阻害薬へ変更し治療継続した甲状腺癌の 1 例	今井清心	(東京医科大学)
P1-044	超選択的動注化学療法併用放射線治療、根治手術施行後の局所再発例に対する頭頸部アルミノックス治療の経験	久世文也	(中部国際医療センター)
P1-045	当科における 80 歳以上の頭頸部扁平上皮癌患者に対する QUAD shot 照射の治療経験	河野通久	(旭川医科大学)
P1-046	高齢頭頸部がん患者での CT を用いた骨格筋量評価の有用性	比嘉輝之	(琉球大学)
P1-047	化学療法が奏功した遠隔転移を伴う頸部硬化型横紋筋肉腫の 1 例	池田智紀	(滋賀医科大学)
P1-048	著しい甲状腺腫大をきたしたバセドウ病の 2 症例	速水菜々子	(近畿大学病院)
P1-049	非定型副甲状腺腫瘍の一例	中嶋海帆子	(聖隷浜松病院)

P1-050	完全菜食主義者（ビーガン）に生じた二次性副甲状腺機能亢進症の1例	大根田優樹	（上尾中央総合病院）
P1-051	頸部デスマイド腫瘍を呈した Gardner 症候群の1例	横山沙樹	（近畿大学・臨床研修センター）
P1-052	頸部静脈奇形に対し外科的切除を施行した一例	大塚万理乃	（弘前大学）
P1-053	感音難聴の進行を認めたベーチェット病の一例	勅使河原理沙	（東京大学）
P1-054	アスピリン過量摂取による感音難聴の二例	村山正和	（昭和医科大学）
P1-055	シスプラチン関連難聴に対する遺伝子検査の検討	坂田健太郎	（福岡大学 筑紫病院）
P1-056	当科で聴力評価を行った小児白金製剤投与症例の検討	伊勢桃子	（熊本大学病院）
P1-057	外耳道の脂漏性角化症に対する液体窒素凍結療法で治療を行った一例	亀田茉里	（順天堂大学）
P1-058	当院における好酸球性中耳炎に対する治療効果の検討	安田大志	（天理よろづ相談所病院）
P1-059	ステロイド抵抗性 ANCA 関連血管炎性中耳炎のリンキシマブが奏功した1例	甲賀鉄平	（大阪公立大学）
P1-060	当科で経験した乳様突起炎の3例	増満俊喜	（山口大学）
P1-061	術後10年以上経過後に感染による抜去・再埋込に至った人工内耳の3症例	西村理宇	（兵庫医科大学）
P1-062	小児耳科手術後に生じた環軸椎回旋位固定の一例	塚田彩美	（宮崎大学）
P1-063	耳鳴に対し鬚風と肩井への円皮鍼が効果がみられた症例	犬飼賢也	（いぬかい耳鼻科クリニック）
P1-064	鼓膜再生療法症例の検討	岡 晋一郎	（国際医療福祉大学三田病院）
P1-065	側頭骨内顔面神経鞘腫の治療の検討	久保朋子	（神戸市立医療センター中央市民病院）
P1-066	新規骨導インプラント（Osia）装用例における主観的聴取評価 —APHAB および SSQ12 を用いた検討—	西原江里子	（愛媛大学）
P1-067	当科における聴器癌の予後予測因子の検討	石川智喬	（横浜市立大学）
P1-068	純音聴検シミュレーション・マスキングに関する Web 教材の開発	和田彩乃	（帝京大学）
P1-069	宮崎県における補聴器購入助成事業の経過	永友陽菜	（宮崎大学）
P1-070	in vivo 同時記録による聴覚伝導路の階層的カルシウムイメージング	穂吉亮平	（獨協医科大学埼玉医療センター）
P1-071	大地震後のめまい感による生活支障度と予後に関する要因について	角田玲子	（目白大学）
P1-072	メニエール病確定診断例におけるめまい発作と聴力経過	塚田景大	（信州大学）
P1-073	めまい診療における AI 鑑別診断を前提とした Web 問診の作成	関根和教	（医療法人せきね耳鼻咽喉科医院）
P1-074	メニエール病様症状を示した非典型コーガン症候群の内耳造影 MRI と非造影 MRI の検討	津久井菜月	（JCHO 東京新宿メディカルセンター）
P1-075	当院における小児めまい症例についての検討	園田世里夏	（福岡市立こども病院）
P1-076	めまい単独で発症した後方循環系脳梗塞の1例	大野左知子	（名古屋市立大学）

- | | | | |
|--------|--|------|-------------------|
| P1-077 | 地域枠入学者の卒後キャリア形成—過疎地域勤務が専門医取得と大学院進学に与える影響— | 眞崎達也 | (山口大学) |
| P1-078 | 耳鼻咽喉科クリニックにおける高齢者を対象とした往診・在宅医療 宇都宮市での6年間のまとめ | 蒲 伸泰 | (四葉みみ・はな・のどクリニック) |
| P1-079 | 耳鼻咽喉科医による医療者向けデジタルワークショップの実践報告：長期伴走型と短期体験型の2つの試み | 木村翔一 | (福岡大学) |

ポスター自由討論 2日目 5月22日 (金)

ポスター会場 (仙臺緑彩館 1F 交流体験ホール)

(16:00~17:00)

- | | | | |
|--------|--|-------|--------------------|
| P2-001 | 指定難病認定を受けた好酸球性鼻副鼻腔炎患者の疾患コントロールの実態：COMPASS study 第2報 | 都築建三 | (兵庫医科大学) |
| P2-002 | CRSwNPと喘息を併存する患者におけるデュピルマブの実臨床での有効性：グローバル AROMA レジストリ | 川島佳代子 | (大阪はびきの医療センター) |
| P2-003 | 造血幹細胞移植前副鼻腔スクリーニングと移植後副鼻腔炎の検討 | 長谷川雅世 | (自治医科大学さいたま医療センター) |
| P2-004 | 新潟県新潟市の大学生を対象とした10年間4回のアレルギー性鼻炎に関するアンケート調査結果の検討 | 佐藤克郎 | (新潟医療福祉大学) |
| P2-005 | スギのユーラシア大陸の分布とそれを裏付けるマンモスの記録 | 三好 彰 | (三好耳鼻咽喉科クリニック) |
| P2-006 | 鼻中隔・外鼻術後症例に対する Openseptorhinoplasty の検討 | 紀田宝那 | (JCHO 大阪病院) |
| P2-007 | 当院における鼻副鼻腔腺様嚢胞癌の治療成績 | 大谷晃嗣 | (東京慈恵会医科大学) |
| P2-008 | 超高齢者の難治性前頭洞炎に伴う皮下膿瘍の一例 | 楊 鈞雅 | (愛知医科大学) |
| P2-009 | 複視を伴う副鼻腔嚢胞を外来局所麻酔下に開放し改善を得た2例 | 佐藤純一 | (福島県立医科大学) |
| P2-010 | 急性副鼻腔炎による眼窩内膿瘍、海綿静脈洞血栓症、敗血症性肺塞栓症を来した1例 | 山口知子 | (北里大学) |
| P2-011 | 鼻腔に発生した HPV-related multiphenotypic sinonasal carcinoma (HMSC) の2例 | 大野智里 | (磐田市立総合病院) |
| P2-012 | 上顎歯肉癌が疑われた骨破壊を伴う放線菌症例 | 藤森 栞 | (東近江総合医療センター) |
| P2-013 | メチマゾール誘発嗅上皮障害マウスにおける Elezanumab の嗅神経再生促進効果について | 森 恵莉 | (東京慈恵会医科大学) |
| P2-014 | 当科における喉頭肉芽腫症例の検討 | 大脇成広 | (滋賀医科大学) |
| P2-015 | 当院 NICU における気管切開術後患児の在宅移行状況とその取り組みについて | 須藤 敏 | (沖縄県立中部病院) |
| P2-016 | 右声帯腫瘍が喉頭結核であった一例 | 望月春香 | (トヨタ記念病院) |
| P2-017 | 短時間のコンクリート粉塵暴露による急性喉頭蓋炎例 | 榊 和哉 | (福岡徳洲会病院) |
| P2-018 | 特発性潰瘍性喉頭炎と経口避妊薬の関連についての報告 | 波多野雅輝 | (国際医療福祉大学) |

- | | | | |
|--------|---|-------|-----------------|
| P2-019 | 音声改善手術が梨状陥凹容量と音響特性に及ぼす影響 | 水田智大 | (久留米大学) |
| P2-020 | 誤嚥防止術後における包括的リハビリ介入と摂食機能改善の関連 | 篠原秀平 | (山口大学) |
| P2-021 | 放射線治療を行った下咽頭癌の嚥下障害に関する検討 | 田浦政彦 | (浜の町病院) |
| P2-022 | 周期性発熱と咽頭痛を契機に診断された成人発症のPFAPA症候群の一例 | 方波見里奈 | (昭和医科大学藤が丘病院) |
| P2-023 | 扁桃摘出術における BiZact™ の有用性の検討 | 馬越優征 | (浜松医科大学) |
| P2-024 | 症例報告：舌扁桃炎に対する舌根扁桃切除における、コプレーションシステムの活用 | 岩田美咲 | (大分大学) |
| P2-025 | 亜鉛補充不応の味覚障害に対する神経障害性疼痛薬の治療成績 | 山村幸江 | (東京女子医科大学) |
| P2-026 | 術中操作による折損を超音波検査で把握し摘出し得た舌迷入魚骨異物の一例 | 大塚真司 | (東京医科大学) |
| P2-027 | 前頸部外傷により縦隔気腫を来した一例 | 野澤皓貴 | (昭和医科大学) |
| P2-028 | 耳管咽頭口の腫瘍摘出により耳管機能が改善した1例 | 高岡昇司 | (日本医科大学) |
| P2-029 | 当院で経験した咽頭梅毒の3例 | 竹森菜咲 | (高知大学) |
| P2-030 | 歯ブラシ外傷による小児深頸部膿瘍に対して穿刺排膿が奏功した1例 | 山本伊万里 | (自治医科大学) |
| P2-031 | 舌・口腔底癌の頸部の取り扱いに関する意識調査 [第2報] | 松塚 崇 | (朝日大学病院) |
| P2-032 | 沖縄県における中咽頭癌の発症に関する生活習慣とアルコールの代謝に関連する遺伝子多型の検討 | 比嘉朋代 | (琉球大学) |
| P2-033 | 経口腔的に切除し得た中咽頭 NUT carcinoma の一例 | 松下大佑 | (弘前大学) |
| P2-034 | 当院における耳鼻咽喉科・消化器内科合同の経口的手術の治療成績 | 藤井勇記 | (北野病院) |
| P2-035 | 早期声門癌の治療後音声・嚥下機能に関する検討 | 仲宗根和究 | (琉球大学) |
| P2-036 | 非典型的放射線誘発性悪心嘔吐を呈した神経内分泌癌混在喉頭扁平上皮癌の1例 | 相原勇介 | (東京医科大学) |
| P2-037 | 超高齢者の鼻腔原発神経内分泌癌症例 | 楠 威志 | (順天堂大学) |
| P2-038 | 両側同時発生の耳下腺基底細胞腺腫例 | 西幹雅俊 | (藤田医科大学 ぼんたね病院) |
| P2-039 | 当科で経験したサイバーナイフ治療が奏功した超高齢者の耳下腺癌例 | 佐藤克海 | (東北医科薬科大学) |
| P2-040 | 異所性甲状腺癌の一例 | 羽生健治 | (東京医科大学) |
| P2-041 | 当科における再発・転移頭頸部癌症例におけるペンプロリズム療法法の検討 | 山本祐輝 | (大阪公立大学) |
| P2-042 | Ipilimumab + Nivolumab で irAE 関連 GBS 様多発神経根ニューロパチーを発症した1例 | 兒島大貴 | (長野市民病院) |
| P2-043 | 当科で光免疫治療を行った症例の検討 | 竹田大樹 | (熊本大学) |
| P2-044 | 当院における頭頸部癌患者に対する緩和放射線治療の症状改善効果 | 工藤恵蔵 | (公立置賜総合病院) |

P2-045	頭頸部癌に対する放射線治療施行時の鎮痛薬使用状況の検討	竹林慎治	(滋賀県立総合病院)
P2-046	SEER データベースを用いた頭頸部 Ewing 肉腫の生存率および死因の検討	清水惇史	(滋賀医科大学)
P2-047	甲状腺悪性腫瘍との鑑別を要した甲状腺結核の一例	塚田一哉	(北里大学)
P2-048	副作用により抗甲状腺薬の使用が困難であった Basedow 病術後に Hungry Bone Syndrome を呈した 1 例	成川陽一郎	(昭和医科大学藤が丘病院)
P2-049	甲状腺 MALT リンパ腫	塚田弥生	(黒部市民病院)
P2-050	当科にて経験した舌下腺に発症の悪性リンパ腫の一例	田口健太	(東北医科薬科大学病院)
P2-051	地域保育施設と連携し経口摂取支援を行った小児頸部リンパ管腫の一例	秋岡宏志	(奈良県総合医療センター)
P2-052	先天性血管拡張性大理石様皮斑による内頸動脈拡張・蛇行に伴い滲出性中耳炎、顔面神経麻痺を認めた一例	横山和乃	(横浜市立大学)
P2-053	急激な聴力低下およびムコーズ中耳炎を契機に判明したミトコンドリア病の 1 例	木勢彩香	(昭和医科大学藤が丘病院)
P2-054	シスプラチン治療既往のある小児に生じた両側性高音域感音難聴	多田剛志	(旭中央病院)
P2-055	頭頸部癌に対するシスプラチン併用化学放射線療法による聴覚障害の検討	鎌田恭平	(山形大学)
P2-056	右耳下部に生じた Dermoid Cyst に対し Postauricular approach による摘出を行った一例	奥田 弘	(順天堂大学・岐阜大学)
P2-057	液体窒素凍結療法を行った外耳道尋常性疣贅 3 例	佐々木 亮	(青森市民病院)
P2-058	好酸球性副鼻腔炎を伴う気管支喘息に合併した中耳炎に対してテゼペルマブが有効であった一例	三橋友里	(弘前大学)
P2-059	耳漏から Candida auris を検出した 3 症例の診断と治療経過	中居薫花	(兵庫県立はりま姫路総合医療センター)
P2-060	側頭部膿瘍を来した真珠腫性中耳炎の一例	榊田凌大	(岩手県立磐井病院)
P2-061	外耳道閉鎖・狭窄を伴う小耳症に合併した外耳道真珠腫の 2 症例	新井 仁	(東京北医療センター)
P2-062	ステロイド治療反応不良の進行性感音難聴例への内耳窓閉鎖術	菅 太一	(愛知医科大学)
P2-063	慢性耳鳴に対する VR 治療 ～第 2 報～	山岸達矢	(新潟大学)
P2-064	鼓膜穿孔例に対する手術成績の検討	三橋亮太	(聖マリア病院)
P2-065	顔面神経減荷術における術後聴力の評価	門脇嘉宣	(大分大学)
P2-066	当科における聴覚情報処理障害 12 症例の検討	秦 海人	(旭川医科大学)
P2-067	新型コロナウイルス感染症の流行前後におけるレセプト情報をもとにした耳科手術件数の推移に関する検討	假谷 伸	(川崎医科大学)
P2-068	一般就労者の補聴器装用阻害因子を探るパイロット研究	岡田 優	(関西福祉科学大学)
P2-069	ゼブラフィッシュ側線器有毛細胞障害モデルを用いた有毛細胞保護効果を有する薬物の検討	西村省吾	(山口大学)

- | | | | |
|--------|--|------|----------------------|
| P2-070 | 突発性難聴 Grade4 : 590例の治療成績と予後因子 (cVEMP、oVEMP) について | 河野敏朗 | (西横浜国際総合病院) |
| P2-071 | 前庭覚情報の感覚代行が健常人の重心動揺と姿勢制御に与える効果 | 戸村美紀 | (徳島大学) |
| P2-072 | 機能性めまい症例における体平衡の特徴 | 紺屋紗弓 | (近畿大学病院) |
| P2-073 | 変動する低音部感音難聴 (蝸牛型メニエール病) の造影・非造影 MRI 検査の特徴的所見について | 石井正則 | (JCHO 東京新宿メディカルセンター) |
| P2-074 | 新型 BPPV 治療練習用頭部模型の開発と頭位治療における浮遊耳石の移動様式の検討 | 高倉大匡 | (富山大学) |
| P2-075 | 先天性眼振の 4 例 | 片岡俊貴 | (JR 東京総合病院) |
| P2-076 | 幅広い耳鼻咽喉科手技教育を目的とした学生向けハンズオンセミナーの開発 | 井上貴博 | (旭川医科大学) |
| P2-077 | 奄美群島における耳鼻咽喉科外来の現状と離島耳鼻咽喉科医の必要性。 | 田畑貴久 | (福岡徳洲会病院) |
| P2-078 | Business Intelligence ツールを用いた手術収支の評価と運営の改善について | 角田篤信 | (順天堂大学練馬病院) |